

3.	海岸漂着物のモニタリング調査	3-1
3.1	背景	3-1
3.1.1	海岸漂着物処理推進法及び国の基本方針	3-1
3.1.2	沖縄県海岸漂着物対策地域計画	3-1
3.2	調査の目的	3-4
3.3	調査概要	3-4
3.3.1	実施項目	3-4
3.3.2	調査対象海岸	3-5
3.4	調査方法	3-14
3.4.1	調査枠の設定	3-14
3.4.2	海岸漂着物の回収・分類・測定調査	3-14
3.5	調査期間	3-17
3.6	調査実施体制	3-18
3.7	回収した海岸漂着物の適正な処理	3-18
3.8	調査結果の整理方法	3-19
3.8.1	海岸漂着物の回収・分類・測定	3-19
3.9	調査結果	3-21
3.9.1	海岸漂着物の回収・分類・測定調査	3-21
3.9.2	過年度のモニタリング調査結果との比較	3-40
3.9.3	特徴的な海岸漂着物の分析・測定	3-64
3.10	マイクロプラスチックに関する情報収集及び調査方法の検討	3-78
3.10.1	目的	3-78
3.10.2	調査地域	3-78
3.10.3	調査内容	3-78
3.10.4	本事業実施後の見通し	3-78
3.10.5	調査結果	3-79
3.10.6	まとめ	3-91

3. 海岸漂着物のモニタリング調査

3.1 背景

3.1.1 海岸漂着物処理推進法及び国の基本方針

海岸漂着物等の漂着状況の把握について、海岸漂着物処理推進法では、第 22 条において「国及び地方公共団体は、海岸漂着物等の発生の抑制を図るため必要な施策を効果的に推進するため、定期的に、海岸漂着物等の発生の状況及び原因に関する調査を行うよう努めなければならない。」としている。

また、国の基本方針においては、表 3.1-1 に示すとおり、海岸漂着物等の状況把握の必要性及び得られた情報の共有、更には沖縄県地域計画への反映方針が記載されている。

3.1.2 沖縄県海岸漂着物対策地域計画

平成 24 年度に見直しを行った、沖縄県地域計画の本項に関連する部分を表 3.1-2 に示す。

沖縄県地域計画では、「第 1 章 海岸漂着物対策の推進に関する基本的方向」において、海岸漂着物の発生状況、発生原因の実態を把握するため、定期的に調査を行うよう努め、更には積極的に広報するとしている。また、「第 2 章 沖縄県における海岸漂着物対策を推進するための計画」では、「その他配慮すべき事項」の一項目として「海岸漂着物のモニタリング」が記載されている。また、沖縄県で実施すべき具体的なモニタリング手法については、本調査の成果をもって沖縄県が策定後、沖縄県地域計画の資料として記載することとなっている。

したがって、本事業においては、回収や発生抑制等の対策に資するため、県内の海岸漂着物等の状況を把握するとともに、モニタリング手法を確立することを目的として、県内の代表的な海岸において海岸漂着物等のモニタリング調査を実施する。

表 3.1-1 国の基本方針における漂着状況把握に関する記載

国の基本方針の記載	
<p>第1 海岸漂着物対策の推進に関する基本的事項</p> <p>2. 海岸漂着物対策の基本的方向性</p> <p>(2) 海岸漂着物等の効果的な発生抑制</p> <p>② 発生の状況及び原因に関する実態把握</p> <p>ア 我が国の海岸漂着物等に関する調査</p> <p>我が国における海岸漂着物等の発生の実態には未解明の部分が多く残されており、海岸漂着物等の効果的な発生抑制のための施策を的確に企画し、実施するためには、まず、海岸漂着物等の発生の状況や原因について可能な限り把握し、施策の検討の資料として供することが必要である。</p> <p>このため、国や地方公共団体は、海岸漂着物等の発生の状況や原因を把握するため定期的に調査を行うよう努め、その結果を踏まえて海岸漂着物等の発生抑制を図るために必要な施策を企画立案し、実施するよう努める。</p> <p>イ 我が国から周辺国に漂着する物に関する実態把握</p> <p>海岸漂着物には周辺国から我が国の海岸に漂着するものも多くみられるが、一方で、我が国に由来するごみ等であって周辺国の海岸に漂着するものもある。良好な海洋環境の保全や周辺国との国際協力の推進を図る観点から、我が国から周辺国に漂着する物の発生抑制を図ることも重要であり、国は、我が国から周辺国に漂着する物について可能な限り実態の把握に努める。</p> <p>ウ 情報の共有</p> <p>国や地方公共団体は、我が国における海岸漂着物等の発生の状況や原因に関する調査の結果について、関係者間で情報を共有するよう努めるとともに、インターネット等を活用して積極的に国民に広報し、海岸漂着物の問題に関する普及啓発を図るよう努める。</p> <p>また、海岸漂着物等の実態については、民間団体等や学識経験者によって自主的に各種の調査活動がなされているところであり、国や地方公共団体はこれらの調査活動の結果を収集、整理し、施策に活用するよう努める。</p>	
<p>第2 地域計画の作成に関する基本的事項</p> <p>2. 作成に当たって留意すべき基本的事項</p> <p>(3) 海岸漂着物対策の実施に当たって配慮すべき事項そのた海岸漂着物対策の推進に関し必要な事項</p> <p>① モニタリングの実施</p> <p>(c) 普及啓発又は環境教育に関する事項</p> <p>ア 地域計画の実施による効果を確認するため、計画期間中又は計画終了後のモニタリングの実施について検討を行うことが望まれる。</p> <p>イ モニタリングの実施について地域計画に位置付ける場合、実施主体、モニタリングの内容、時期・頻度等を記載することが望まれる。</p>	

表 3.1-2 沖縄県海岸漂着物対策地域計画における漂着状況把握に関する記載

沖縄県海岸漂着物対策地域計画の記載	
<p>第1章 海岸漂着物対策の推進に関する基本的方向</p> <p>3. 沖縄県における海岸漂着物対策の基本的方向性</p> <p>(2) 海岸漂着物等の効果的な発生抑制</p> <p>② 発生の状況及び原因に関する実態把握</p> <p>海岸漂着物等の発生実態には未解明の部分が多い。海岸漂着物等の発生抑制のための効果的な施策を的確に企画・実施するためには、その発生実態を可能な限り把握することが必要である。</p> <p>沖縄県は、海岸漂着物等の発生状況、発生原因の実態を把握するため、定期的に調査を行うよう努め、得られたデータや把握した状況について、関係者間で情報を共有するよう努めるとともに、インターネット等を活用して積極的に広報し、海岸漂着物の問題に関する普及啓発を図るよう努めるものとする。また、海岸漂着物等の実態については、NPO等その他の民間団体等や学識経験者によって自主的に各種の調査活動がなされているところであり、沖縄県はこれらの調査活動の結果を収集、整理し、施策に活用するよう努めるものとする。</p>	
<p>第2章 沖縄県における海岸漂着物対策を推進するための計画</p> <p>4. その他配慮すべき事項</p> <p>(1) 海岸漂着物等のモニタリング</p> <p>沖縄県における海岸漂着物等の効果的な回収処理や発生抑制のための施策を実施するためには、海岸漂着物等の漂着状況や発生源等について可能な限り把握し、施策の検討の資料として供することが必要である。このため、沖縄県は、海岸漂着物等の漂着状況や発生源を把握するため定期的に調査（モニタリング）を行うよう努める他、NPO等の定期的な海岸漂着物対策に係る取組から得られる情報を踏まえ、海岸漂着物の基礎情報を整備するよう努めるものとする。</p> <p>また、沖縄県では、県内における将来の海岸漂着物対策に資するため、地域住民、民間団体、NPO等、地方公共団体等の関係者が取組める効果的な海岸漂着物等のモニタリング手法を策定する。</p>	

3.2 調査の目的

海岸漂着物等の効果的な回収処理や発生抑制等の対策を実施する上では、県内各地域の海岸漂着物等の漂着状況を把握する必要がある。本事業では、県内各地域の代表的な海岸において海岸漂着物等の定期的なモニタリング調査を実施し、県内の広域に渡る漂着状況及び発生状況を可能な限り把握すると共にその情報を広く共有化することを目的とする。

本調査の調査方法は、県内各地域において民間団体、NPO等、地域行政機関等においても継続実施可能なものになるよう留意する。

3.3 調査概要

平成28年度沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業におけるモニタリング調査（以下、「本調査」とする。）では、沖縄県内各地域の海岸漂着物等の漂着状況を把握するため、沖縄本島、本島周辺離島、宮古諸島、八重山諸島の4地域から代表的な海岸を選定し、海岸漂着物の回収・分析調査を実施した。

調査対象海岸は、沖縄本島地域では東シナ海側3海岸（国頭村・恩納村・糸満市それぞれ1海岸）、太平洋側3海岸（国頭村・うるま市・南城市それぞれ1海岸）の計6海岸、本島周辺離島地域では座間味村の4海岸（座間味島及び阿嘉島）の4海岸、宮古諸島地域では宮古島市の4海岸（宮古島・池間島）、八重山諸島地域では石垣市の1海岸（石垣島）、竹富町の4海岸（西表島）、及び与那国町の4海岸（与那国島）の計9海岸、合計23海岸とした。

調査方法は、海岸幅50mの調査枠を設置し、調査回毎に同じ位置で海岸漂着物等の回収を行い、その種類や漂着量を記録した。また特徴的な海岸漂着物を選定し、それらについては生産国等を分析した。

調査期間は、平成28年度内に2回（平成28年11月及び平成29年1月）とした。

本調査より、平成22年度からの漂着量等が把握できることから、この漂着量等の調査結果を整理し、県内の海岸漂着物等の漂着状況等について検討を行った。

3.3.1 実施項目

本調査の実施項目は以下のとおりである。

- (1) 海岸漂着物の回収・分析・測定
- (2) 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

3.3.2 調査対象海岸

(1) 調査地域・海岸の選定方針

① 調査地域の選定

沖縄県内における海岸漂着物は、西端の与那国町から東北端の国頭村にかけてのほぼ県内全域に漂着していることが、沖縄県漂着物対策事業の概況調査において確認されている。県内の広域にわたる漂着状況を把握するため、沖縄県地域計画において対策基本方針を定めている4地域（沖縄本島地域、本島周辺離島地域、宮古諸島地域、八重山諸島地域）において調査を実施した。

② 調査対象海岸の選定

調査海岸の選定にあたっては、以下の条件を踏まえた。

(a) 季節風等の影響把握

県内において過去に実施された海岸漂着物等に係る調査研究では、季節風が漂着状況に大きな影響を与え、季節や海岸の向きにより漂着状況が異なることが確認されている。このため、調査地域内の東西南北それぞれの方位に位置する海岸のうち、年間を通して調査可能な海岸を選定した。

(b) 調査の継続性の重視及び調査結果の質

海岸漂着物処理推進法や同法に基づく国の基本計画においては、地方公共団体が継続して実態を把握するよう求めていることから、調査対象海岸は、継続調査が可能な海岸である必要がある。また、観光客や地域住民、車輛等が頻繁に出入りする海岸や、定期的に海岸清掃活動を実施している海岸は、海岸漂着物以外のポイ捨て等のごみ量の増加や、清掃活動による回収により本調査データの確実性が損なわれる可能性がある。

以上のことから、海岸の選定にあたっては、以下の点に留意した。

- a. 交通手段が確保でき、運搬コストが低減できる海岸。
- b. 海岸までのアクセス路があり、作業員の安全と海岸からの海岸漂着物搬出ルートが確保できる海岸
- c. 住民団体、NPO等を通じて調査に参加する地域住民の確保が可能な地域の海岸
- d. 観光客や地域住民の利用が少なく、定期的な海岸清掃が行われていない海岸
- e. ウミガメ、鳥類、海産哺乳類、海浜植生等、保護上重要な動植物や海岸環境に可能な限り影響を及ぼさない海岸
- f. 平成22年度から沖縄県が実施している沖縄県海岸漂着物対策事業における調査対象海岸であり、海岸漂着物量の経年変化の検討が可能な海岸

(2) 調査地域及び海岸

調査海岸は、沖縄本島地域では東シナ海側 3 海岸（国頭村・恩納村・糸満市の各 1 海岸）、太平洋側 3 海岸（国頭村・うるま市・南城市の各 1 海岸）の合計 6 海岸、本島周辺離島地域では座間味村の 4 海岸（座間味島及び阿嘉島）、宮古諸島地域では宮古島市の 4 海岸（宮古島及び池間島）、八重山諸島地域では石垣市の 1 海岸、竹富町の 4 海岸（西表島）及び与那国町の 4 海岸（与那国島）の計 9 海岸、合計 23 海岸とした。

調査地域を図 3.3-1、調査海岸一覧を表 3.3-1、図 3.3-2 から図 3.3-7 に示す。

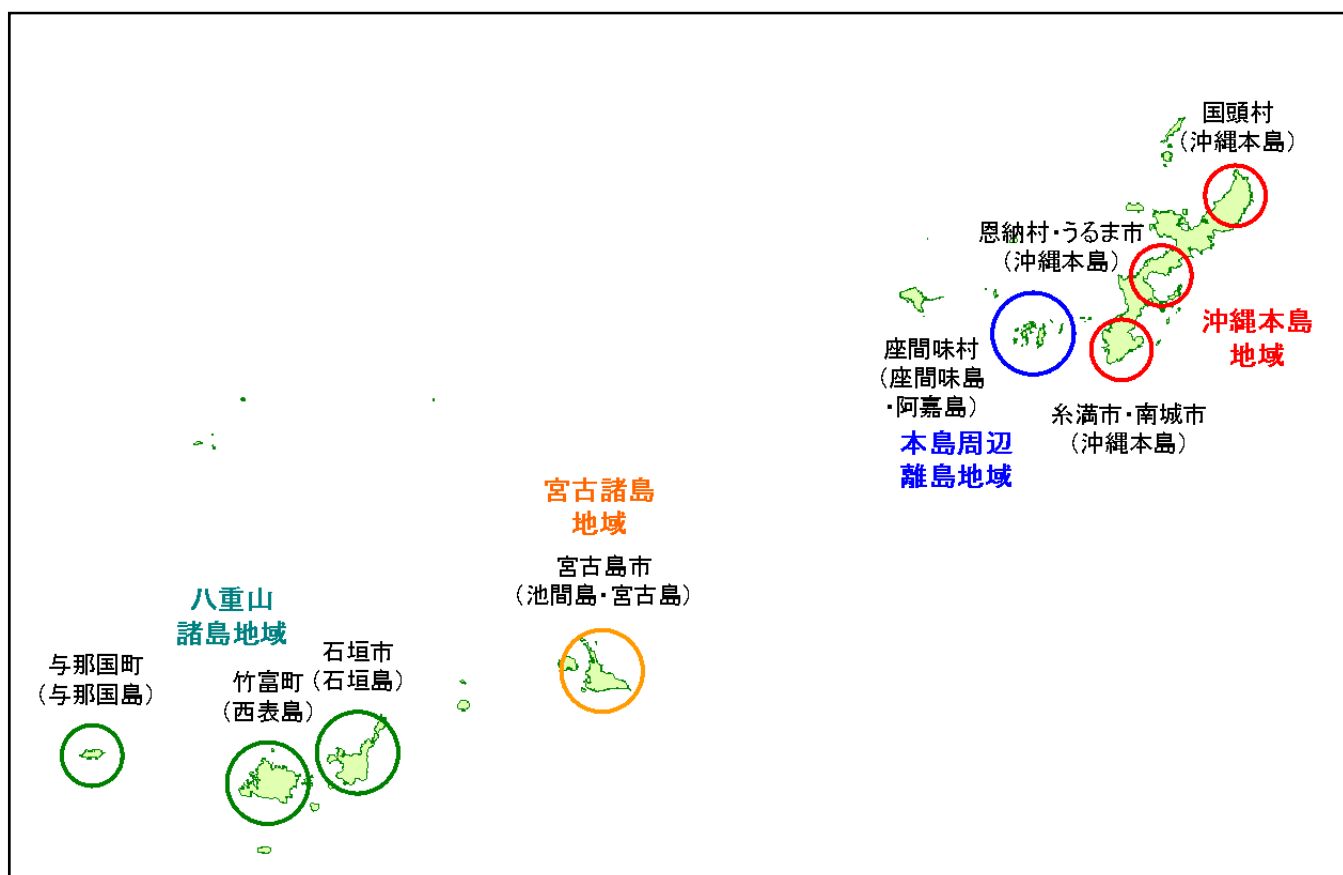


図 3.3-1 調査地域

表 3.3-1 調査地域及び海岸

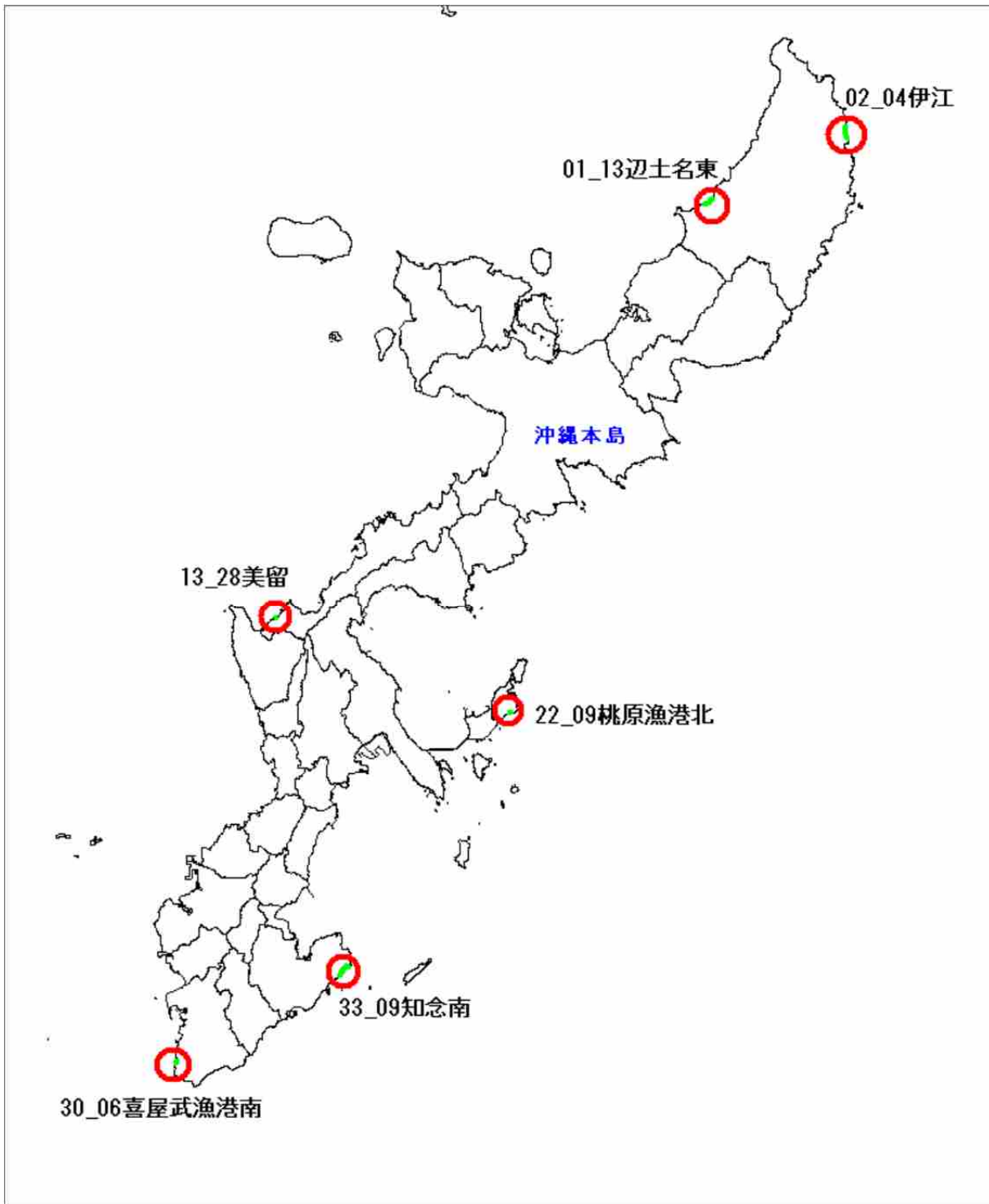
地域区分	区域番号_重点対策区域名	島名	海岸方向	海岸番号_海岸名	調査年度							自然公園の指定		
					H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28			
沖縄本島	01_ 国頭村西部海岸一帯	沖縄本島	東シナ海	13_ 辺土名東									沖縄海岸 固定公園	
	02_ 国頭村東部海岸一帯		太平洋	04_ 伊江										
	13_ 恩納村海岸一帯		東シナ海	28_ 美留										沖縄海岸 固定公園
	22_ うるま市宮城島平安座島海岸一帯		太平洋	09_ 桃原漁港北②										
	30_ 糸満市海岸一帯		東シナ海	08_ 喜屋武南										沖縄戦跡 固定公園
			東シナ海	06_ 喜屋武漁港南										沖縄戦跡 固定公園
	33_ 南城市海岸一帯		太平洋	09_ 知念南										
沖縄本島 周辺離島	35_ 伊平屋島北部海岸一帯	伊平屋島	北	06_ 西クマヤ洞窟										
	40_ 伊是名島北東部海岸一帯	伊是名島	東	04_ 渡地②										
	41_ 伊是名島南部海岸一帯		南	03_ 二見ヶ浦										
	51_ 座間味島海岸一帯	座間味島	北	06_ チシ西									慶良間諸島 国立公園	
			東	09_ トウマ										
			南	01_ 阿真ビーチ										
52_ 阿嘉島海岸一帯	阿嘉島	西	07_ クシバル											
宮古諸島	59_ 宮古島北部海岸一帯	宮古島	北東	03_ 養殖場北										
	60_ 宮古島東部海岸一帯		北東	02_ 西原海岸										
	61_ 宮古島南部海岸一帯		南	13_ 入江海岸										
	62_ 宮古島西部海岸一帯		西	01_ 前浜海岸										
	63_ 池間島海岸一帯	池間島	北	05_ カギンミ西										
	68_ 多良間島北部海岸一帯	多良間島	北	01_ アウルトゥブリ									県立自然 公園	
	69_ 多良間島東部海岸一帯		東	05_ ミツ瀬公園										
	70_ 多良間島南部海岸一帯		南	08_ アカリカアトブリ										
71_ 多良間島西部海岸一帯	西		05_ カシハマトブリ											
八重山諸島	75_ 石垣島東部海岸一帯	石垣島	東	04_ 伊野田南海岸									西表石垣 国立公園	
	85_ 西表島北西部海岸一帯	西表島	西	01_ 美田良浜										
	85_ 西表島北西部海岸一帯		北	11_ 星砂海岸										
	86_ 西表島北東部海岸一帯		北東	11_ 高那										
	86_ 西表島北東部海岸一帯		東	14_ 由布北										
	87_ 西表島南東部海岸一帯		南	09_ 南風見田浜									西表石垣 国立公園	
	89_ 与那国島北西部海岸一帯	与那国島	西	01_ ナーマ浜										
	89_ 与那国島北西部海岸一帯		北	05_ 祖納港東										
	90_ 与那国島北東部海岸一帯		北東	01_ ツア浜										
	91_ 与那国島南部海岸一帯		南	04_ カタブル浜										

注：■ 実施期間

注) 1. ■ : 調査実施時期

2. 沖縄本島地域東シナ海側糸満市の「喜屋武漁港南」については、平成 22 年度より調査対象海岸であった「喜屋武南」が、平成 24 年 10 月より工事予定であることを確認したため、平成 24 年 9 月から新たに選定した。

3. 伊平屋島、伊是名島、多良間島、石垣島は、平成 24 年度に新たに選定した。

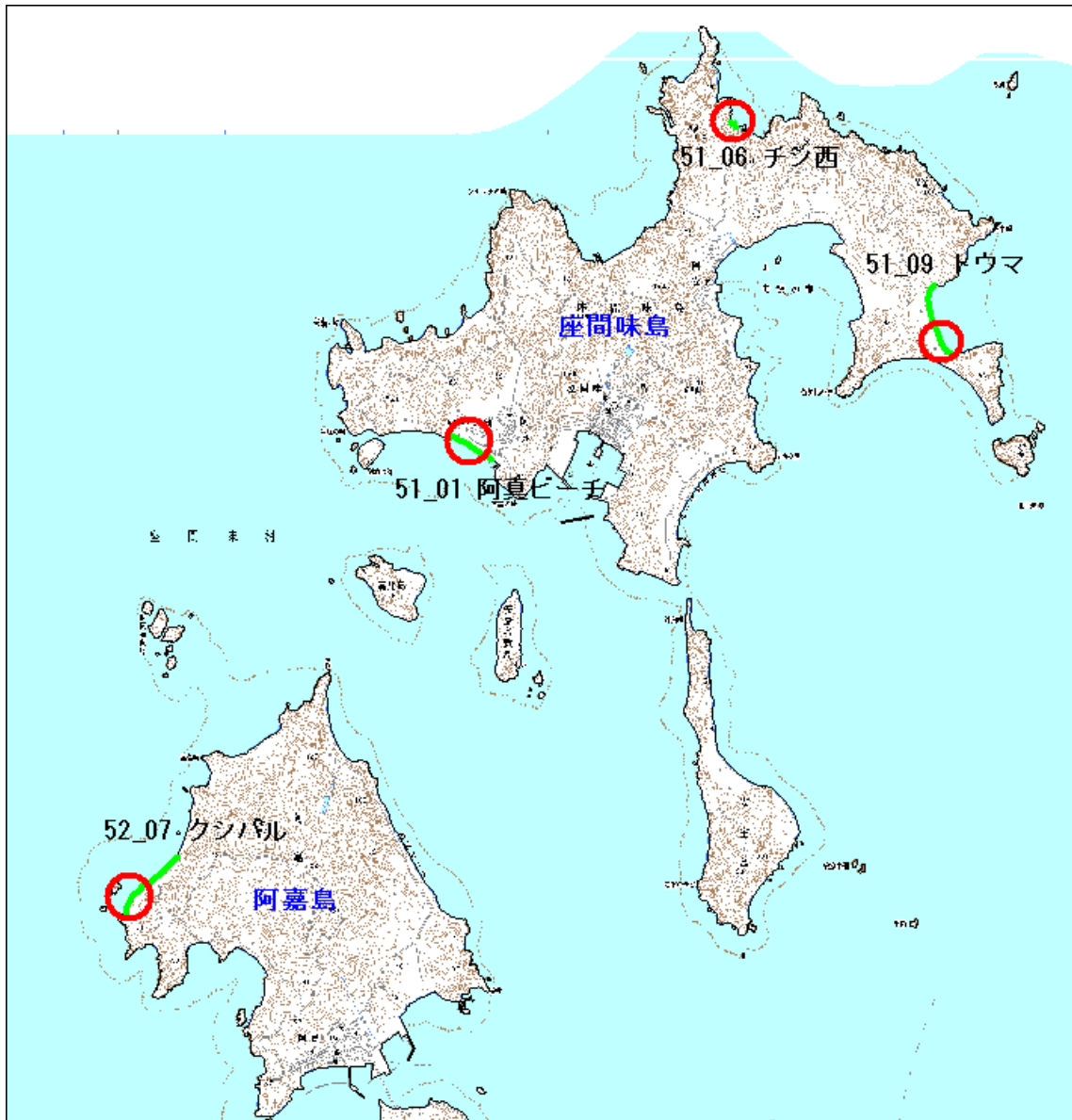


注) 各海岸の調査回は以下のとおり。

※辺土名東、美留、伊江、桃原漁港北、知念南：第1回（H22年11月）～第21回（H29年1月）

※喜屋武漁港南：第8回（H24年9月）～第21回（H29年1月）

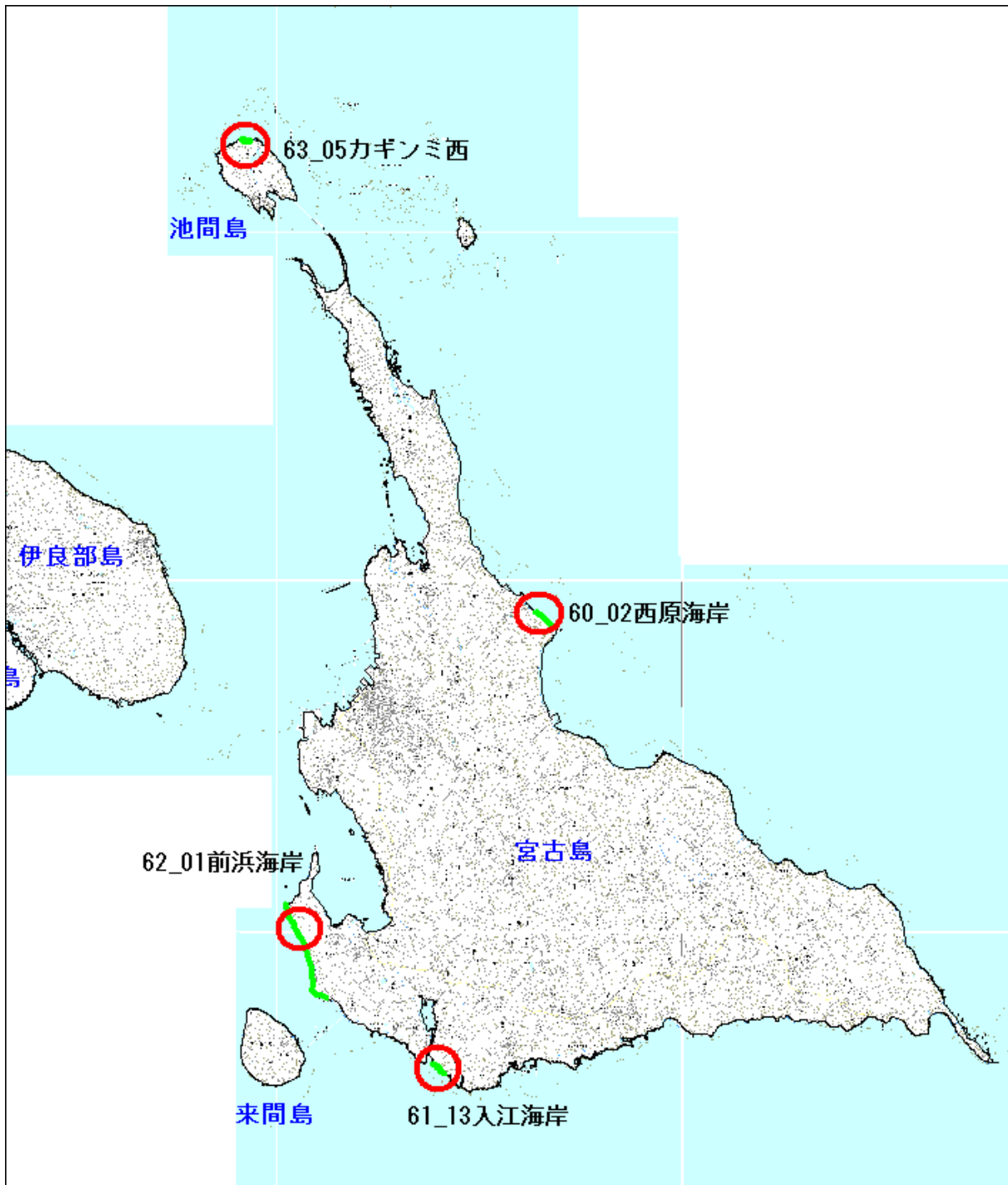
図 3.3-2 調査地域及び海岸 — 沖縄本島地域 —



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。
 ※チン西、トウマ、阿真ビーチ、クシバル：第1回（H22年11月）～第21回（H29年1月）

図 3.3-3 調査地域及び海岸 一本島周辺離島地域 座間味島・阿嘉島





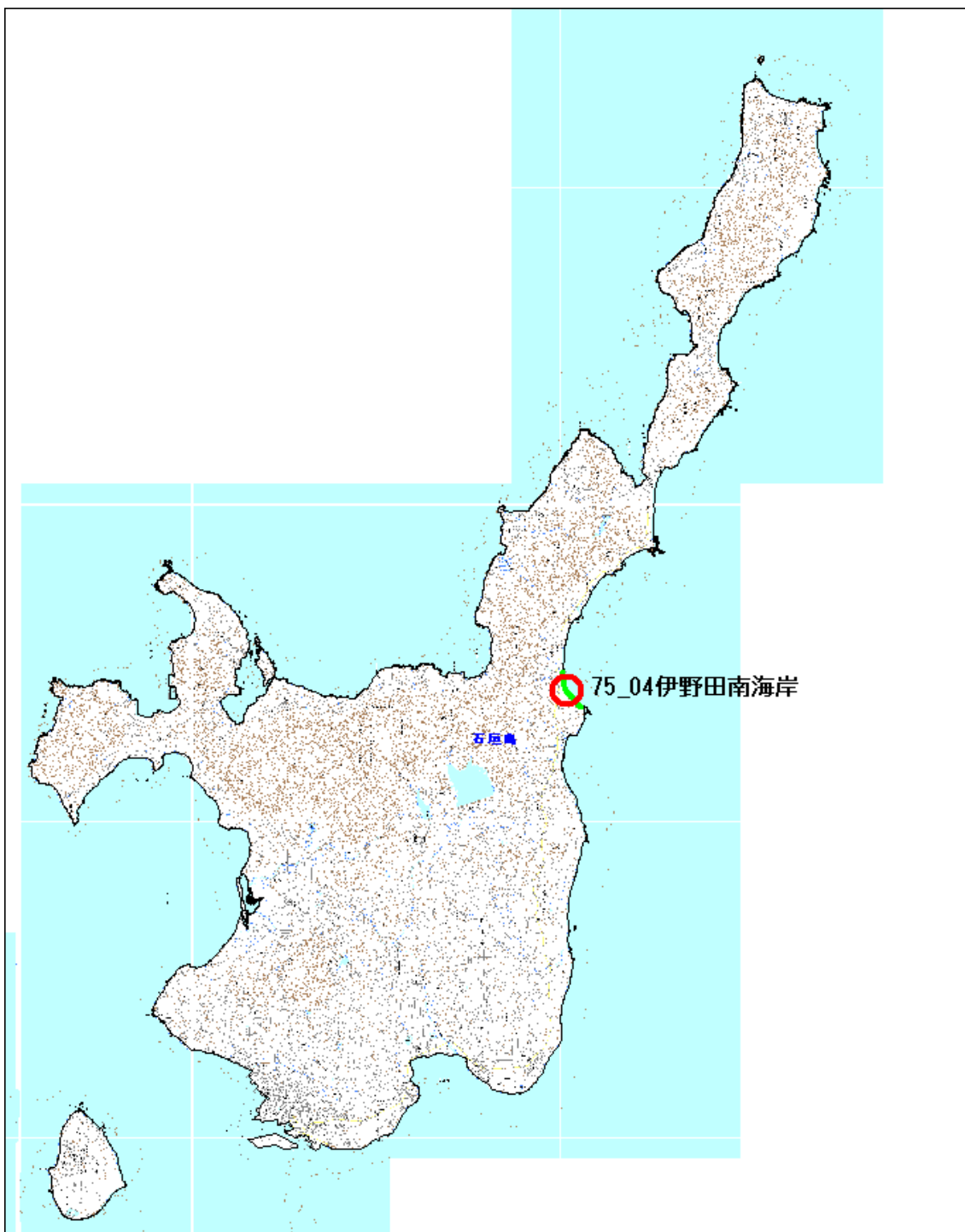
注) 各海岸の調査回は以下のとおり。

※カギンミ西、入江海岸、前浜海岸：第1回（H22年11月）～第21回（H29年1月）

※西原海岸：第4回（H23年9月）及び第5回（H23年11月）、第7回（H24年5月）～第21回（H29年1月）

図 3.3-4 調査地域及び海岸 一宮古諸島地域 宮古島・池間島一

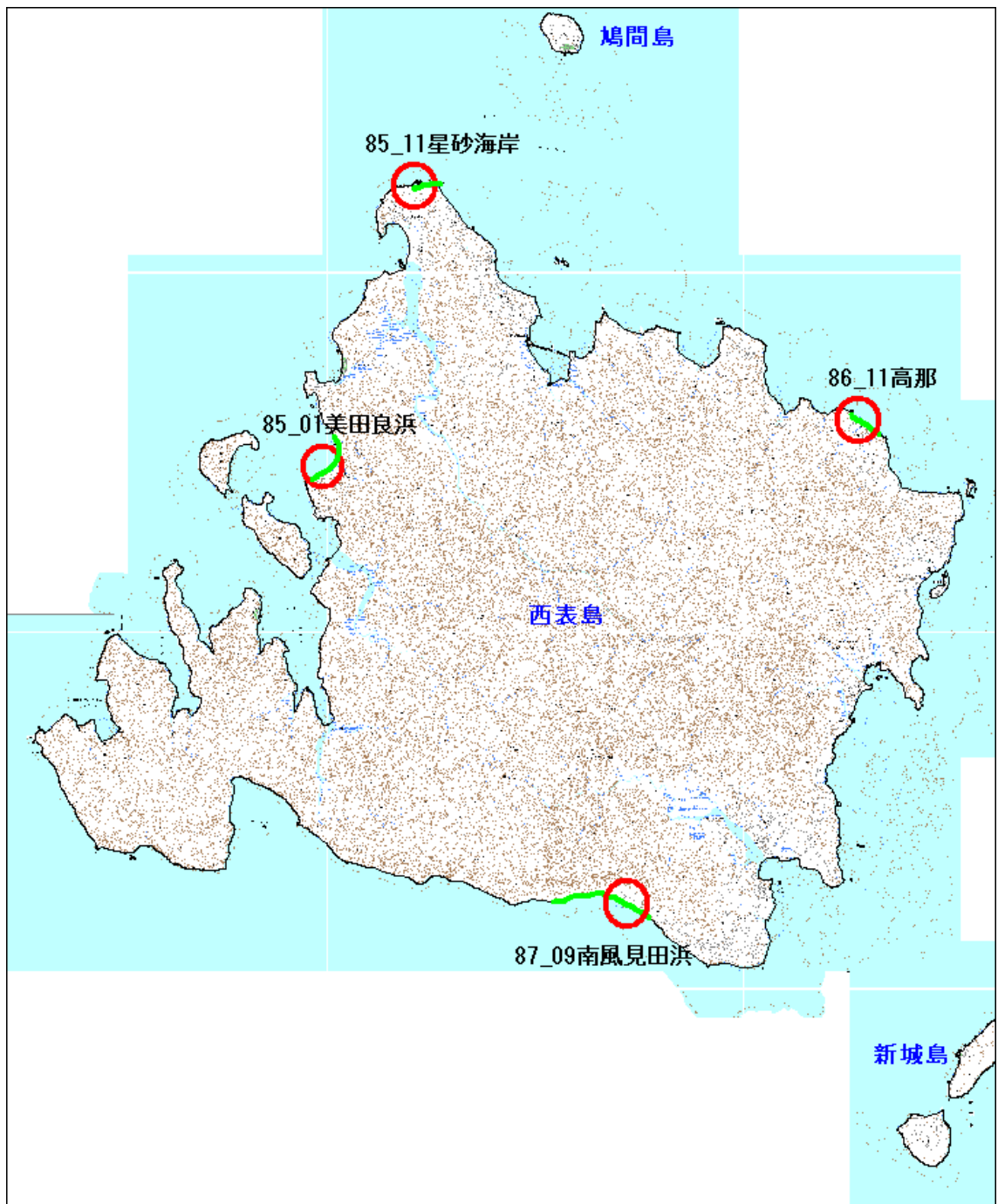




注) 各海岸の調査回は以下のとおり。
 ※伊野田南海岸：第7回（H24年5月）～第21回（H29年1月）

図 3.3-5 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 石垣島一





注) 各海岸の調査回は以下のとおり。
 ※星砂海岸、高那、南風見田浜、美田良浜：第1回（H22年11月）～第21回（H29年1月）

図 3.3-6 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 西表島一



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。
 ※祖納港東、ツァ浜、カタブル浜、ナーマ浜：第1回（H22年11月）～第21回（H29年1月）

図 3.3-7 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 与那国島一



3.4 調査方法

3.4.1 調査枠の設定

調査海岸において、海岸漂着物の漂着量が平均的な箇所を選定し、海岸方向に 50m の調査枠を設定した。第 1 回目の調査時に、GPS 等を利用して調査枠の位置（緯度経度）を確定しており、本調査においても同じ位置で調査を実施した。調査枠の陸方向の範囲は、調査時の汀線から植生・堤防・傾斜地等の際までとした。

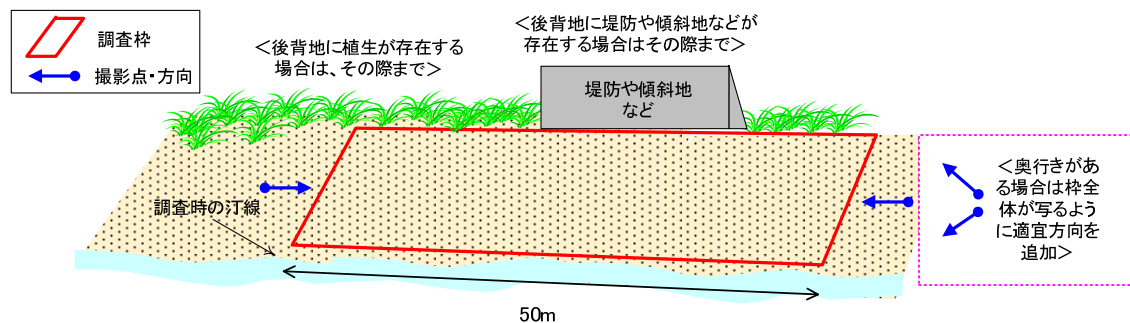


図 3.4-1 調査枠の模式図

3.4.2 海岸漂着物の回収・分類・測定調査

(1) 海岸漂着物の回収・分類・測定

調査枠において、直径又は長さ 1cm 以上の海岸漂着物を全て回収した。回収した海岸漂着物等は、

図 3.4-2 に示す分類項目に従って分類し、重量と容量を測定した。また、調査枠に隣接する位置に対照枠（幅 50m）を設置し、写真撮影を行った。

なお、調査範囲に植生等がある場合は、植物を引き抜いたり、植生内にむやみに立ち入らないよう配慮した。特に環境保全上の価値が高い動植物等が確認された場合は、その取り扱いに留意し、調査範囲が自然公園に含まれる場合には、「自然公園法」等の関連諸法令を遵守した。

調査地域	調査地点		記入者			
調査日	調査時間		～		作業員人数 人	

素材	種類	容量	重量	ラベル有	ラベル無			
1. プラスチック類	ペットボトル	1000cc未満	ℓ	kg	個	個	国別分類上限100個 (無作為に) 国別分類合計と計数合計 確認すること	
		1000cc以上	ℓ	kg	個	個		
	フイ	直径20cm未満	ℓ	kg	水色(大)	水色(小)	オレンジ	その他(ワレタン等)
		直径20cm以上	ℓ	kg	黒色	赤・黄・棕色	その他	
	漁具・漁網		ℓ	kg				
	その他のプラスチック(破片等)		ℓ	kg				
	ライター(重量・容量はその他に含む)				個		全量サンプル サンプル袋に個数を明記すること	
	日本製の 農業 用の容器・袋類(重量・容量はその他に含む)				個			
	日本製の 飲食 用の容器・袋類(重量・容量はその他に含む)				個			
	ポリタンク(重量・容量はその他に含む)				韓国	その他	不明	
ビニール製イベント用風船(重量・容量はその他に含む)				中国(羊)	台湾	不明		
2. 発泡スチロール類	フイ		ℓ	kg			↑ 縫網がわかるよう写真撮影(すべて)	
	その他の発泡(破片等)		ℓ	kg				
	日本製の 飲食 用の容器(重量・容量はその他に含む)				個			
3. ゴム類			ℓ	kg				
4. 紙類			ℓ	kg				
5. 布類			ℓ	kg				
6. ガラス・陶磁器類	電球		ℓ	kg	個	ラベルあれば写真撮影	個	
	蛍光灯		ℓ	kg	個	ラベルあれば写真撮影	個	
	電球・蛍光灯合計		ℓ	kg				
	その他のガラス(破片等)		ℓ	kg				
7. 金属類	飲料缶		ℓ	kg	日本	海外	個 個	
	その他の金属(破片等)		ℓ	kg				
8. 木類	加工木、パレット等(人工系)		ℓ	kg			重量未測定 の投げ込み 処置分の容量 ※重量測定時は記入しない	
	流木、灌木(自然系)		ℓ	kg				
9. 医療系廃棄物			ℓ	kg	バイアル	注射器・針	その他	
10. オイルボール・廃油・廃液			ℓ	kg	個	個	個	
11. その他 (粗大ゴミ等、具体的に)			ℓ	kg				
			ℓ	kg				

ペットボトル 生産国分析 (バーコード国番号は上3桁)				12. 大きな漂着物		
	品名	容量	重量			
その他の国は 国名またはバー コード国番号上3 桁を記入↓	日本	本	その他	本	ℓ	kg
	中国	本	その他	本	ℓ	kg
	台湾	本	その他	本	ℓ	kg
	韓国	本	その他	本	ℓ	kg
	その他	本	不明	本	ℓ	kg
その他	本	ペットボトル 全計数 合計	本	ℓ	kg	
その他	本	ペットボトル 国別計数 合計	本	ℓ	kg	

↓ 前回調査時からある漂着物は除く
(流木: 比重0.37 1L⇒0.37kg)
(漁具・漁網: 比重0.14)

図 3.4-2 海岸漂着物の分類及び重量・容量の測定野帳

(2) 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

回収した海岸漂着物のうち、特徴的な海岸漂着物7品目(ペットボトル、ライター、飲料缶、ポリタンク、漁業用ブイ、ビニール製バルーン、電球・蛍光灯)については生産国の分析及び個数の計数を行った。特徴的な海岸漂着物の選定理由及び分析方法を表 3.4-1 に示す。

表 3.4-1 特徴的な海岸漂着物の選定理由と分析方法

品目	選定理由	分析方法
ペット ボトル 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・ラベル等で生産国の特定が可能 	容量(1000cc未満、1000cc以上)に分け、ラベルの有無別に計数する。ラベル等の表記、バーコード及びキャップの刻印等により生産国別に分類し計数した。調査個数は回収全量または最大100個(※1)とした。
ライター 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・刻印等で生産国の特定が可能 	回収全量を対象とし、ラベルや印字されている住所、電話番号等の情報から生産国の分析(※2)を行った。
飲料缶 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・ラベル等で生産国の特定が可能 	回収全量を対象とし、日本製、海外製別に計数した。
ポリタンク 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・刻印等で生産国の特定が可能 	回収全量を対象とし、生産国別に計数した。
漁業用ブイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・刻印等で生産国の特定が可能 	色と大きさ別に計数した。
ビニール製 バルーン 	<ul style="list-style-type: none"> ・印字等で生産国の特定が可能 	生産国別に計数した。
電球・ 蛍光灯 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内広範囲に多数漂着 ・刻印等で生産国の特定が可能 	ラベル等の有無別に計数する。

※1 環境省第1期モデル調査結果及び地球環境研究総合推進費「市民と研究者が協働する東シナ海沿岸における海岸漂着ゴミ予報実験」の結果(東京大学 清野聡子助教、私信)によれば、海岸毎に100個程度のサンプル数で発生国の割合の把握は可能である。

※2 「ライタープロジェクト ディスポーザブルライター分類マニュアル Ver. 1.2」(鹿児島大学 藤枝准教授)

なお、本調査において震災起因の海岸漂流物と考えられる漂着物を確認した場合には、位置、確認状況を記録するとともに、放射線測定を実施した。

3.5 調査期間

本年度における調査時期は平成28年11月から平成29年1月の2回の調査とした。平成22年11月より継続実施されているモニタリング調査の実施時期を表3.5-1に示す。過年度のモニタリング調査では平成22年11月に開始され、11月から1月までの漂着量を冬季60日あたりの漂着量とすると本年度で7カ年の経年変化の検討が可能となった。

本調査の調査日一覧を表3.5-2から表3.5-3に示す。

表 3.5-1 モニタリング調査実施時期

年	調査月				
	1月	3月	5月	9月	11月
平成22年					第1回
平成23年	第2回		第3回	第4回	第5回
平成24年	第6回		第7回	第8回	第9回
平成25年	第10回	第11回			第12回
平成26年	第13回		第14回	第15回	第16回
平成27年	第17回				第18回
平成28年	第19回				第20回
平成29年	第21回				

表 3.5-2 第20回調査実施日

調査地域	調査日	第19回調査からの経過日数(日)
沖縄本島(沖縄本島地域)	平成28年12月3、4、5日	317~319
座間味島・阿嘉島(本島周辺離島地域)	平成28年11月14、16日	281~284
宮古島・池間島(宮古諸島地域)	平成28年11月10、11日	275~276
石垣島(八重山諸島地域)	平成28年12月1日	293
西表島(八重山諸島地域)	平成28年11月29、30日	293
与那国島(八重山諸島地域)	平成28年11月8、9日	276



表 3.5-3 第 21 回調査実施日

調査地域	調査日	第 20 回調査からの経過日数 (日)
沖縄本島 (沖縄本島地域)	平成 29 年 1 月 29~31 日	56~58
座間味島・阿嘉島 (本島周辺離島地域)	平成 29 年 1 月 21、22 日	67~68
宮古島・池間島 (宮古諸島地域)	平成 29 年 1 月 25、26 日	76~77
石垣島 (八重山諸島地域)	平成 29 年 1 月 29 日	59
西表島 (八重山諸島地域)	平成 29 年 1 月 27、28 日	59
与那国島 (八重山諸島地域)	平成 29 年 1 月 22、24 日	75~76

3.6 調査実施体制

作業員 2 名 (当共同企業体) 及び地域住民 2~14 名の体制で実施した。

3.7 回収した海岸漂着物の適正な処理

回収した海岸漂着物は、調査実施者の責任において、廃棄物処理法や地元自治体の廃棄物処理計画及び指導に従って適正に処理を行った。

3.8 調査結果の整理方法

3.8.1 海岸漂着物の回収・分類・測定

① 60日あたりの漂着量の整理

平成22年度からのモニタリング調査結果を用いて、60日あたりの漂着量を算定した。

1回の調査における漂着量は、前回調査後からの蓄積量と考えられるため、11月調査から翌年1月までの調査結果は約60日間あたりの漂着物の漂着量と考えられる。沖縄県内の海岸漂着物の漂着量は、北風の影響を受けて冬季に多い傾向がみられる。よって、11月から1月の2ヶ月間の漂着量の経年変化を整理した。11月及び1月の調査は、平成22年度から継続して実施されており、本年度の調査結果とあわせて7年度分の漂着量の把握が可能である(表3.8-1)。

表 3.8-1 漂着量の整理 (365日、60日あたりの漂着量)

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
												第1回
平成22年度		第2回				第3回	平成23年度			第4回		第5回
平成23年度		第6回				第7回	平成24年度			第8回		第9回
平成24年度		第10回		第11回			平成25年度					第12回
平成25年度		第13回				第14回	平成26年度			第15回		第16回
平成26年度		第17回										第18回
平成27年度		第19回										第20回
平成28年度		第21回										

リセット

365日あたり漂着量

60日あたり漂着量

② 海岸別の漂着量の整理

調査対象海岸23海岸ごとに60日あたりの漂着量に換算し、整理した。

③ 地域別の漂着量の整理

平成21～23年度沖縄県海岸漂着物対策事業(以下、「沖縄県事業」という。)において実施した海岸漂着物の現存量調査では、目視踏査可能な県内873海岸を対象とし、海岸毎に海岸方位及び海岸長等の調査を実施した。これにより各地域ごとの方位別の海岸延長が推計されている。本調査では、沖縄本島、本島周辺離島、宮古諸島、八重山諸島の各地域において、方位別に調査対象海岸を選定し、本調査で得られた海岸漂着量を同地域・同方位の海岸延長に引き伸ばして各地域の海岸漂着物量を推計する。調査対象海岸の方位と異なる方位の海岸については、北東であれば北向きと東向きの調査対象海岸の海岸漂着量の中間値を使用するなど、より条件の近い方位の調査対象海岸の漂着量を使用する。

また、湾内の海岸は、湾口の方角が海岸漂着物の漂着量に影響を与えると考えられること

から、湾口の方角を海岸の方角とする。

- a. 沖縄本島は、東シナ海側・太平洋側のそれぞれ北部・中部・南部の各3海岸、計6海岸で調査を行ない、各海岸の調査結果を図 3.8-1 に示す区分による海岸延長で引き伸ばして地域の海岸漂着物量を推計する。なお、本島と橋で結ばれた島は沖縄本島地域に含める。
- b. ②本島周辺離島地域は、座間味村の4調査海岸（東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。
- c. ③宮古諸島地域は、4調査海岸（北東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。東向き海岸の漂着量の推計には、北東向き海岸の結果を使用する。
- d. 八重山諸島地域のうち、与那国島では、4調査海岸（北東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。
- e. 与那国島を除く八重山諸島地域は、西表島の4調査海岸（北東・西・南・北）および石垣島の1調査海岸（東）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。

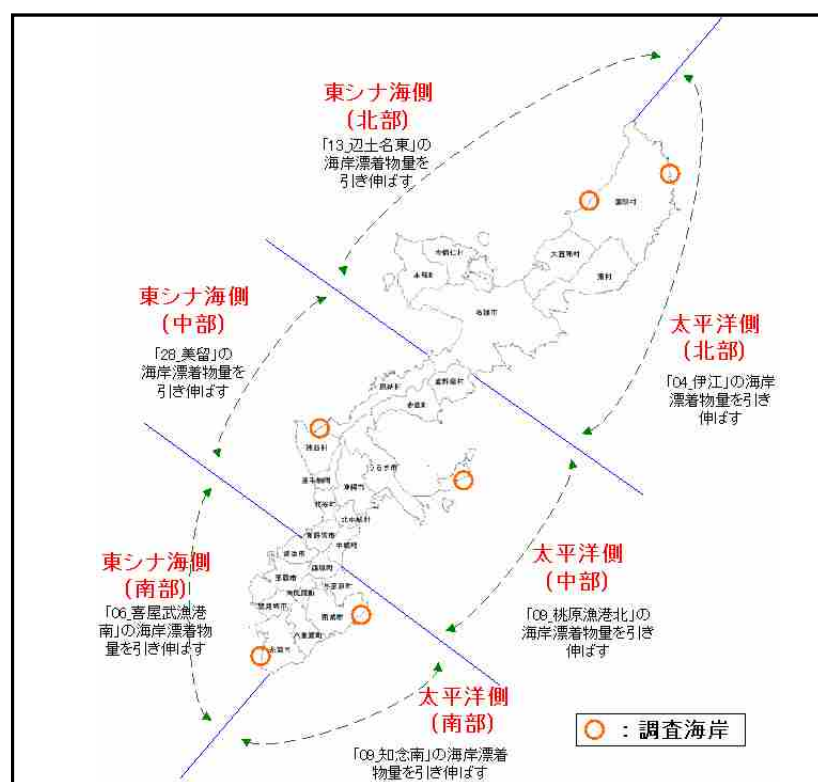


図 3.8-1 海岸漂着量推計例（沖縄本島地域）

3.9 調査結果

3.9.1 海岸漂着物の回収・分類・測定調査

(1) 海岸漂着物の回収・分類・測定

漂着物の重量、容量については、以下の4種類の整理を行った。

- ・素材別漂着量

海岸漂着物分類表（図 3.4-2）の素材別の漂着量

- ・木類を除く素材別漂着量

海岸漂着物分類表における素材別の漂着量のうち、漂着量のもっとも多い木類を除いた漂着物の漂着量

- ・プラスチック類に注目した漂着量

プラスチック類の漂着量をペットボトル、漁業用ブイ、漁具・漁網、その他プラスチックの種類別に細分化した漂着量

- ・木類を除くプラスチック類に注目した漂着量

木類を除いた素材別の漂着量のうち、プラスチック類の漂着量をペットボトル、漁業用ブイ、漁具・漁網、その他プラスチックの種類別に細分化した漂着量

① 海岸別の漂着量

調査対象海岸における平成28年11月から平成29年1月の60日あたりの海岸漂着物の漂着重量、容量を表 3.9-1、表 3.9-2、及び図 3.9-1 から図 3.9-8 に示す。

海岸別の漂着重量は、与那国島のナーマ浜で最も多く、360.6kg/50m/60日であり、座間味島の阿真ビーチで最も少なく0.7kg/50m/60日であった（表 3.9-1）。漂着容量では、与那国島のナーマ浜で最も多く、3512.7ℓ/50m/60日であり、座間味島の阿真ビーチで最も少なく1.1ℓ/50m/60日であった（表 3.9-2）。

島別の漂着量の多い海岸は、与那国島ではナーマ浜（西向き*）、西表・石垣島では高那（北東向き）、宮古島・池間島ではカギンミ西（北向き）、座間味島・阿嘉島ではチシ西（北向き）、沖縄本島では桃原漁港北（太平洋中部）となっており、北向きの海岸で漂着量が多い傾向がみられた。

海岸漂着物の素材別漂着量は、多くの海岸で重量・容量ともにプラスチック類が多かった。また、木類を除くプラスチック類に注目した種類別では、重量では他プラスチック類、漁具・漁網、漁業用ブイが多く、容量では発泡スチロール、他プラスチック、漁業用ブイが多かった。（表 3.9-1、表 3.9-2、図 3.9-1～図 3.9-8）。

*ナーマ浜の海岸方位は西向きであるが、ナーマ浜は湾内に位置し、湾口は北向きであることから、ここでは北向きの海岸として扱った。

表 3.9-1 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

単位:kg/50m/60日

3-22

素材	種類	与那国島				西表島・石垣島				宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島						
		北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海北部	東シナ海中部	東シナ海南部	太平洋北部	太平洋中部	太平洋南部
		祖納港東	ツア浜	カタブル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武漁港南	伊江	桃原漁港北	知念南
1. プラスチック類	ペットボトル	8.9	2.4	0.2	4.9	1.5	5.3	1.2	0.2	0.3	17.0	13.9	0.8	0.6	3.3	0.7		0.4	0.1	0.2	0.5	0.3	1.1	0.5
	漁業用パイ	2.4	1.2	0.1	18.2	0.1	10.8	7.2	1.2		29.8	32.7	0.2	0.4	7.3	0.7		0.9	7.4	0.0		0.1	3.1	0.1
	漁具・漁網		0.1	0.4	67.1	0.1	0.8	3.4	0.2		3.4	32.3	0.1		13.4	18.3		0.0		0.2				0.4
	他プラスチック	4.0	6.8	1.5	115.7	2.4	20.2	11.7	2.5	0.1	36.8	40.4	0.3	0.2	34.6	6.1	0.0	2.3	0.7	0.6	1.4	0.8	1.9	2.7
	プラスチック類合計	15.3	10.5	2.2	205.8	4.2	37.1	23.4	4.2	0.3	86.9	119.4	1.4	1.1	58.6	25.7	0.0	3.7	8.3	1.1	1.9	1.2	6.1	3.8
2. 発泡スチロール類		1.3	2.1		4.2	2.6	2.2	0.9	0.0	0.0	20.8	9.9	0.2	0.2	2.8	0.6	0.0	0.2	0.5	0.1	0.1	0.1	1.4	1.3
3. ゴム類		0.2	1.1	0.6	3.9	0.1	1.2	0.5	0.3		3.6	3.6	0.4		3.9	0.3		0.1	0.1				0.9	0.4
4. 紙類		0.1	0.2										0.0		0.0						0.1			0.1
5. 布類					0.1	0.3			0.1											0.2	0.1			
6. ガラス・陶磁器類		1.3	2.8	1.0	1.7	0.5	2.9	2.5	0.2		3.2	9.7	0.9	0.2	4.1	0.6	0.1	0.3	0.5		0.2	0.7	0.0	1.5
7. 金属類		0.6	0.7	0.2	0.4	0.1	0.1	6.8	0.1	0.1	0.9	0.2	0.1		0.5		0.0	0.0	1.0	0.0	0.3	0.2		0.4
8. 木類		37.2	35.9	1.1	144.3	19.0	12.0	16.7	1.8	21.9	35.3	17.3					0.6		6.4	0.2		0.2	6.3	3.7
9. 医療系廃棄物			0.0	0.0							0.1	0.0			0.0	0.0								
10. オイルボール・廃油・廃液			0.0	0.0	0.2			0.1	0.4															
11. その他(粗大ごみ等)																								
	品目別その他(木材を除く3～11の合計)	2.2	4.9	1.8	6.3	1.0	4.2	10.0	1.1	0.1	7.7	13.5	1.4	0.2	9.7	0.9	0.1	0.4	1.7	0.2	0.7	0.9	0.9	2.4
	木類を除く合計	18.8	17.5	4.0	216.3	7.8	43.6	34.3	5.2	0.4	115.4	142.8	3.0	1.4	71.1	27.2	0.1	4.2	10.4	1.4	2.7	2.3	8.4	7.5
	合計	56.0	53.4	5.1	360.6	26.8	55.6	51.0	7.1	22.2	150.7	160.1	3.0	1.4	71.1	27.2	0.7	4.2	16.9	1.6	2.7	2.5	14.7	11.2

注1) 数値は小数点第二位で四捨五入して表記した。
 注2) 空欄は回収がないことを、「0.0」は0.05L未満を示す。

表 3.9-2 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

単位: L/50m/60日

素 材	種 類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島					
		北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部
		祖納港東	ツア浜	カタフル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見 田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真 ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武南	伊江	桃原 漁港北	知念南
1. プラスチック類	ペットボトル	272.0	71.1	4.0	165.8	81.4	274.6	19.3	3.1	3.1	615.8	537.7	29.6	15.0	67.2	13.4		8.8	0.5	1.6	2.1	2.1	30.0	12.6
	漁業用ブイ	12.8	2.4	0.2	197.4	0.3	156.6	51.1	10.3		260.5	416.9	1.3	2.4	13.4	2.2		8.8	73.4	0.0		0.1	11.8	0.3
	漁具・漁網		0.8	4.0	402.6	0.2	5.1	30.5	1.0		47.4	389.6	1.0		22.4	71.6		0.2		1.1			1.1	5.3
	他プラスチック	80.0	102.6	16.0	1586.8	61.0	325.4	81.4	36.1	0.2	489.5	506.5	19.7	1.6	134.3	44.8	0.0	22.1	6.2	4.3	26.3	10.3	2.7	21.1
	プラスチック類合計	364.8	176.8	24.2	2352.6	142.9	761.7	182.2	50.5	3.3	1413.2	1850.6	51.6	18.9	237.3	132.1	0.0	39.9	80.2	7.0	28.4	12.5	45.5	39.3
2. 発泡スチロール類		29.6	118.4		181.6	244.1	188.1	50.8	0.0	0.1	1184.2	467.5	29.6	3.9	134.3	26.9	0.1	2.6	15.5	1.1	3.2	2.1	75.0	31.6
3. ゴム類		1.8	15.8	3.2	23.7	0.3	8.1	2.0	0.7		27.6	54.5	2.6		44.8	1.8		0.3	0.5				16.1	1.1
4. 紙類		0.8	0.6										0.2		0.0						0.1			1.1
5. 布類					0.4	0.6			0.2											0.0	0.1			
6. ガラス・陶磁器類		2.6	9.7	1.8	3.9	1.0	10.7	3.1	0.2		9.1	48.3	1.3	0.2	4.7	1.9	0.0	0.3	0.3		0.1	0.6	0.3	3.2
7. 金属類		5.6	1.0	0.4	2.8	0.4	0.4	50.8	0.1	0.5	7.3	2.7	1.0		0.0		0.0	0.2	4.1	0.1	0.3	0.5		1.6
8. 木類		248.0	110.5	3.2	947.4	223.7	35.6	101.7	2.0	53.9	197.4	46.8					0.9		22.8	1.6		1.0	57.9	21.1
9. 医療系廃棄物			0.0	0.0							0.1	0.4			0.0	0.0								
10. オイルボール・廃油・廃液			0.0	0.0	0.2			0.2	0.5						1.3									
11. その他(粗大ごみ等)																								
	品目別その他(木材を除く3～11の合計)	10.8	27.1	5.5	31.1	2.3	19.2	56.1	1.6	0.5	44.1	106.0	5.1	0.2	51.0	3.7	0.1	0.7	5.0	0.1	0.6	1.1	16.4	6.8
	合計	653.2	432.9	32.9	3512.7	613.0	1004.6	390.9	54.2	57.7	2838.8	2470.9	86.4	23.1	422.6	162.6	1.1	43.3	123.4	9.8	32.2	16.7	194.8	98.7

注 1) 数値は小数点第二位で四捨五入して表記した。
 注 2) 空欄は回収がないことを、「0.0」は 0.05L 未満を示す。

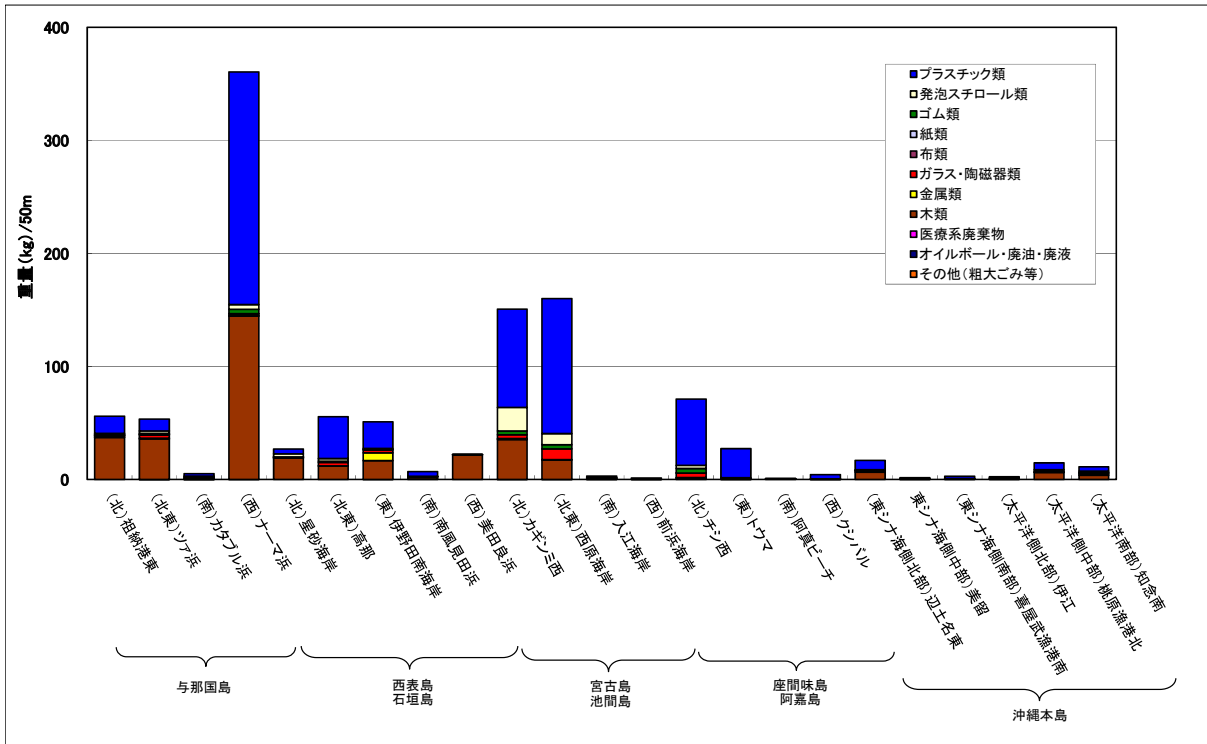


図 3.9-1 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)【素材別】

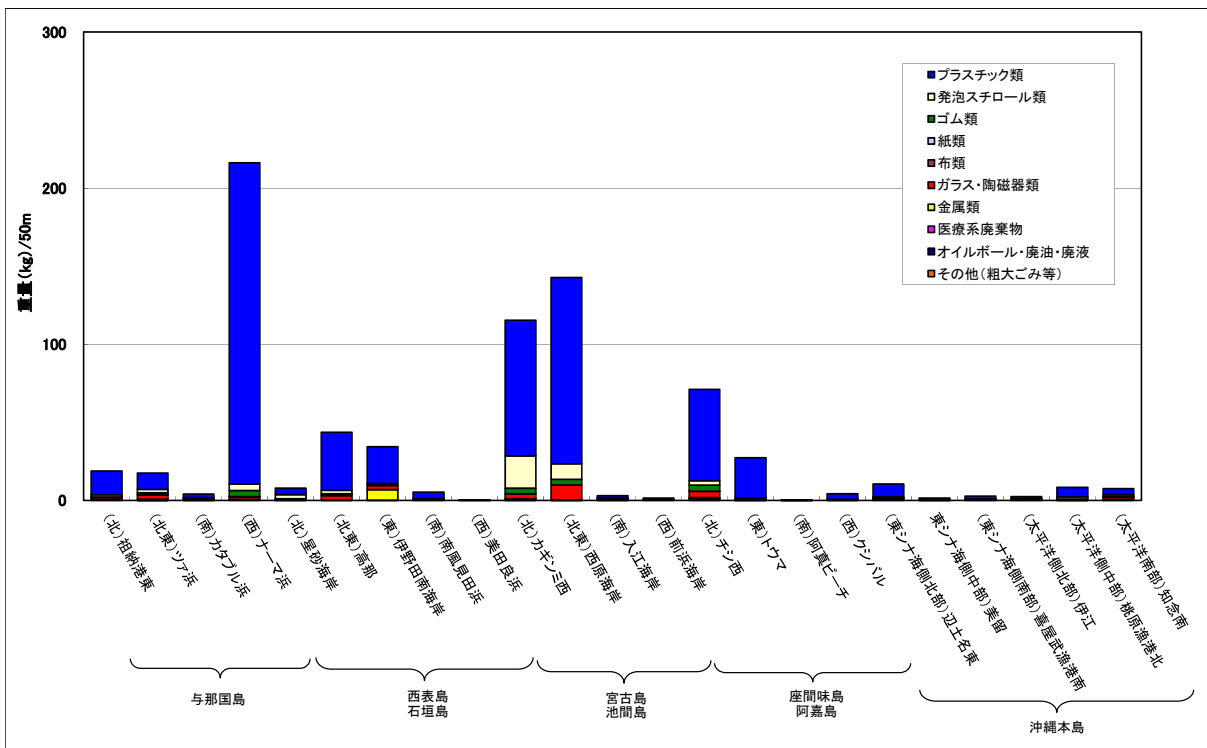


図 3.9-2 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)【素材別・木類を除く】

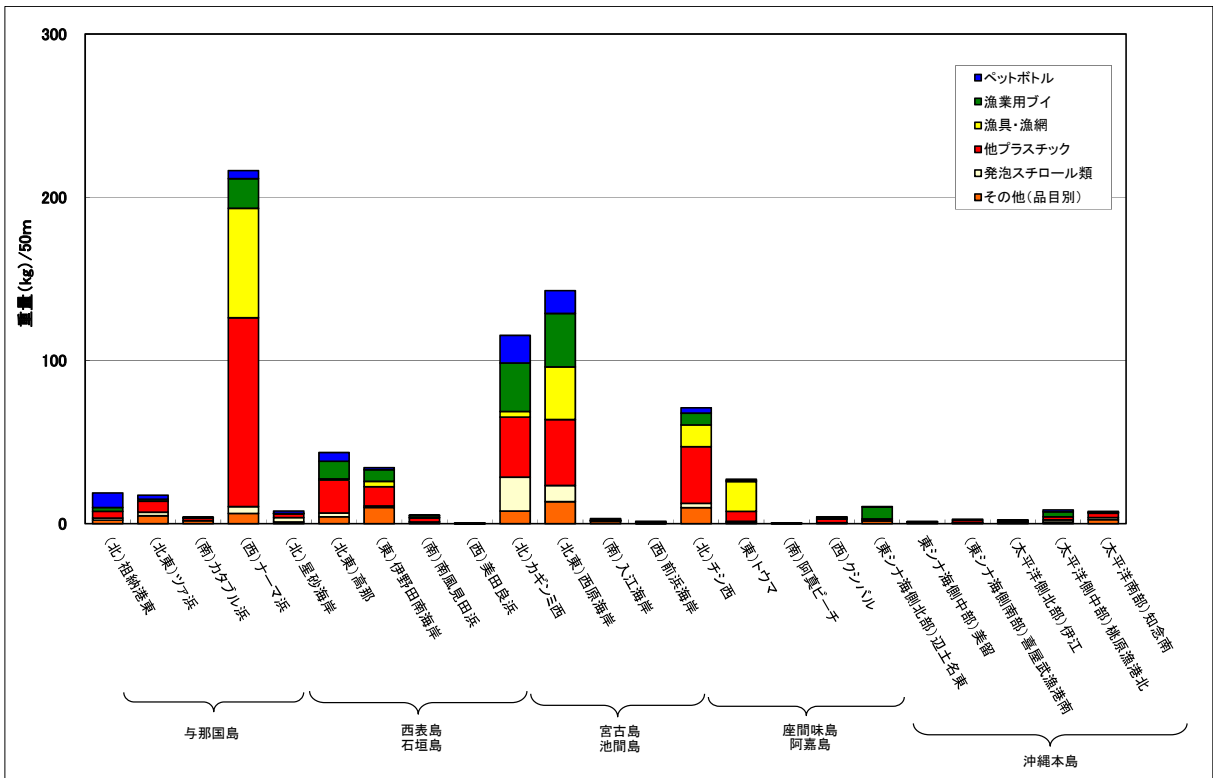


図 3.9-3 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】

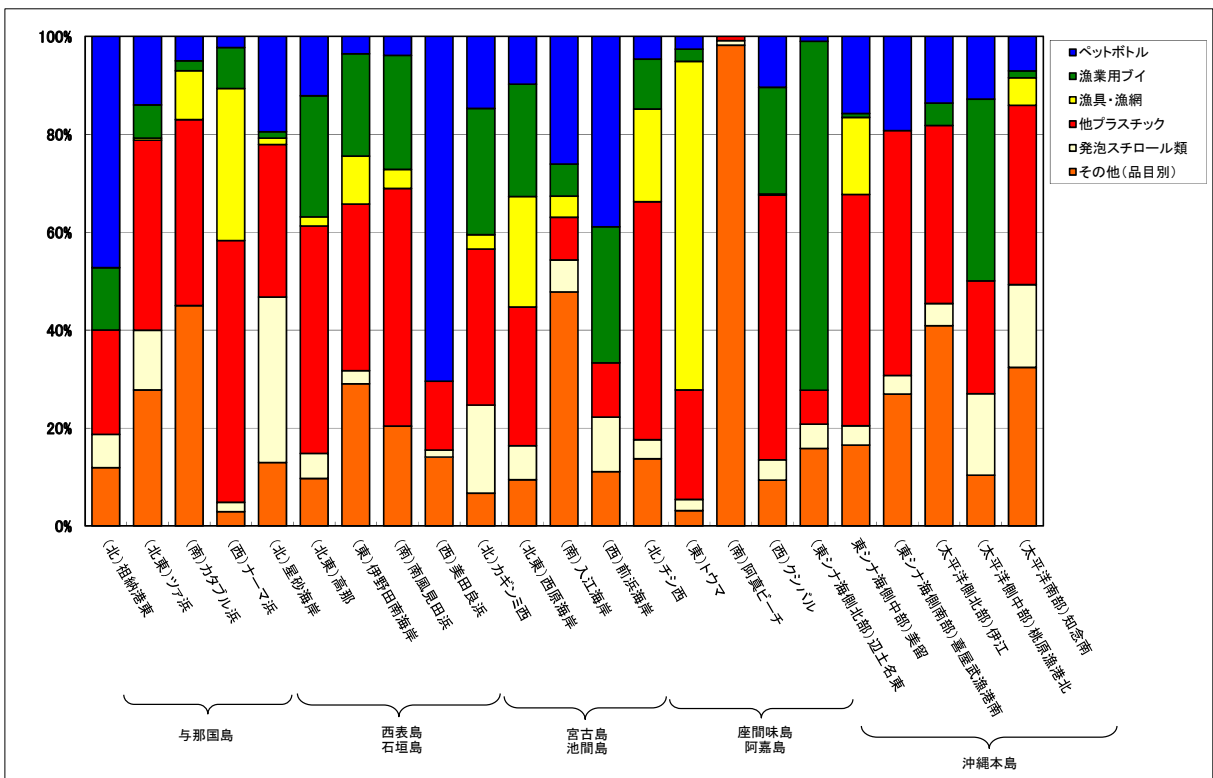


図 3.9-4 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く 割合】

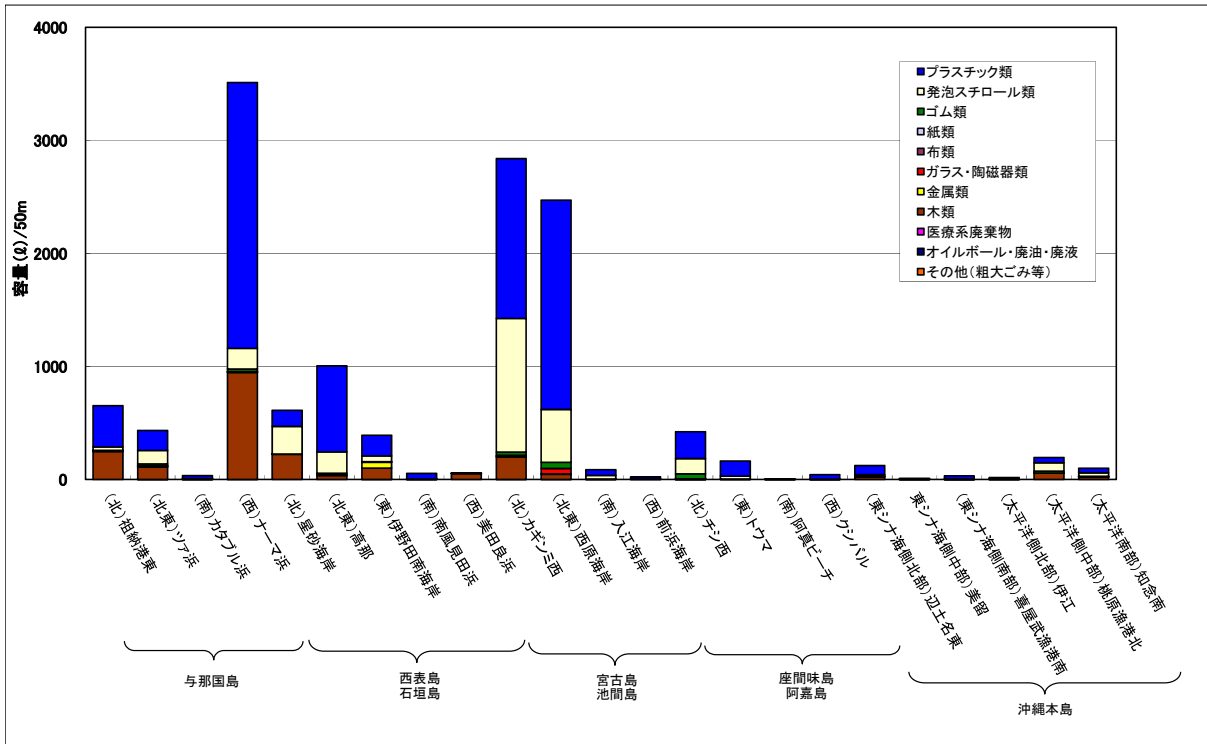


図 3.9-5 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)【素材別】

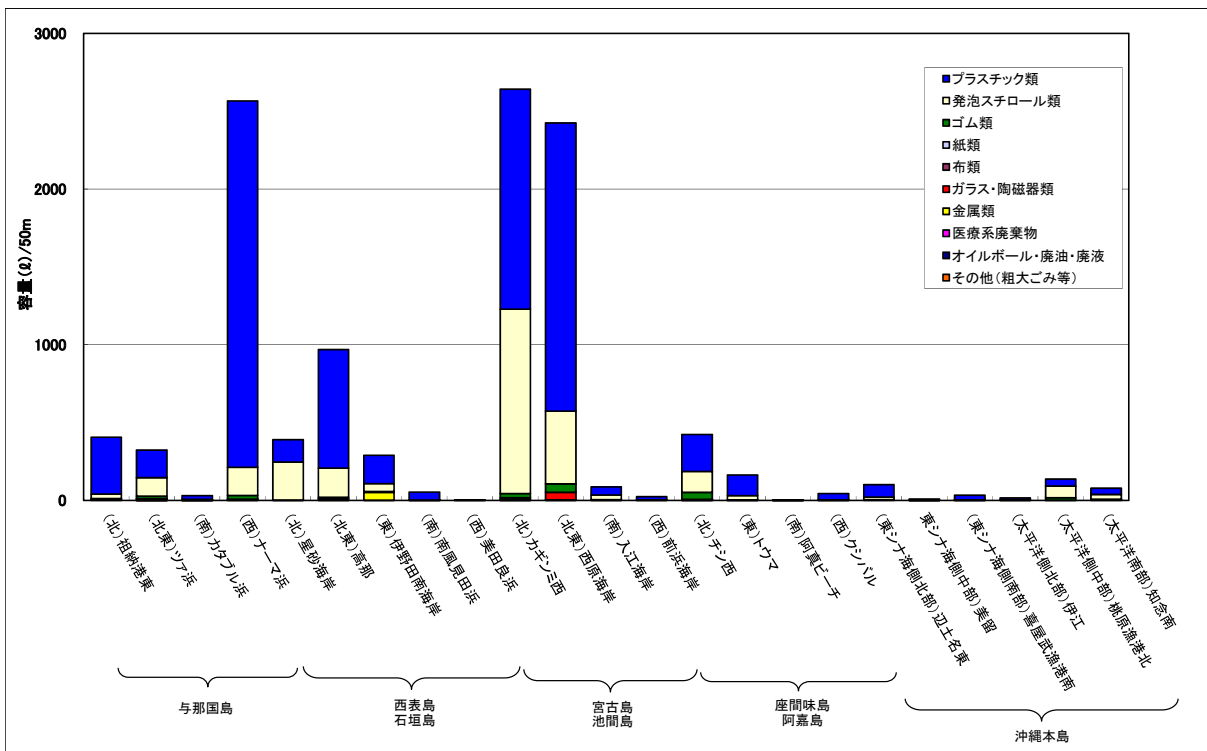


図 3.9-6 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)
【素材別・木類を除く】

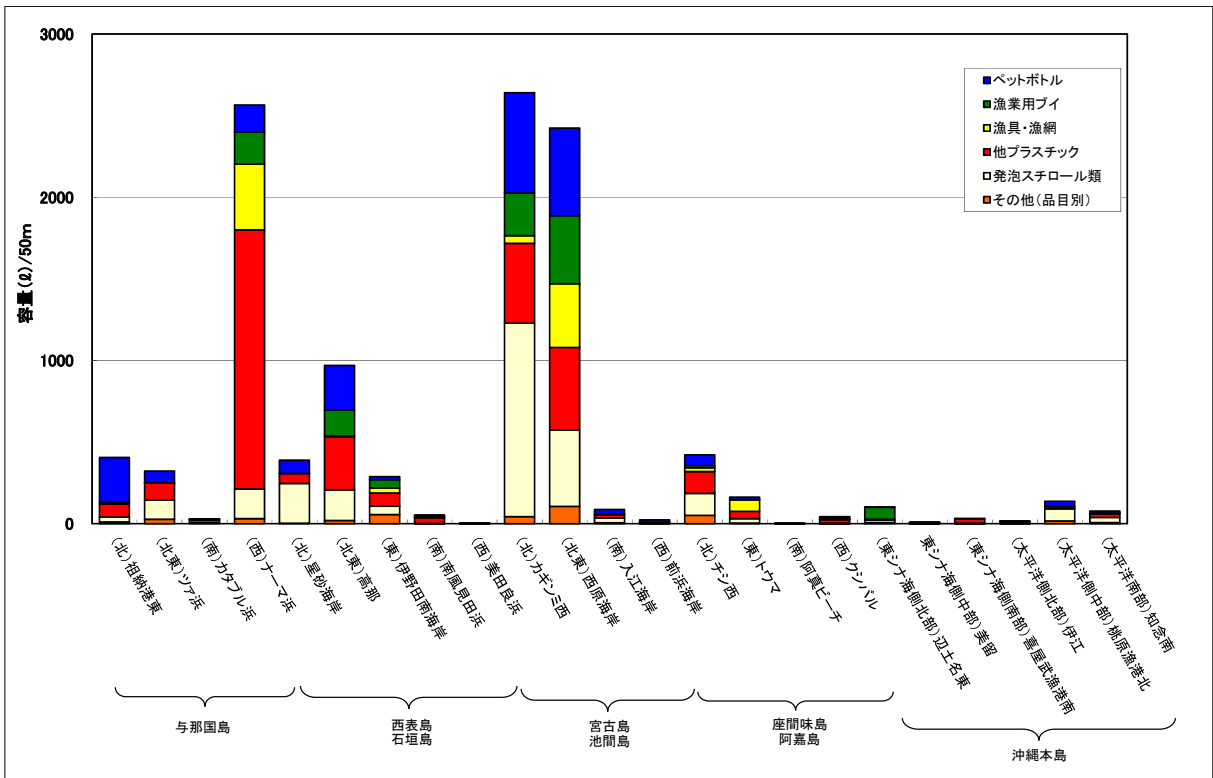


図 3.9-7 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】

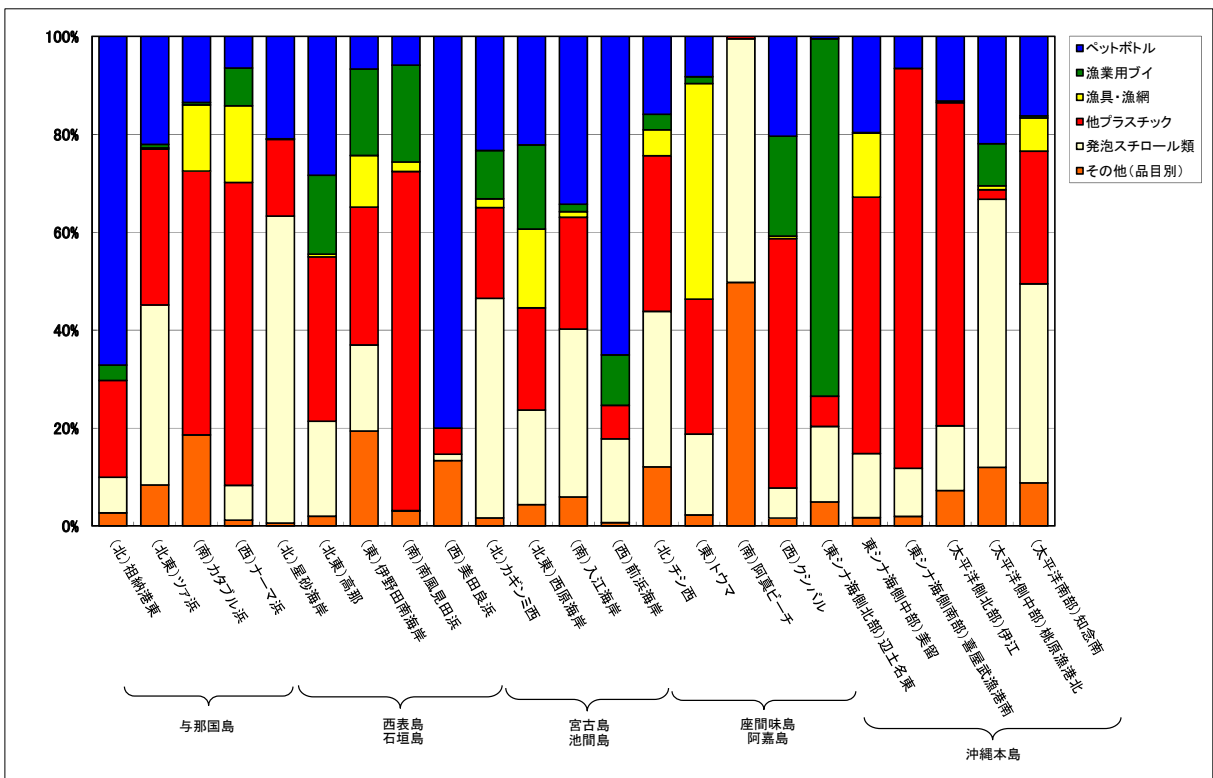


図 3.9-8 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く 割合】

② 地域別の漂着量

市町村別の60日あたりの海岸漂着量の漂着重量を表 3.9-3 から表 3.9-6、容量を表 3.9-7 から表 3.9-10、地域別の漂着量を表 3.9-11、表 3.9-12、及び図 3.9-9 から図 3.9-12 に示す。

平成28年11月～平成29年1月の60日あたりの沖縄県全地域の漂着量推計値は、重量では215 t、容量では2,888m³で、重量、容量ともに宮古諸島地域で最も多かった(表 3.9-11、表 3.9-12)。素材別に見ると、重量では沖縄本島地域と八重山諸島地域で木類が高い割合を占め、本島周辺離島地域と宮古諸島地域ではその他のプラスチック類が高い割合を占めた。容量では木類やその他のプラスチック類に加え、ペットボトルや発泡スチロール類が高い割合を占めた。(図 3.9-9 から図 3.9-12)。

表 3.9-3 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)【沖縄本島地域1】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
沖縄本島	01_国頭村	01_沖縄本島	17,900	69	1,524	275	1,868	121	21	0	0	217	242	1,330	0	0	0	3,799
	02_大宜味村	01_沖縄本島	5,680	12	846	82	940	59	12	0	0	59	118	729	0	0	0	1,916
	03_東村	01_沖縄本島	6,290	39	13	104	156	13	0	0	0	91	26	26	0	0	0	312
	04_名護市	01_沖縄本島(東シナ海側)	10,163	21	1,514	147	1,682	105	21	0	0	105	210	1,304	0	0	0	3,427
		01_沖縄本島(太平洋側)	10,090	63	21	167	251	21	0	0	0	146	42	42	0	0	0	501
		02_奥武島	600	1	89	9	99	6	1	0	0	6	12	77	0	0	0	202
		03_屋我地島	5,270	11	785	76	872	55	11	0	0	55	109	676	0	0	0	1,777
		名護市合計	26,123	96	2,409	399	2,904	187	33	0	0	312	373	2,098	0	0	0	5,908
	05_今帰仁村	01_沖縄本島	5,945	12	886	86	984	62	12	0	0	62	123	763	0	0	0	2,005
		04_古宇利島	1,814	4	270	26	300	19	4	0	0	19	38	233	0	0	0	612
		今帰仁村合計	7,759	16	1,156	112	1,284	80	16	0	0	80	161	995	0	0	0	2,617
	06_本部町	01_沖縄本島	6,420	13	956	93	1,063	66	13	0	0	66	133	824	0	0	0	2,165
		05_瀬底島	1,290	3	192	19	214	13	3	0	0	13	27	165	0	0	0	435
本部町合計		7,710	16	1,149	112	1,276	80	16	0	0	80	160	989	0	0	0	2,600	
07_恩納村	01_沖縄本島	14,760	63	3	253	319	16	0	0	63	0	3	63	0	0	0	465	
08_読谷村	01_沖縄本島	6,072	26	1	104	131	7	0	0	26	0	1	26	0	0	0	191	
09_嘉手納町	01_沖縄本島	85	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
10_北谷町	01_沖縄本島	1,330	6	0	23	29	1	0	0	6	0	0	6	0	0	0	42	
11_宜野湾市	01_沖縄本島	280	1	0	5	6	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	9	
12_宜野座村	01_沖縄本島	6,295	135	391	243	769	175	108	0	0	1	0	796	0	0	0	1,849	
13_金武町	01_沖縄本島	4,685	100	291	181	572	131	80	0	0	1	0	592	0	0	0	1,376	

表 3.9-4 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)【沖縄本島地域2】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														合計	
				ペットボトル	漁業用ビイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルポール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)		
3-30 沖縄本島	14_うるま市	01_沖縄本島	9,255	198	575	357	1,130	258	159	0	0	2	0	1,170	0	0	0	2,719	
		06_藪地島	1,830	39	114	71	224	51	31	0	0	0	0	231	0	0	0	538	
		07_伊計島	2,890	62	180	111	353	81	50	0	0	1	0	365	0	0	0	849	
		08_浜比嘉島	1,450	31	90	56	177	40	25	0	0	0	0	183	0	0	0	426	
		09_宮城島	1,350	29	84	52	165	38	23	0	0	0	0	171	0	0	0	397	
		うるま市合計	16,775	359	1,042	647	2,049	467	288	0	0	4	0	2,121	0	0	0	4,928	
	15_沖縄市	01_沖縄本島	2,115	45	131	82	258	59	36	0	0	0	0	267	0	0	0	621	
	16_北中城村	01_沖縄本島	1,060	23	66	41	129	30	18	0	0	0	0	134	0	0	0	311	
	17_中城村	01_沖縄本島	4,255	91	264	164	520	119	73	0	0	1	0	538	0	0	0	1,250	
	18_浦添市	01_沖縄本島	1,475	16	0	40	56	3	0	3	3	6	9	0	0	0	0	81	
	19_那覇市	01_沖縄本島	320	3	0	9	12	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	18	
	20_豊見城市	01_沖縄本島	670	7	0	18	25	1	0	1	1	3	4	0	0	0	0	37	
		11_瀬長島	820	9	0	22	31	2	0	2	2	3	5	0	0	0	0	45	
		豊見城市合計	1,490	16	0	41	56	3	0	3	3	6	9	0	0	0	0	82	
	21_糸満市	01_沖縄本島	6,755	71	6	288	365	81	24	14	8	101	49	212	0	0	0	855	
	22_西原町	01_沖縄本島	790	8	2	50	60	20	7	2	0	23	7	58	0	0	0	176	
	23_与那原町	01_沖縄本島	900	9	2	57	68	23	8	2	0	27	8	66	0	0	0	201	
	24_南城市	01_沖縄本島	7,585	80	16	479	575	192	64	16	0	224	64	559	0	0	0	1,693	
		10_奥武島	760	8	2	48	58	19	6	2	0	22	6	56	0	0	0	170	
		南城市合計	8,345	88	18	527	632	211	70	18	0	246	70	615	0	0	0	1,862	
	25_八重瀬町	01_沖縄本島	1,500	16	3	95	114	38	13	3	0	44	13	111	0	0	0	335	
	東シナ海側北部 集計			47,302	98	7,046	685	7,829	489	98	0	0	489	979	6,068	0	0	0	15,952
	東シナ海側中部 集計			22,527	97	5	386	488	24	0	0	97	0	5	97	0	0	0	710
	東シナ海側南部 集計			7,160	75	0	196	271	15	0	15	15	30	45	0	0	0	0	392
	太平洋側北部 集計			24,160	150	50	400	600	50	0	0	0	350	100	100	0	0	0	1,200
	太平洋側中部 集計			35,185	754	2,186	1,357	4,298	980	603	0	0	8	0	4,448	0	0	0	10,337
	太平洋側南部 集計			14,415	152	30	910	1,093	364	121	30	0	425	121	1,062	0	0	0	3,217
沖縄本島地域合計			150,749	1,325	9,318	3,935	14,578	1,923	822	45	112	1,302	1,250	11,775	0	0	0	31,807	

表 3.9-5 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)【本島周辺離島地域】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)															合計
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)		
本島 周辺 離島	26_伊平屋村	12_伊平屋島	21,730	505	998	8,426	9,929	403	482	1	0	560	66	56	5	130	0	11,633	
		13_野甫島	2,350	59	116	1,027	1,202	48	58	0	0	67	8	6	1	16	0	1,406	
		伊平屋村合計	24,080	564	1,114	9,453	11,131	452	540	1	0	627	74	62	6	146	0	13,039	
	27_伊是名村	14_伊是名島	8,940	180	352	2,958	3,491	140	162	0	0	194	23	24	2	43	0	4,078	
	28_伊江村	15_伊江島	8,695	120	231	2,195	2,546	100	118	0	0	143	16	63	1	32	0	3,020	
	06_本部町	16_水納島	2,860	57	114	928	1,099	46	57	0	0	65	8	14	1	16	0	1,305	
	10_うるま市	17_津堅島	3,700	102	201	1,717	2,020	82	98	0	0	112	13	4	1	27	0	2,357	
	22_南城市	18_久高島	3,860	52	86	1,147	1,285	43	40	0	0	55	5	18	0	9	0	1,455	
	29_粟国村	19_粟国島	4,905	97	186	1,724	2,007	79	93	0	0	109	12	22	1	25	0	2,349	
	30_渡名喜村	20_渡名喜島	3,500	57	91	1,308	1,457	47	41	0	0	56	5	4	0	9	0	1,619	
	33_渡嘉敷村	21_渡嘉敷島	5,845	75	144	1,169	1,388	54	55	0	0	75	9	21	1	13	0	1,615	
	32_座間味村	22_座間味島	6,555	92	179	1,683	1,954	78	94	0	0	112	13	51	1	26	0	2,328	
		23_阿嘉島	2,600	40	80	646	767	31	37	0	0	45	5	13	0	10	0	909	
		24_慶留間島	980	32	63	562	657	27	33	0	0	36	4	1	0	9	0	767	
		25_外地島	470	11	25	136	172	8	10	0	0	12	2	0	0	3	0	207	
		座間味村合計	10,605	176	346	3,027	3,549	144	174	0	0	205	24	65	2	47	0	4,211	
	31_久米島町	26_久米島	19,010	602	1,228	10,023	11,853	503	649	1	0	711	86	65	7	184	0	14,059	
		27_奥武島	1,730	48	100	768	915	40	54	0	0	58	7	10	1	15	0	1,101	
		久米島町合計	20,740	650	1,328	10,791	12,768	543	703	1	0	770	94	74	8	199	0	15,161	
	本島周辺離島地域合計			97,730	2,129	4,195	36,416	42,740	1,728	2,081	2	0	2,412	282	371	22	566	0	50,206

表 3.9-6 海岸漂着物の漂着重量推計結果（H28年11月～H29年1月の60日あたり）【宮古諸島地域・八重山諸島地域】

単位：kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
宮古諸島	34_宮古島市	28_宮古島	37,855	3,665	7,533	15,209	26,406	2,876	876	5	0	2,098	98	4,823	5	0	0	37,188
		29_池間島	1,610	257	515	975	1,748	233	63	0	0	128	9	395	1	0	0	2,577
		30_大神島	284	12	21	45	78	7	3	0	0	9	0	10	0	0	0	107
		31_来間島	1,865	55	74	89	218	48	9	0	0	16	2	72	0	0	0	366
		32_伊良部島	6,415	377	698	1,365	2,440	283	93	2	0	219	13	457	1	0	0	3,507
		33_下地島	4,100	612	1,132	1,873	3,617	631	140	1	0	223	26	1,065	2	0	0	5,706
		宮古島市合計	52,129	4,979	9,973	19,555	34,507	4,079	1,185	8	0	2,693	149	6,823	8	0	0	49,453
	35_多良間村	34_多良間島	11,187	2,073	3,888	6,460	12,421	2,163	475	2	0	748	89	3,665	7	0	0	19,571
		35_水納島(多良間村)	5,510	833	1,761	3,559	6,153	685	203	1	0	470	23	1,168	1	0	0	8,703
		多良間村合計	16,697	2,906	5,649	10,019	18,574	2,848	678	3	0	1,218	112	4,833	8	0	0	28,274
宮古諸島地域合計			68,826	7,885	15,621	29,575	53,081	6,927	1,863	11	0	3,912	261	11,656	17	0	0	77,727
八重山諸島	36_石垣市	36_石垣島	54,650	273	611	1,507	2,390	263	86	0	40	218	414	7,035	0	71	0	10,517
	37_竹富町	37_竹富島	5,690	182	336	731	1,249	124	39	0	8	108	81	1,921	0	6	0	3,537
		38_黒島	3,535	90	136	319	545	73	20	0	8	45	14	1,016	0	8	0	1,728
		39_新城島(上島、下島)	5,430	139	364	772	1,275	84	39	0	6	115	164	1,562	0	13	0	3,258
		40_小浜島	9,540	334	822	1,718	2,874	192	91	0	12	252	281	2,499	0	24	0	6,225
		41_由布島	1,440	21	80	179	279	18	8	0	2	28	66	380	0	5	0	786
		42_鳩間島	1,825	23	73	161	256	16	9	0	2	23	39	289	0	6	0	642
		43_波照間島	9,115	163	304	817	1,283	216	43	0	29	126	216	2,293	0	30	0	4,236
		44_西表島	32,447	1,110	2,176	4,806	8,092	827	264	0	69	705	578	8,861	0	72	0	19,468
	竹富町合計	69,022	2,061	4,291	9,501	15,854	1,551	513	0	136	1,402	1,439	18,822	0	163	0	39,880	
39_与那国町	45_与那国島	4,515	294	187	1,359	1,840	85	70	4	0	128	35	2,318	1	2	0	4,484	
八重山諸島地域合計			128,187	2,628	5,089	12,366	20,084	1,900	669	4	177	1,748	1,888	28,175	1	236	0	54,881

表 3.9-7 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)【沖縄本島地域1】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)														
				ペットボトル	漁業用ビイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルポール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
3-33 沖縄本島	01_国頭村	01_沖縄本島	17,900	427	14,874	2,866	18,167	3,463	105	0	0	159	918	4,767	0	0	0	27,579
	02_大宜味村	01_沖縄本島	5,680	59	8344	705	9108	1763	59	0	0	35	470	2585	0	0	0	14020
	03_東村	01_沖縄本島	6,290	260	7	1301	1568	260	0	0	0	78	65	130	0	0	0	2102
	04_名護市	01_沖縄本島(東シナ海側)	10,163	105	14929	1262	16296	3154	105	0	0	63	841	4626	0	0	0	25085
		01_沖縄本島(太平洋側)	10,090	418	10	2088	2516	418	0	0	0	125	104	209	0	0	0	3371
		02_奥武島	600	6	881	74	962	186	6	0	0	4	50	273	0	0	0	1481
		03_屋我地島	5,270	55	7741	654	8450	1636	55	0	0	33	436	2399	0	0	0	13008
		名護市合計	26,123	583	23562	4078	28224	5393	166	0	0	225	1431	7507	0	0	0	42945
	05_今帰仁村	01_沖縄本島	5,945	62	8733	738	9533	1845	62	0	0	37	492	2706	0	0	0	14674
		04_古宇利島	1,814	19	2665	225	2909	563	19	0	0	11	150	826	0	0	0	4477
		今帰仁村合計	7,759	80	11398	963	12441	2408	80	0	0	48	642	3532	0	0	0	19151
	06_本部町	01_沖縄本島	6,420	66	9431	797	10294	1992	66	0	0	40	531	2922	0	0	0	15846
		05_瀬底島	1,290	13	1895	160	2068	400	13	0	0	8	107	587	0	0	0	3184
本部町合計		7,710	80	11326	957	12363	2393	80	0	0	48	638	3509	0	0	0	19030	
07_恩納村	01_沖縄本島	14,760	474	3	1581	2059	316	0	0	9	0	32	474	0	0	0	2891	
08_読谷村	01_沖縄本島	6,072	195	1	651	847	130	0	0	4	0	13	195	0	0	0	1189	
09_嘉手納町	01_沖縄本島	85	3	0	9	12	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	17	
10_北谷町	01_沖縄本島	1,330	43	0	143	186	29	0	0	1	0	3	43	0	0	0	260	
11_宜野湾市	01_沖縄本島	280	9	0	30	39	6	0	0	0	0	1	9	0	0	0	55	
12_宜野座村	01_沖縄本島	6,295	3777	1484	472	5733	9443	2023	0	0	40	0	7284	0	0	0	24524	
13_金武町	01_沖縄本島	4,685	2811	1104	351	4267	7028	1506	0	0	30	0	5421	0	0	0	18251	

表 3.9-8 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)【沖縄本島地域2】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)															合計
				ペットボトル	漁業用 ブイ	その他の プラス チック類	プラス チック類 合計	発泡スチ ロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・ 陶磁器類	金属類	木類	医療系 廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)		
3-34 沖縄本島	14_うるま市	01_沖縄本島	9,255	5553	2182	694	8429	13883	2975	0	0	59	0	10709	0	0	0	36055	
		06_藪地島	1,830	1098	431	137	1667	2745	588	0	0	12	0	2118	0	0	0	7129	
		07_伊計島	2,890	1734	681	217	2632	4335	929	0	0	19	0	3344	0	0	0	11259	
		08_浜比嘉島	1,450	870	342	109	1321	2175	466	0	0	9	0	1678	0	0	0	5649	
		09_宮城島	1,350	810	318	101	1229	2025	434	0	0	9	0	1562	0	0	0	5259	
		うるま市合計	16,775	10065	3954	1258	15277	25163	5392	0	0	108	0	19411	0	0	0	65351	
	15_沖縄市	01_沖縄本島	2,115	1269	499	159	1926	3173	680	0	0	14	0	2447	0	0	0	8239	
	16_北中城村	01_沖縄本島	1,060	636	250	80	965	1590	341	0	0	7	0	1227	0	0	0	4129	
	17_中城村	01_沖縄本島	4,255	2553	1003	319	3875	6383	1368	0	0	27	0	4924	0	0	0	16576	
	18_浦添市	01_沖縄本島	1,475	62	0	776	838	93	0	3	3	3	9	0	0	0	0	950	
	19_那覇市	01_沖縄本島	320	13	0	168	182	20	0	1	1	1	2	0	0	0	0	206	
	20_豊見城市	01_沖縄本島	670	28	0	353	381	42	0	1	1	1	4	0	0	0	0	432	
		11_瀬長島	820	35	0	432	466	52	0	2	2	2	5	0	0	0	0	528	
		豊見城市合計	1,490	63	0	784	847	94	0	3	3	3	9	0	0	0	0	960	
	21_糸満市	01_沖縄本島	6,755	891	18	3555	4464	2064	61	69	8	190	115	1213	0	0	0	8184	
	22_西原町	01_沖縄本島	790	200	5	416	620	499	17	17	0	50	25	333	0	0	0	1560	
	23_与那原町	01_沖縄本島	900	227	6	474	707	568	19	19	0	57	28	379	0	0	0	1777	
	24_南城市	01_沖縄本島	7,585	1916	48	3992	5956	4791	160	160	0	479	240	3194	0	0	0	14978	
		10_奥武島	760	192	5	400	597	480	16	16	0	48	24	320	0	0	0	1501	
		南城市合計	8,345	2108	53	4392	6553	5271	176	176	0	527	264	3514	0	0	0	16479	
	25_八重瀬町	01_沖縄本島	1,500	379	9	789	1178	947	32	32	0	95	47	632	0	0	0	2962	
	東シナ海側北部 集計			47,302	489	69,485	5,872	75,846	14,680	489	0	0	294	3,915	21,531	0	0	0	116,754
	東シナ海側中部 集計			22,527	724	5	2,414	3,143	483	0	0	14	0	48	724	0	0	0	4,412
	東シナ海側南部 集計			7,160	301	0	3,768	4,070	452	0	15	15	15	45	0	0	0	0	4,613
	太平洋側北部 集計			24,160	1,000	25	4,999	6,023	1,000	0	0	0	300	250	500	0	0	0	8,073
	太平洋側中部 集計			35,185	21,111	8,294	2,639	32,043	52,778	11,309	0	0	226	0	40,714	0	0	0	137,071
	太平洋側南部 集計			14,415	3,642	91	7,587	11,320	9,104	303	303	0	910	455	6,069	0	0	0	28,466
沖縄本島地域合計			150,749	27,267	77,899	27,278	132,445	78,496	12,102	319	30	1,745	4,713	69,538	0	0	0	299,388	

表 3.9-9 海岸漂着物の漂着容量推計結果（H28年11月～H29年1月の60日あたり）【本島周辺離島地域】

単位：L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)															合計
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)		
本島 周 辺 離 島	26_伊平屋村	12_伊平屋島	21,730	10,094	2,799	33,458	46,351	18,430	5,250	1	0	781	30	80	6	150	0	71,079	
		13_野甫島	2,350	1,185	293	4,022	5,500	2,237	635	0	0	95	3	9	1	18	0	8,497	
		伊平屋村合計	24,080	11,278	3,093	37,479	51,851	20,667	5,886	1	0	876	32	89	6	169	0	79,576	
	27_伊名名村	14_伊名名島	8,940	3,589	1,127	12,144	16,860	6,272	1,743	0	0	274	14	34	2	50	0	25,248	
	28_伊江村	15_伊江島	8,695	2,397	531	8,605	11,533	4,661	1,292	0	0	203	7	90	1	37	0	17,825	
	06_本部町	16_水納島	2,860	1,136	297	3,580	5,013	2,117	622	0	0	87	3	20	1	18	0	7,882	
	10_うるま市	17_津堅島	3,700	2,038	550	6,790	9,377	3,752	1,069	0	0	158	5	5	1	31	0	14,399	
	22_南城市	18_久高島	3,860	1,022	259	5,022	6,303	1,903	407	0	0	99	3	26	0	10	0	8,752	
	29_粟国村	19_粟国島	4,905	1,926	470	6,839	9,236	3,648	1,011	0	0	158	5	31	1	29	0	14,119	
	30_渡名喜村	20_渡名喜島	3,500	1,122	297	5,847	7,267	2,055	407	0	0	110	3	6	1	10	0	9,858	
	33_渡嘉敷村	21_渡嘉敷島	5,845	1,491	647	5,330	7,467	2,226	561	0	0	108	11	30	1	15	0	10,419	
	32_座間味村	22_座間味島	6,555	1,839	367	6,454	8,660	3,662	1,035	0	0	157	5	72	1	30	0	13,622	
		23_阿嘉島	2,600	805	253	2,625	3,683	1,408	399	0	0	61	4	19	0	11	0	5,586	
		24_慶留間島	980	639	139	2,150	2,928	1,247	359	0	0	52	1	2	0	10	0	4,599	
		25_外地島	470	229	95	546	869	354	114	0	0	14	1	0	0	3	0	1,355	
		座間味村合計	10,605	3,512	854	11,774	16,140	6,671	1,908	0	0	283	11	93	2	55	0	25,163	
	31_久米島町	26_久米島	19,010	12,086	2,506	36,659	51,251	23,897	7,241	1	0	944	15	92	8	212	0	83,661	
		27_奥武島	1,730	964	191	2,701	3,856	1,930	605	0	0	74	1	14	1	18	0	6,500	
		久米島町合計	20,740	13,050	2,697	39,360	55,107	25,828	7,846	2	0	1,018	16	106	8	230	0	90,161	
	本島周辺離島地域合計			97,730	42,562	10,821	142,770	196,154	79,798	22,752	4	0	3,375	112	531	24	653	0	303,401

表 3.9-10 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)【宮古諸島地域・八重山諸島地域】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボウル・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
宮古諸島	34_宮古島市	28_宮古島	37,855	136,897	89,076	191,597	417,570	147,183	11,582	29	0	9,435	984	17,921	74	0	0	604,778
		29_池間島	1,610	9,645	5,777	12,498	27,920	12,566	747	3	0	550	86	1,721	4	0	0	43,597
		30_大神島	284	436	259	594	1,290	366	39	1	0	33	4	28	0	0	0	1,761
		31_来間島	1,865	1,857	613	1,242	3,712	2,682	68	1	0	29	19	405	0	0	0	6,917
		32_伊良部島	6,415	13,909	8,032	17,774	39,714	15,233	1,114	9	0	865	128	1,786	6	0	0	58,855
		33_下地島	4,100	22,522	11,472	24,490	58,484	35,204	1,402	5	0	846	235	5,347	7	0	0	101,529
		宮古島市合計	52,129	185,266	115,228	248,197	548,691	213,234	14,952	47	0	11,757	1,457	27,207	92	0	0	817,437
	35_多良間村	34_多良間島	11,187	76,481	39,518	84,170	200,170	120,375	4,797	14	0	2,905	788	18,374	23	0	0	347,445
		35_水納島(多良間村)	5,510	31,386	20,818	44,723	96,926	35,238	2,685	4	0	2,168	227	4,441	17	0	0	141,707
		多良間村合計	16,697	107,867	60,336	128,893	297,096	155,613	7,482	18	0	5,072	1,015	22,815	40	0	0	489,152
宮古諸島地域合計			68,826	293,133	175,564	377,090	845,787	368,847	22,434	65	0	16,830	2,471	50,023	133	0	0	1,306,589
八重山諸島	36_石垣市	36_石垣島	54,650	44,517	32,835	88,286	165,639	91,970	1,532	0	172	2,203	22,572	111,807	0	171	0	396,066
	37_竹富町	37_竹富島	5,690	8,488	4,190	10,521	23,199	10,634	220	0	16	299	601	9,755	0	8	0	44,731
		38_黒島	3,535	4,286	1,740	5,128	11,154	6,500	98	0	15	127	92	5,974	0	10	0	23,970
		39_新城島(上島、下島)	5,430	5,703	3,852	9,270	18,824	6,677	193	0	10	249	1,215	7,184	0	18	0	34,370
		40_小浜島	9,540	14,871	9,439	22,143	46,454	15,587	480	0	21	621	2,083	12,548	0	33	0	77,827
		41_由布島	1,440	524	584	1,637	2,745	1,362	27	0	4	34	488	2,125	0	7	0	6,793
		42_鳩間島	1,825	801	652	1,803	3,256	1,305	34	0	4	37	290	1,573	0	8	0	6,508
		43_波照間島	9,115	6,635	2,241	10,202	19,078	18,954	130	0	54	174	1,565	19,931	0	40	0	59,926
		44_西表島	32,447	52,232	26,043	68,325	146,600	71,219	1,382	0	131	1,830	4,215	58,021	0	96	0	283,493
	竹富町合計	69,022	93,540	48,741	129,028	271,310	132,238	2,565	0	254	3,372	10,550	117,112	0	219	0	537,618	
39_与那国町	45_与那国島	4,515	8,961	1,526	16,047	26,534	3,392	541	28	2	303	190	13,456	2	3	0	44,452	
八重山諸島地域合計			128,187	147,019	83,102	233,362	463,483	227,600	4,638	28	429	5,878	33,312	242,375	2	393	0	978,137

表 3.9-11 地域区別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

単位: kg

地域区分	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
		ペット ボトル	漁業用 フイ	その他の プラス チック類	プラス チック類 合計	発泡スチ ロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・ 陶磁器類	金属類	木類	医療系 廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)	合計
沖縄本島地域合計	150,749	1,325	9,318	3,935	14,578	1,923	822	45	112	1,302	1,250	11,775	0	0	0	31,807
本島周辺離島地域合計	97,730	2,129	4,195	36,416	42,740	1,728	2,081	2	0	2,412	282	371	22	566	0	50,206
宮古諸島地域合計	68,826	7,885	15,621	29,575	53,081	6,927	1,863	11	0	3,912	261	11,656	17	0	0	77,727
八重山諸島地域合計	128,187	2,628	5,089	12,366	20,084	1,900	669	4	177	1,748	1,888	28,175	1	236	0	54,881
全地域合計	445,492	13,968	34,223	82,292	130,483	12,477	5,435	63	288	9,374	3,681	51,978	40	801	0	214,621

表 3.9-12 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

単位: L

地域区分	海岸長(m)	ごみ容量(L)														
		ペット ボトル	漁業用 フイ	その他の プラス チック類	プラス チック類 合計	発泡スチ ロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・ 陶磁器類	金属類	木類	医療系 廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)	合計
沖縄本島地域合計	150,749	27,267	77,899	27,278	132,445	78,496	12,102	319	30	1,745	4,713	69,538	0	0	0	299,388
本島周辺離島地域合計	97,730	42,562	10,821	142,770	196,154	79,798	22,752	4	0	3,375	112	531	24	653	0	303,401
宮古諸島地域合計	68,826	293,133	175,564	377,090	845,787	368,847	22,434	65	0	16,830	2,471	50,023	133	0	0	1,306,589
八重山諸島地域合計	128,187	147,019	83,102	233,362	463,483	227,600	4,638	28	429	5,878	33,312	242,375	2	393	0	978,137
全地域合計	445,492	509,981	347,386	780,501	1,637,868	754,741	61,926	415	458	27,828	40,608	362,466	159	1,045	0	2,887,516

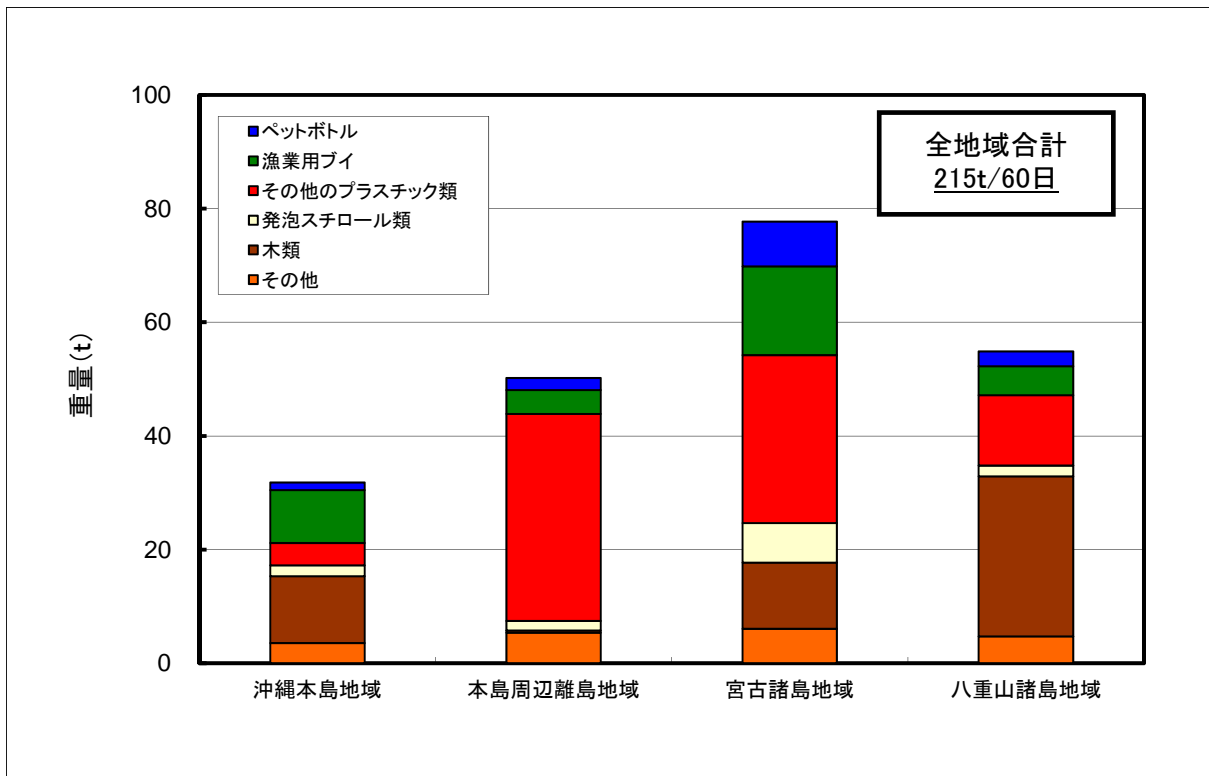


図 3.9-9 地域区別の海岸漂着物の漂着重量推計結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)

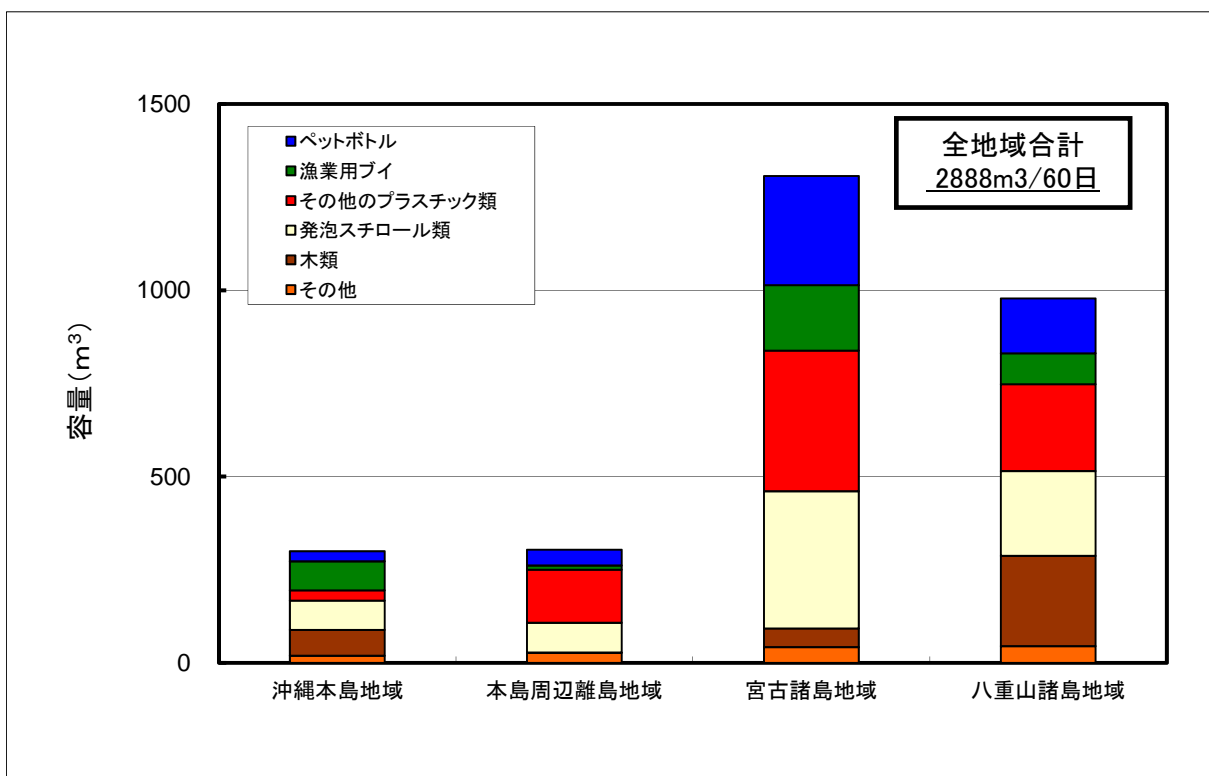


図 3.9-10 地域区別の海岸漂着物の漂着容量推計結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)

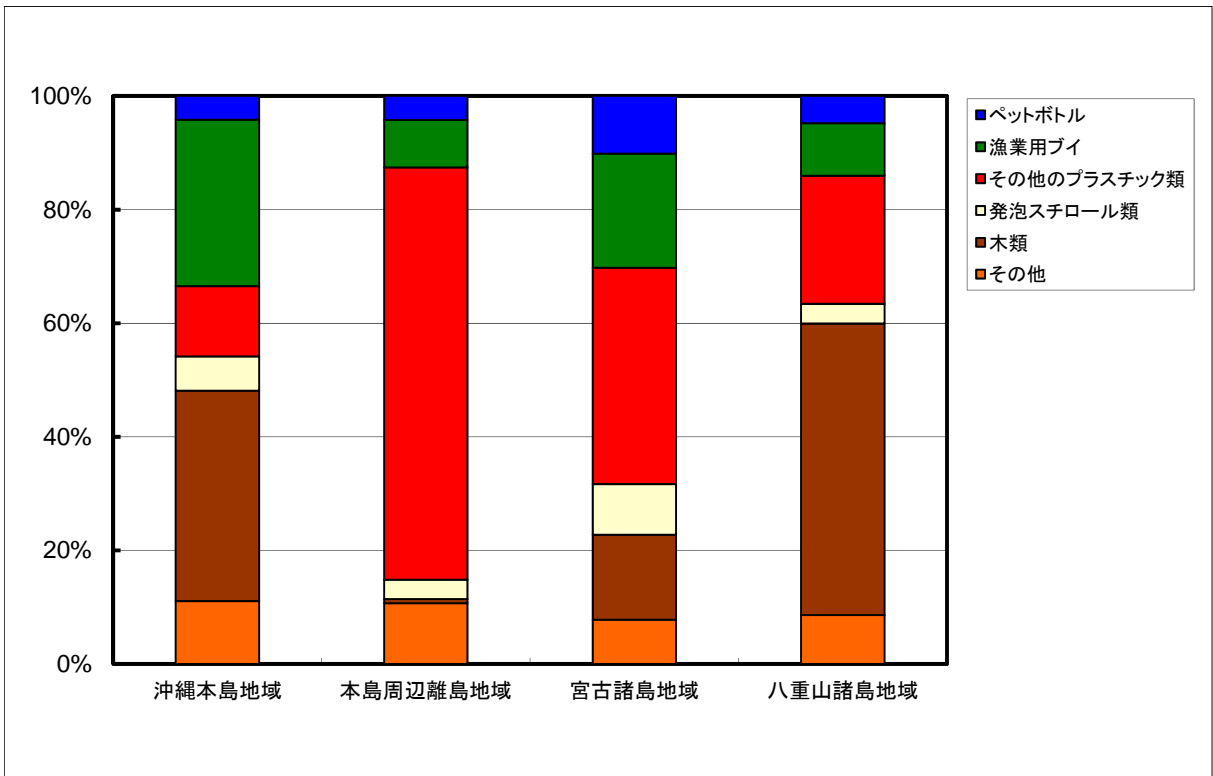


図 3.9-11 地域区分別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (割合)
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)

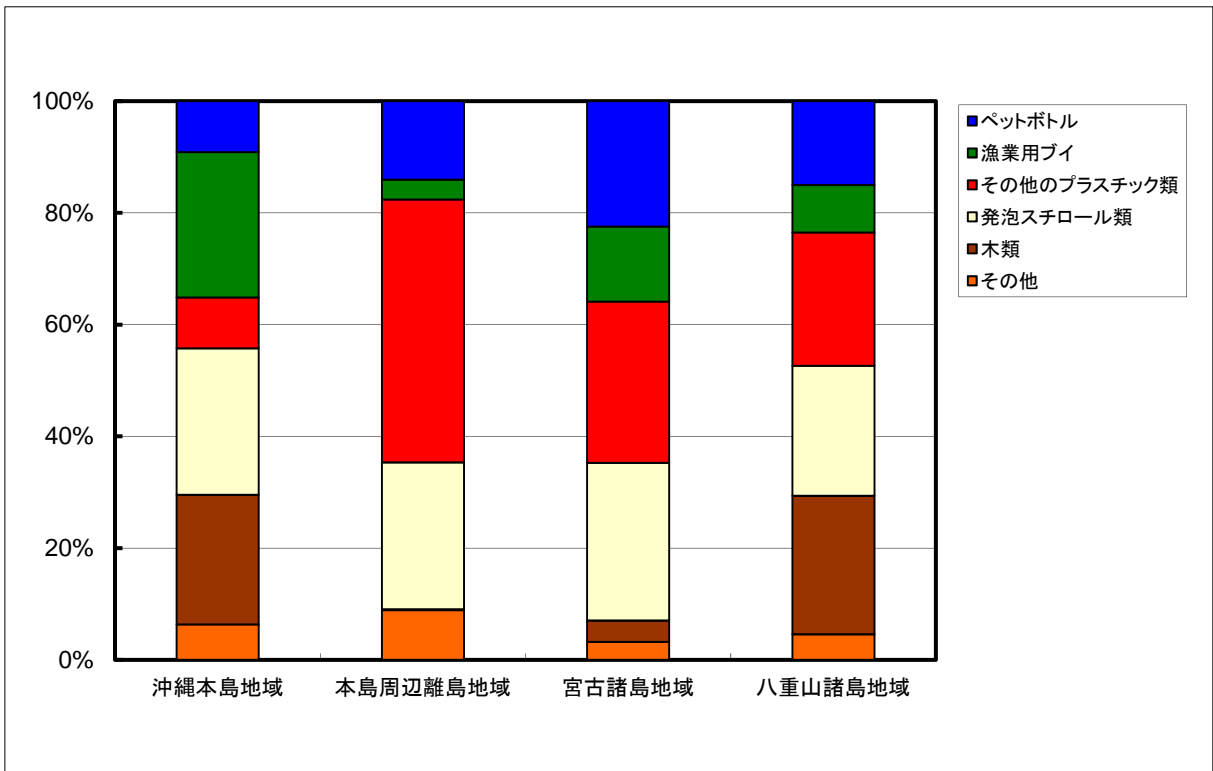


図 3.9-12 地域区分別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (割合)
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)



3.9.2 過年度のモニタリング調査結果との比較

(1) 海岸別の冬季2ヶ月間（11月から1月）の漂着量

平成22年度から平成28年度の海岸別の60日あたりの漂着量を表3.9-13、表3.9-14、及び図3.9-13から図3.9-24に示す。

また、平成22年度から平成28年度の地域別の60日あたりの漂着量を表3.9-15、表3.9-16、及び図3.9-25から図3.9-30に示す。

(1) 海岸別の60日あたりの漂着量

海岸別では、与那国島の祖納港東、ナーマ浜、西表島・石垣島の星砂海岸、高那、伊野田南海岸、宮古島・池間島のカギンミ西、座間味・阿嘉島のチシ西といった北から北東向きの海岸で漂着量が多く、北から吹く季節風の影響がより顕著に現れていた。また、プラスチック類に注目した種類別の漂着量をみると、与那国島のナーマ浜では生活雑貨やプラスチック片などのその他のプラスチック類が多く、宮古島のカギンミ西では漁業用ブイが多いというように、漂着量の多い海岸では主要な漂着物の種類が例年同じ傾向があった（表3.9-13、表3.9-14、図3.9-13から図3.9-24）。

(2) 地域別の60日あたりの漂着量

地域別、平成25年度に八重山諸島地域で木類の漂着量が突出して多くなっていた（図3.9-25、図3.9-28）。木類を除いた漂着量については、沖縄本島を除いて平成25年度から平成27年度にかけて増加傾向にある。漂着物の種類別の割合に大きな変動はみられず、重量ではその他のプラスチック類と漁業用ブイ、容量ではその他のプラスチック類と発泡スチロール類が多かった（図3.9-27、図3.9-30）。

(3) 沖縄県の60日あたりの漂着量

沖縄県の漂着量は、平成25年度に木類の漂着量が突出して多くなっていた。これは前出の八重山地方の漂着量の影響を受けたものと考えられる。（図3.9-25、図3.9-28）。また、木類を除いた漂着量については、地域別の漂着量同様、平成25年度から増加傾向にある。漂着物の種類別の割合に大きな変動はみられず、重量ではその他のプラスチック類と漁業用ブイ、容量ではその他のプラスチック類と発泡スチロール類が多かった（図3.9-27、図3.9-30）。

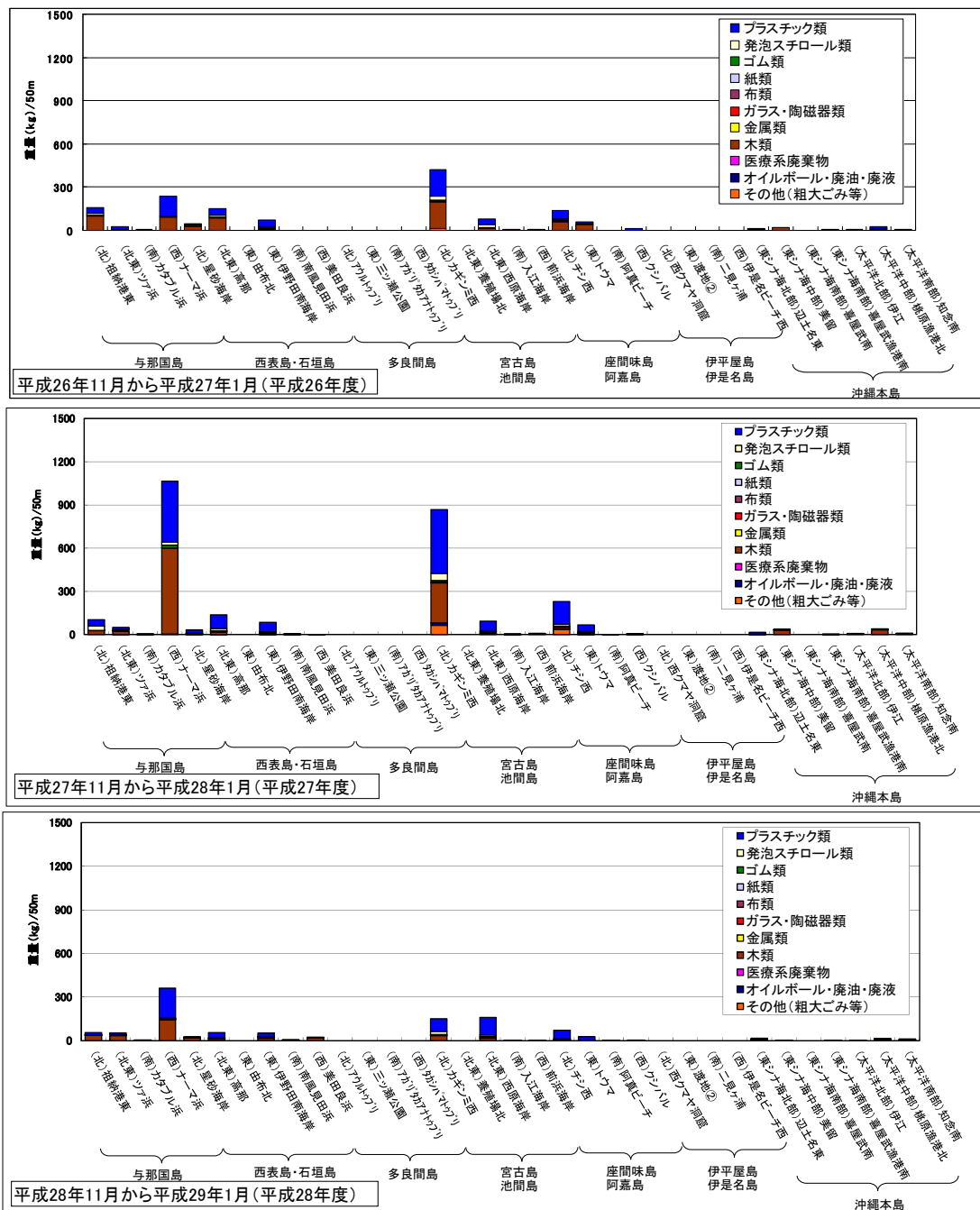


図 3.9-14 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)【素材別】【平成26年度から平成28年度】
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

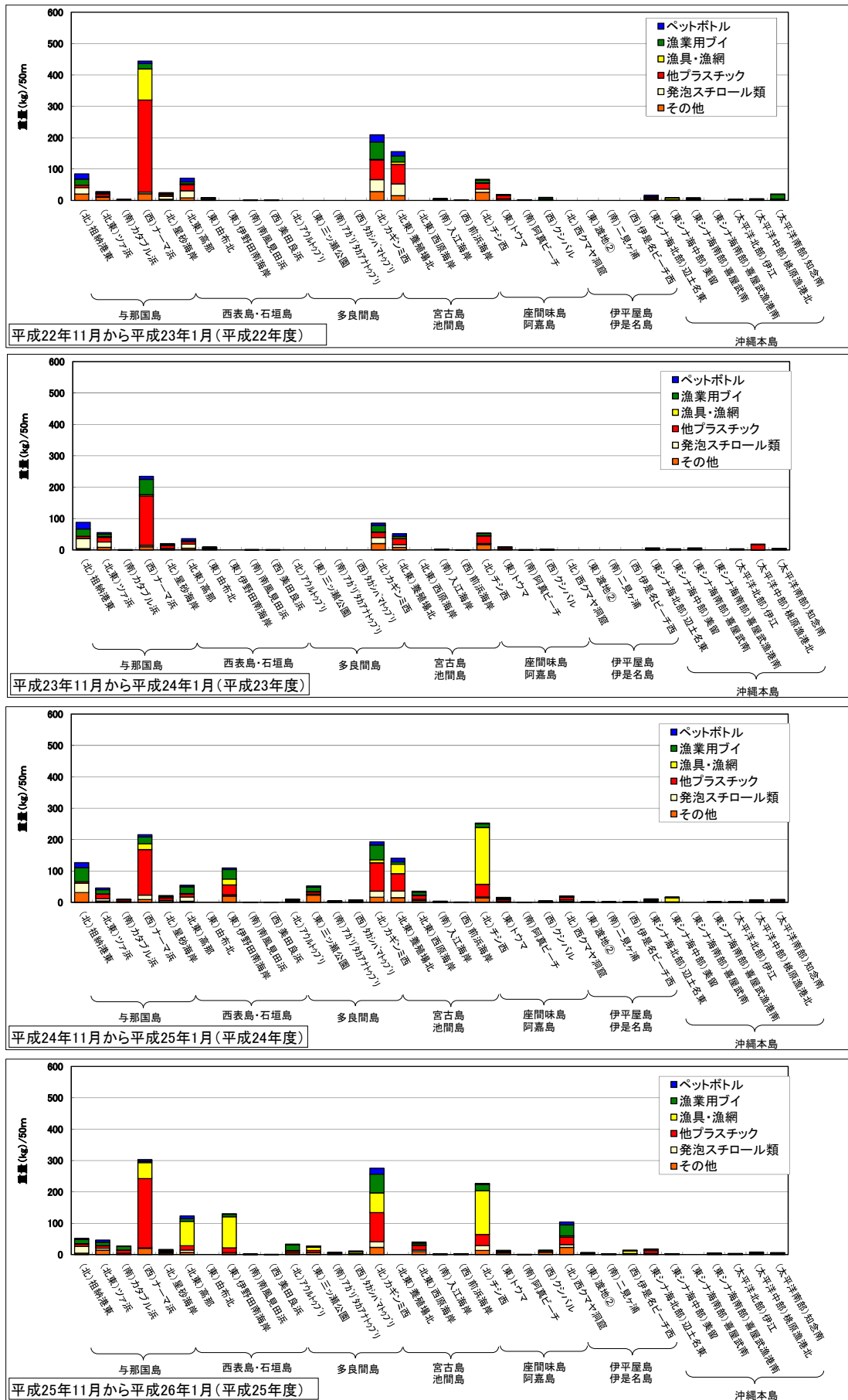


図 3.9-15 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】
 【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

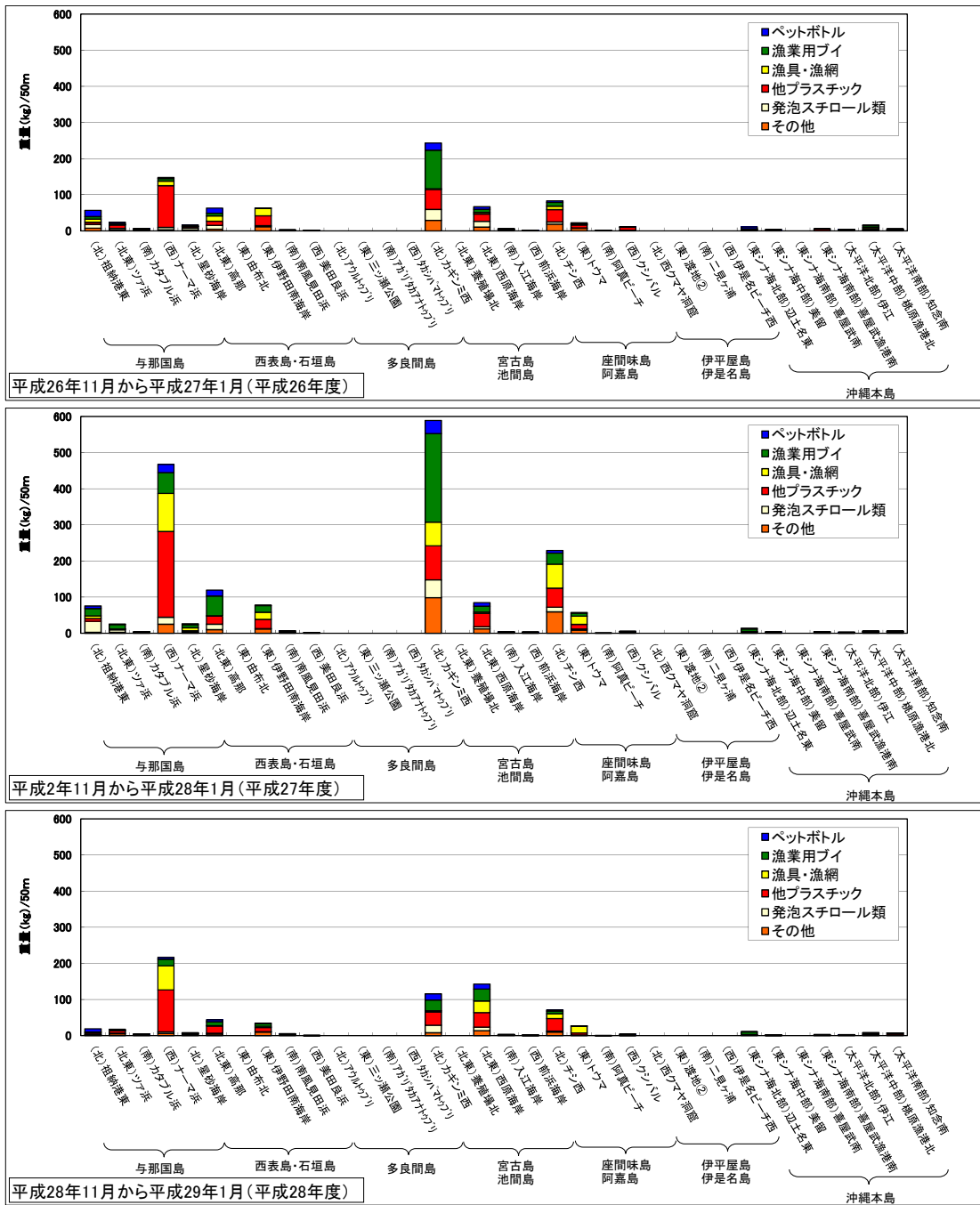


図 3.9-16 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】【平成26年度から平成28年度】

※調査年度によって調査地点が異なる。

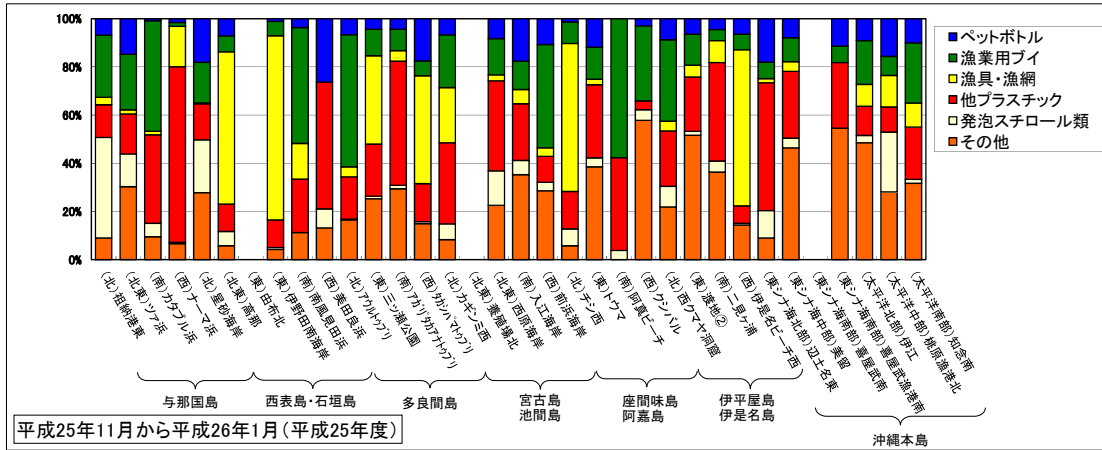
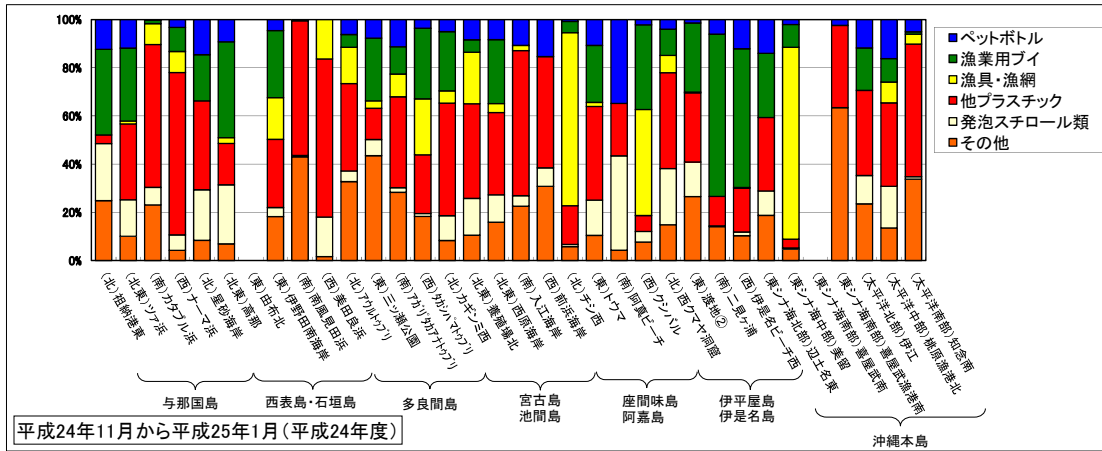
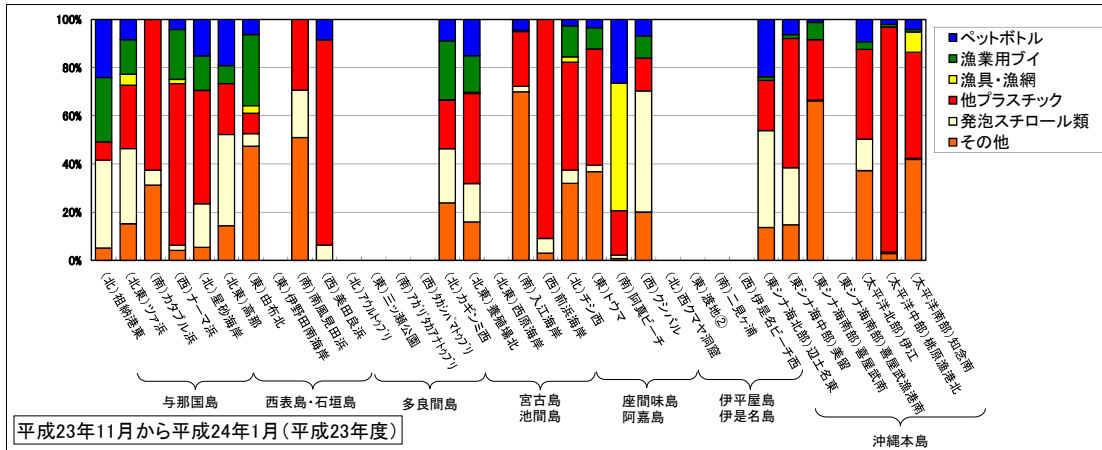
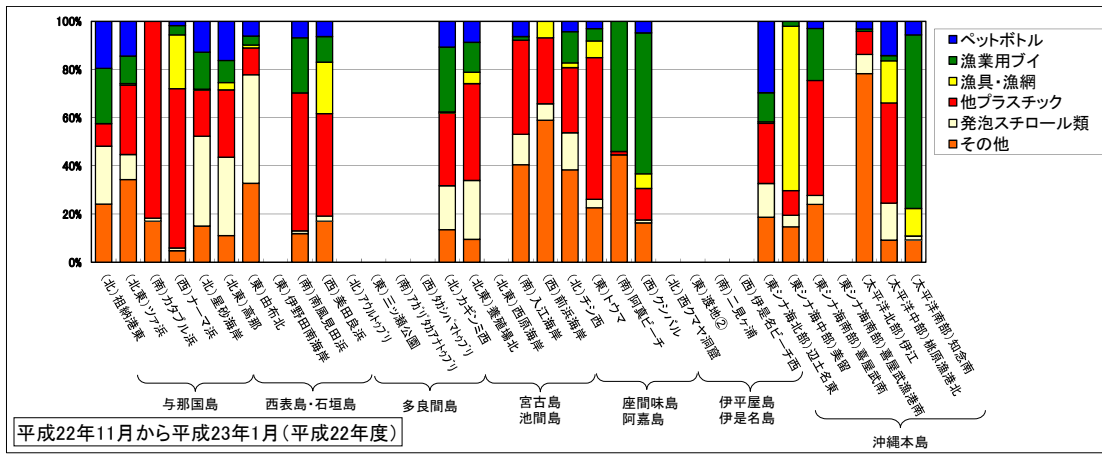


図 3.9-17 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

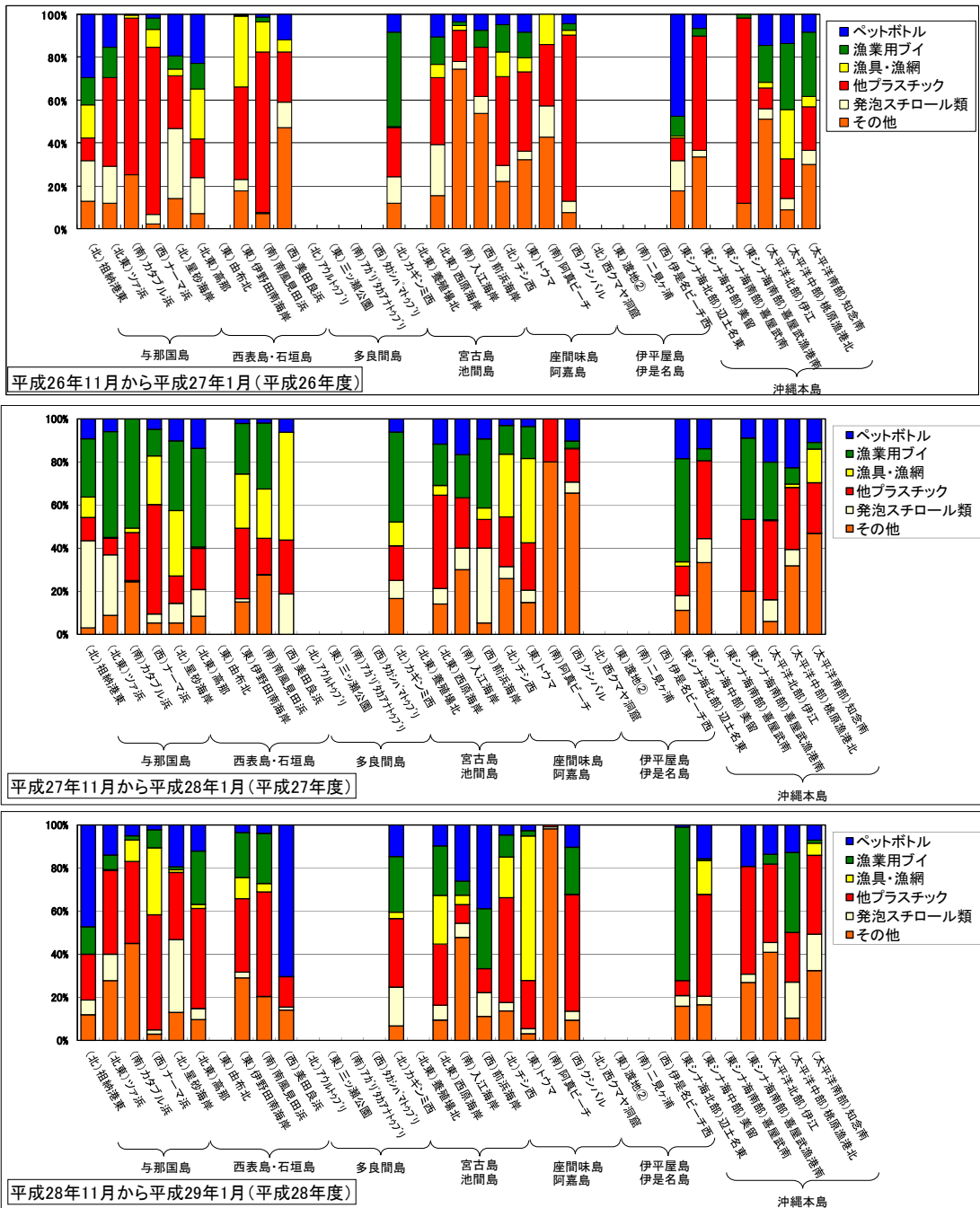


図 3.9-18 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)
 【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成26年度から28年度】
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

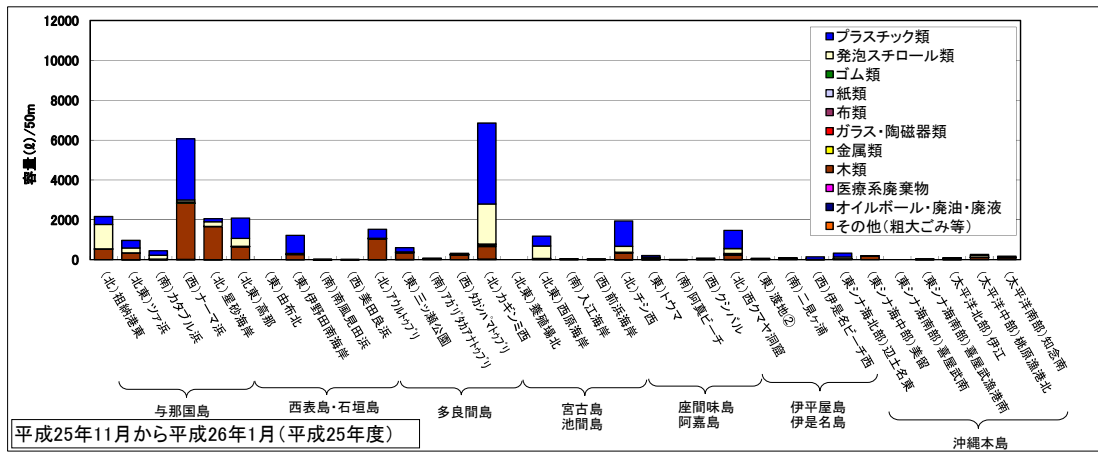
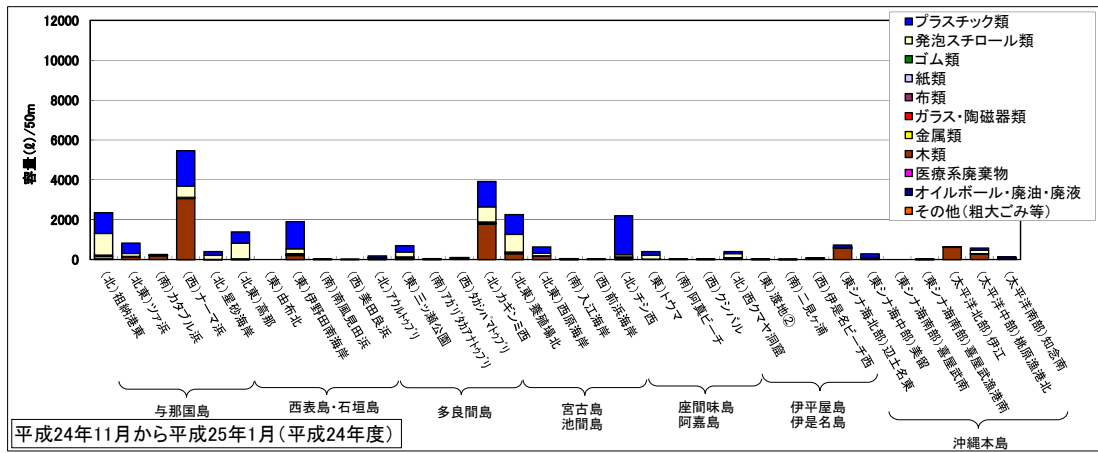
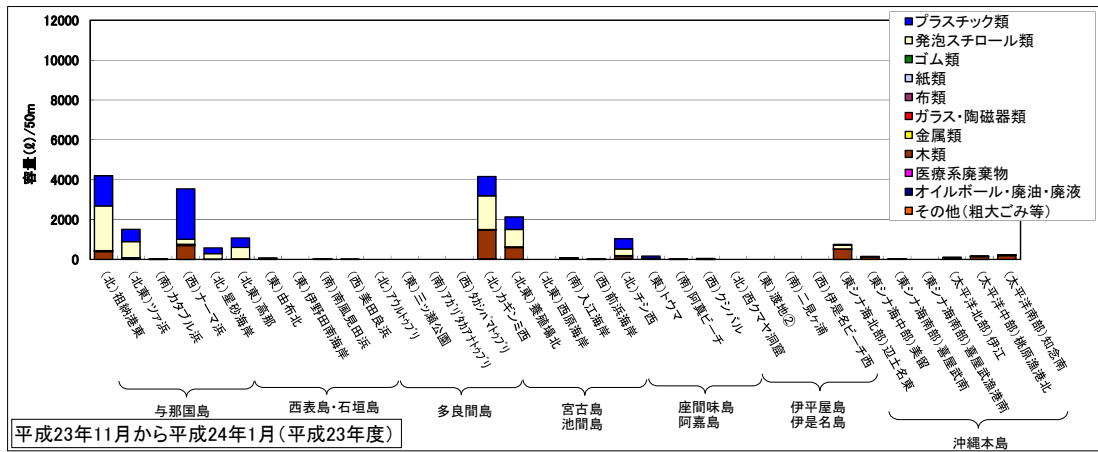
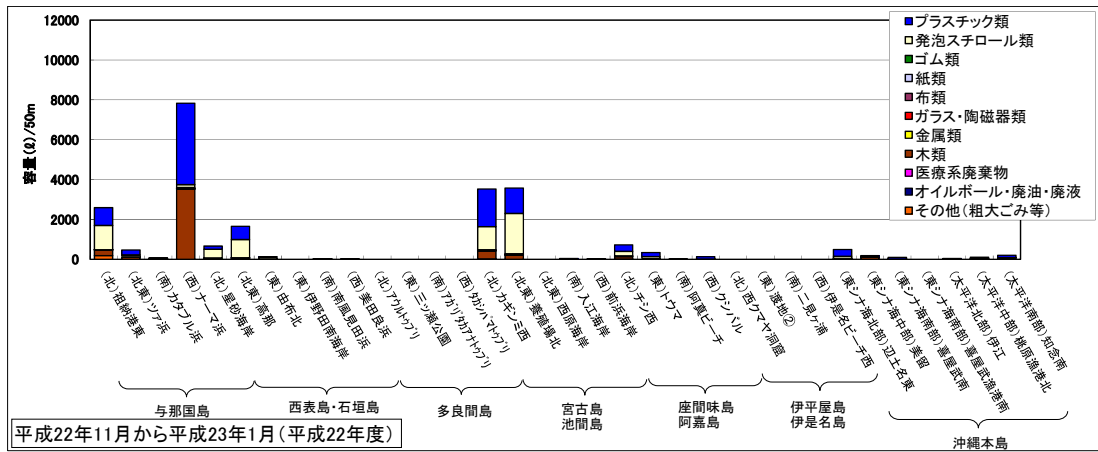


図 3.9-19 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)【素材別】【平成22年度から平成25年度】
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

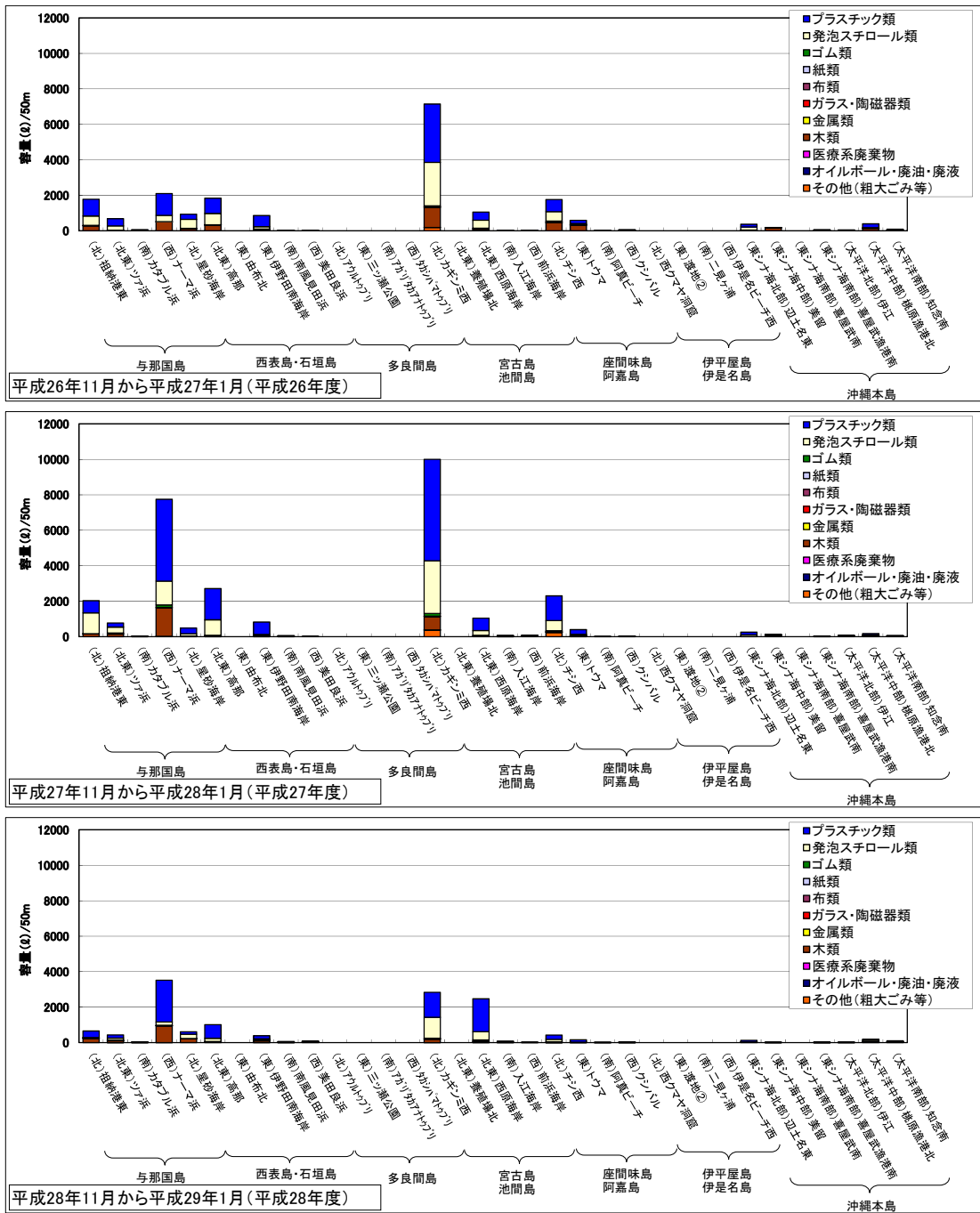


図 3.9-20 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)【素材別】【平成26年度から平成28年度】
 ※調査年度によって調査地点が異なる。



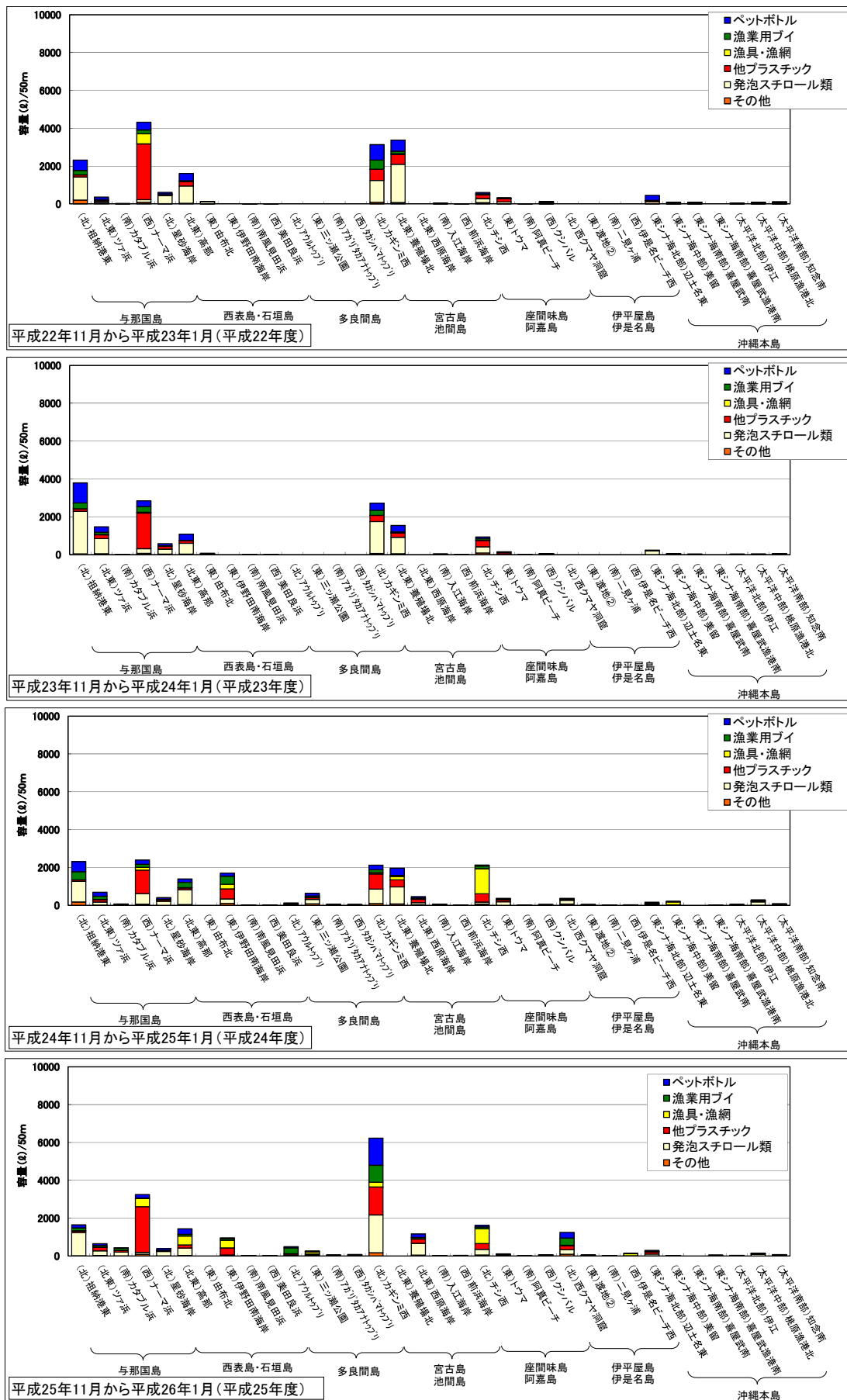


図 3.9-21 海岸漂着物の漂着容量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】
 【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

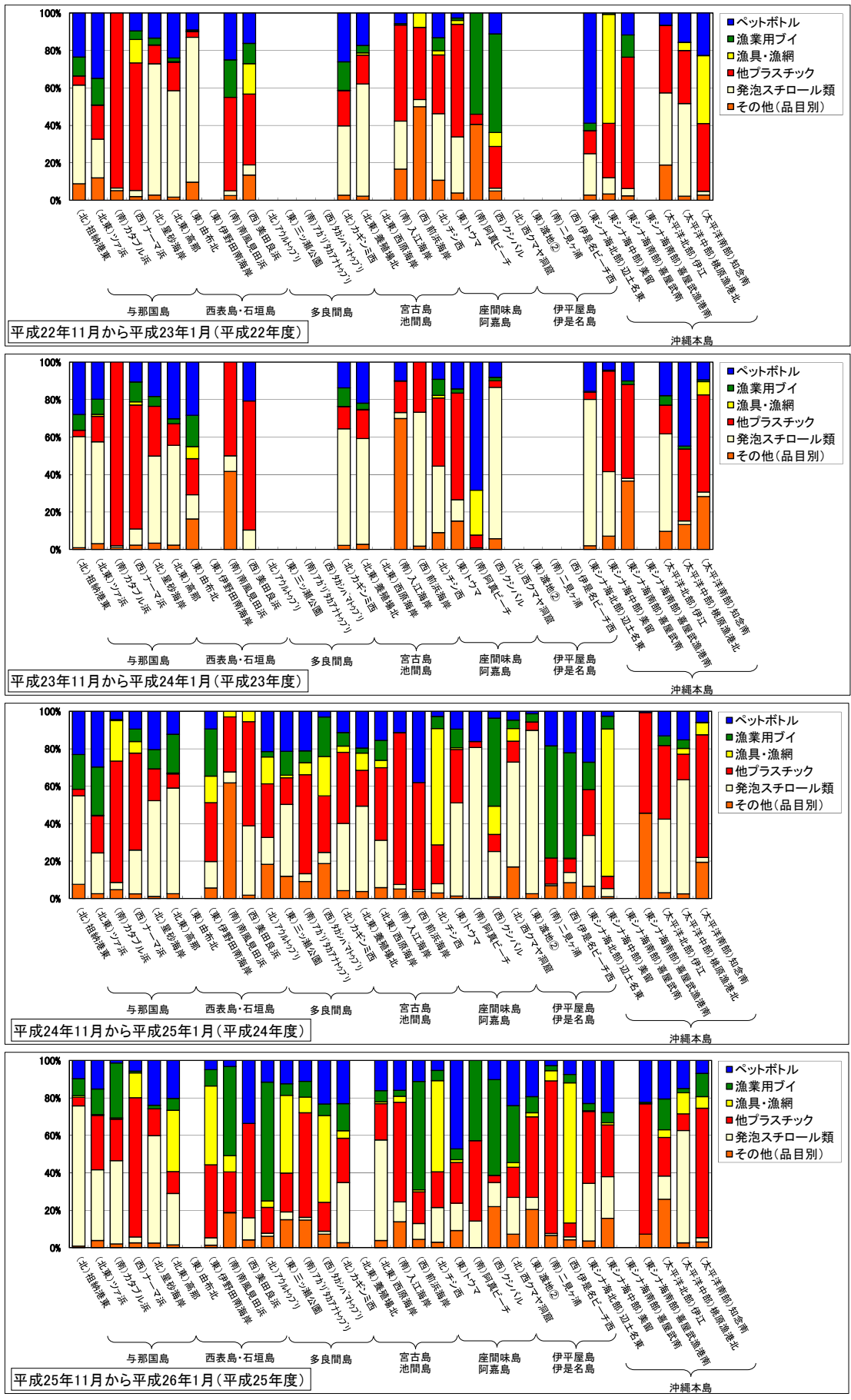


図 3.9-23 海岸漂着物の漂着容量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く・割合】【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

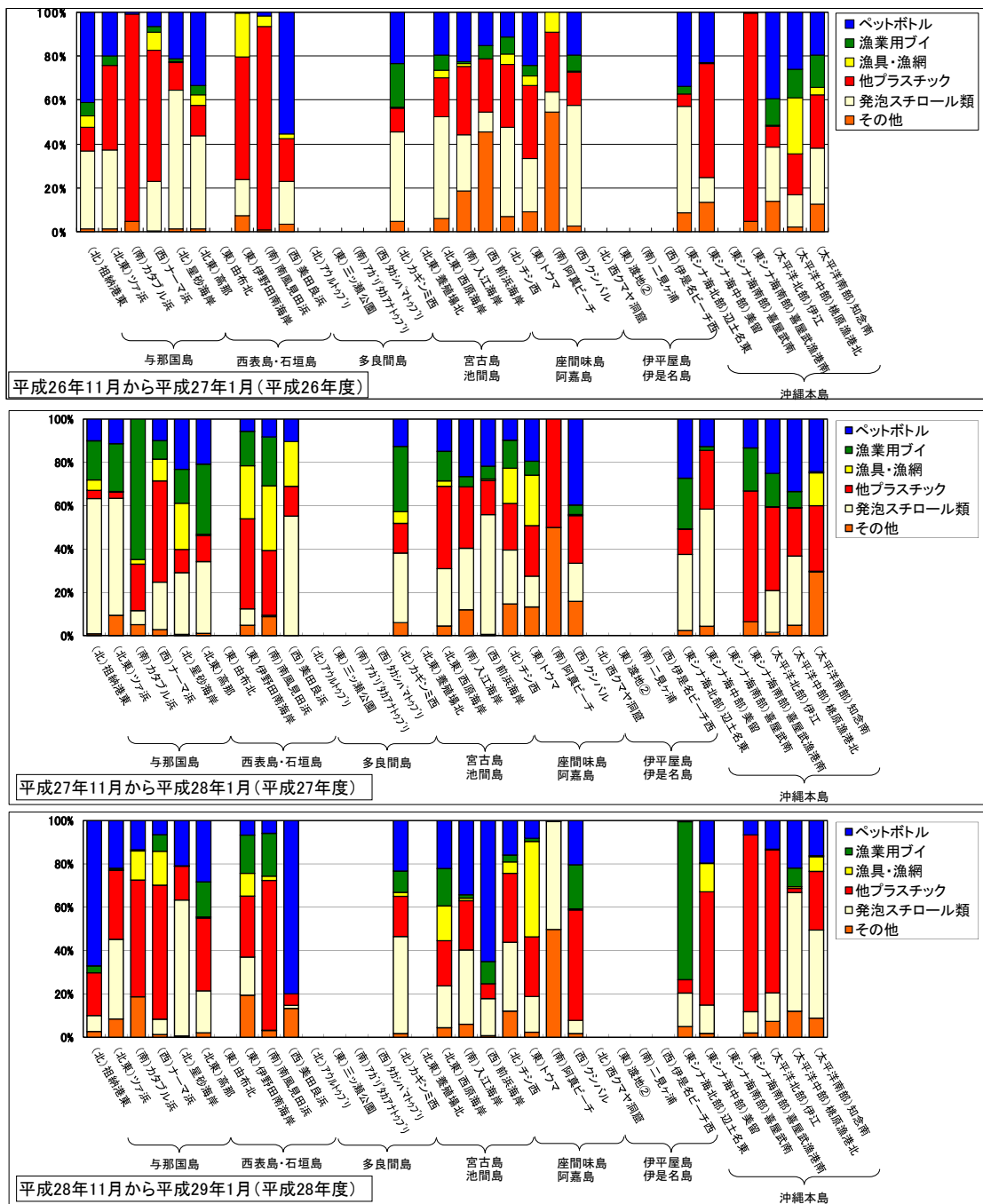


図 3.9-24 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く・割合】【平成26年度から平成28年度】
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

表 3.9-15 H22年度～H28年度の地域別海岸漂着物の漂着重量推計結果（60日あたり）

単位：t

地域 区分	調査年度	項目						
		ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	発泡スチロール類	木類	その他	合計
沖縄本島	平成22年度	6	7	10	3	29	6	61
	平成23年度	2	0	15	3	66	3	90
	平成24年度	3	4	14	2	93	4	120
	平成25年度	5	3	12	4	21	6	50
	平成26年度	7	5	8	2	17	5	45
	平成27年度	4	8	5	2	43	4	66
	平成28年度	1	9	4	2	12	4	32
	平均	4	5	10	3	40	5	66
本島周辺離島	平成22年度	2	7	16	5	13	16	59
	平成23年度	1	4	15	2	12	10	43
	平成24年度	1	5	60	2	8	5	83
	平成25年度	3	14	15	6	29	11	78
	平成26年度	3	6	30	4	46	13	102
	平成27年度	5	19	76	8	5	34	147
	平成28年度	2	4	36	2	0	5	50
	平均	2	9	35	4	16	14	80
宮古諸島	平成22年度	7	14	26	14	19	9	89
	平成23年度	3	5	7	5	63	6	89
	平成24年度	3	7	22	5	35	6	77
	平成25年度	4	12	16	4	59	7	101
	平成26年度	6	22	18	10	40	10	106
	平成27年度	10	50	42	12	57	22	192
	平成28年度	8	16	30	7	12	6	78
	平均	6	18	23	8	41	9	105
八重山諸島	平成22年度	13	9	24	27	32	10	114
	平成23年度	9	5	14	16	5	6	54
	平成24年度	7	29	41	10	14	16	117
	平成25年度	5	9	16	5	452	8	496
	平成26年度	7	3	43	8	51	10	122
	平成27年度	8	34	46	7	17	12	124
	平成28年度	3	5	12	2	28	5	55
	平均	7	14	28	11	86	10	155
沖縄県	平成22年度	27	37	76	50	93	41	323
	平成23年度	15	15	51	26	145	25	276
	平成24年度	14	46	137	19	151	31	397
	平成25年度	17	37	58	18	562	32	725
	平成26年度	23	37	99	25	153	38	375
	平成27年度	26	111	170	28	122	73	530
	平成28年度	14	34	82	12	52	20	215
	平均	19	45	96	26	183	37	406

表 3.9-16 H22年度～H28年度の地域別海岸漂着物の漂着容量推計結果比較（60日あたり）

単位：m³

地域区分	調査年度	項目						
		ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	発泡スチロール類	木類	その他	合計
沖縄本島	平成22年度	271	19	142	132	125	19	708
	平成23年度	48	2	37	189	726	14	1017
	平成24年度	77	38	168	174	1090	21	1568
	平成25年度	87	18	138	151	248	18	661
	平成26年度	173	40	116	200	186	39	754
	平成27年度	107	67	72	129	96	15	486
	平成28年度	27	78	27	78	70	19	299
	平均	113	37	100	151	363	21	785
本島周辺離島	平成22年度	48	47	211	153	70	41	569
	平成23年度	54	41	214	183	62	53	607
	平成24年度	29	54	488	125	42	33	770
	平成25年度	110	119	143	139	179	41	732
	平成26年度	109	56	267	304	377	58	1170
	平成27年度	148	156	510	305	19	190	1328
	平成28年度	43	11	143	80	1	27	303
	平均	77	69	282	184	107	63	783
宮古諸島	平成22年度	254	110	214	575	110	31	1294
	平成23年度	129	58	103	463	381	23	1157
	平成24年度	85	30	184	193	226	27	746
	平成25年度	177	138	193	312	224	32	1075
	平成26年度	314	236	190	585	244	70	1639
	平成27年度	271	550	457	648	158	118	2203
	平成28年度	293	176	377	369	50	42	1307
	平均	218	186	245	449	199	49	1346
八重山諸島	平成22年度	419	51	290	1116	105	42	2023
	平成23年度	389	55	220	745	32	36	1477
	平成24年度	214	390	580	521	161	79	1945
	平成25年度	172	96	344	306	1331	22	2270
	平成26年度	262	30	576	579	185	50	1682
	平成27年度	253	380	552	400	69	39	1694
	平成28年度	147	83	233	228	242	45	978
	平均	265	155	399	556	304	45	1724
沖縄県	平成22年度	992	228	856	1976	410	132	4593
	平成23年度	621	156	573	1581	1201	126	4258
	平成24年度	406	512	1419	1014	1519	160	5029
	平成25年度	545	371	818	908	1982	113	4737
	平成26年度	858	362	1149	1668	993	217	5245
	平成27年度	779	1153	1592	1482	343	361	5710
	平成28年度	510	347	781	755	362	132	2888
	平均	673	447	1027	1340	973	177	4637

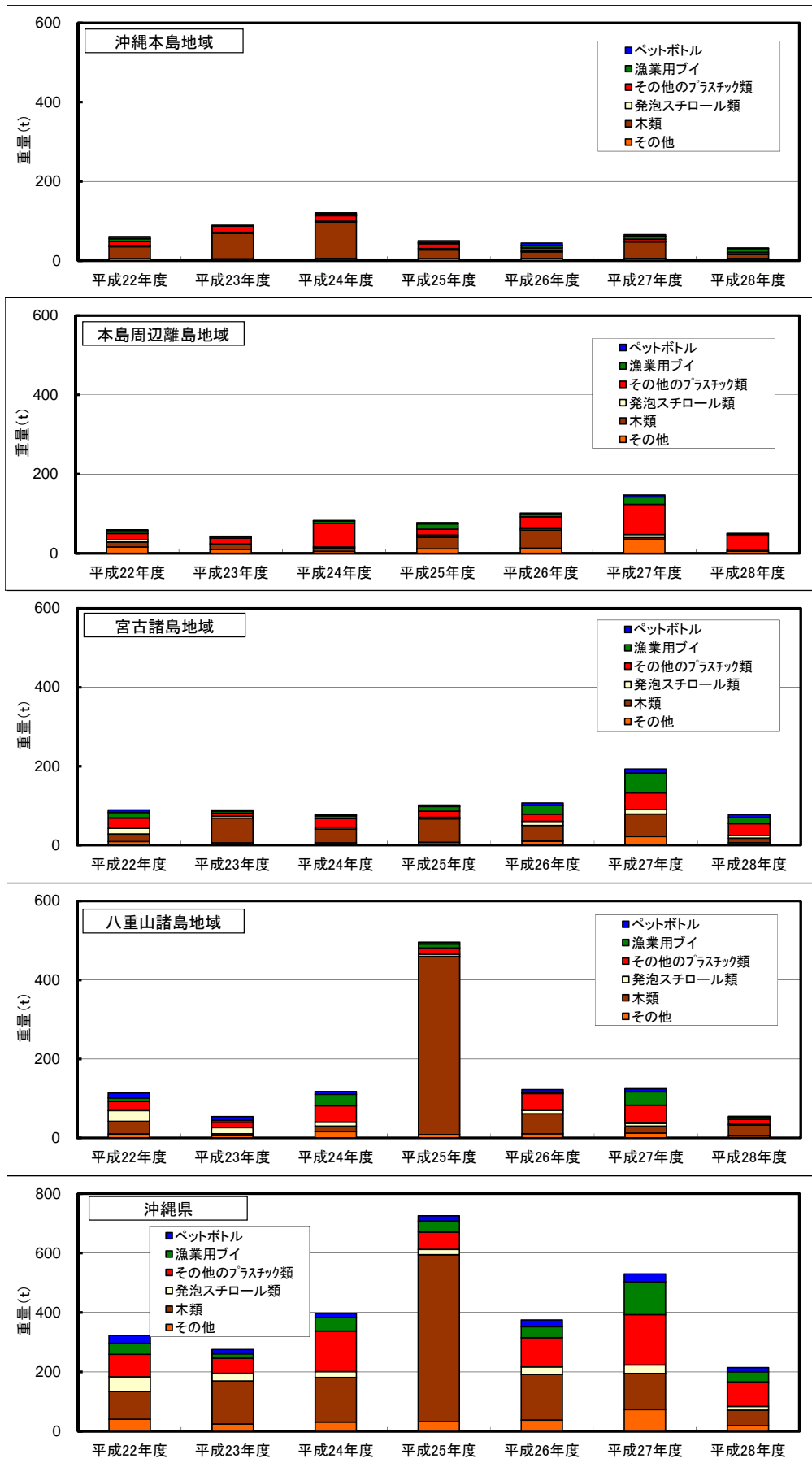


図 3.9-25 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果（60日あたり）【種類別】
【平成22年度から平成28年度】

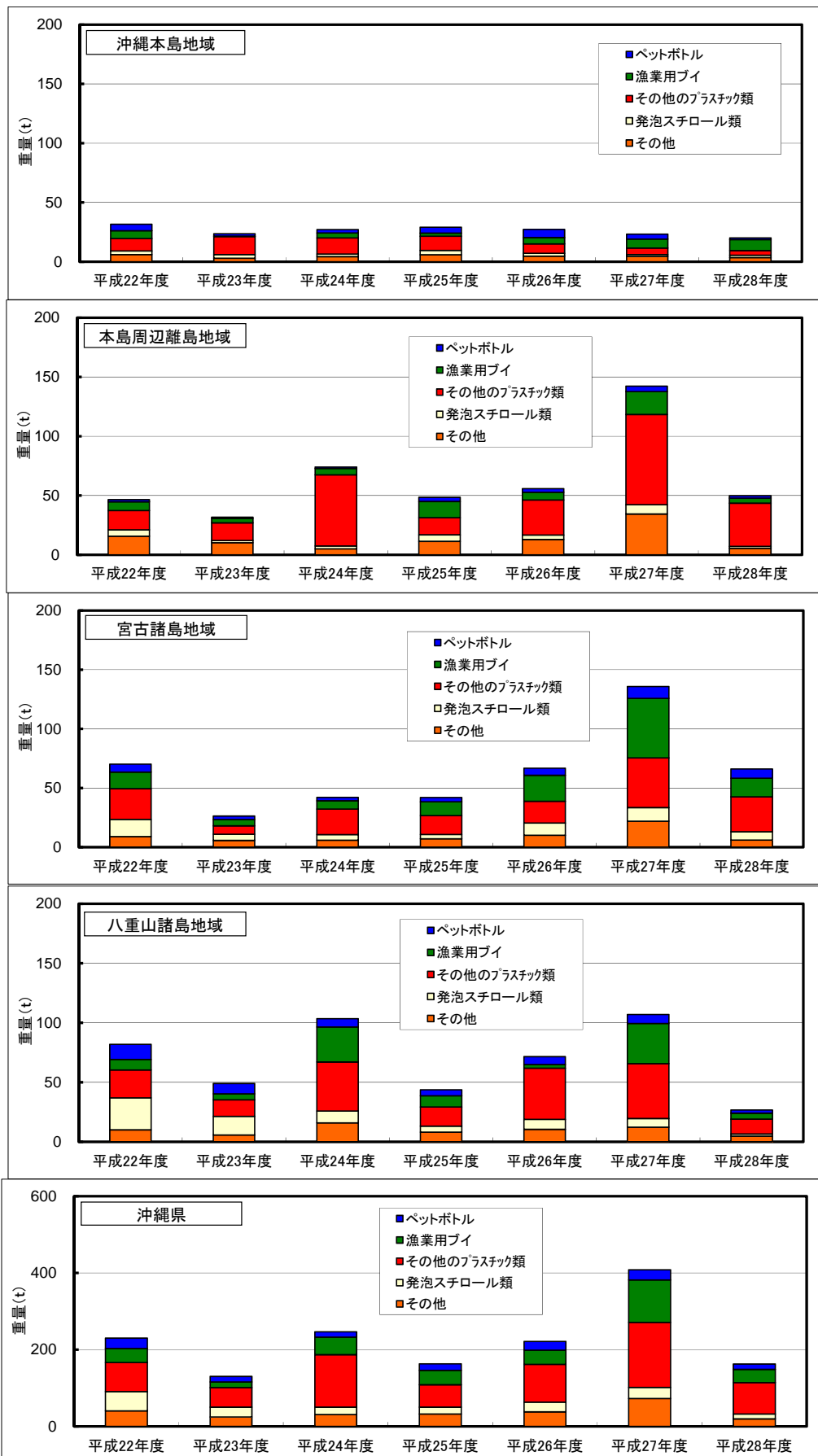


図 3.9-26 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (60日あたり)
【プラスチックに注目した種別別 木類を除く】【平成22年度から平成28年度】

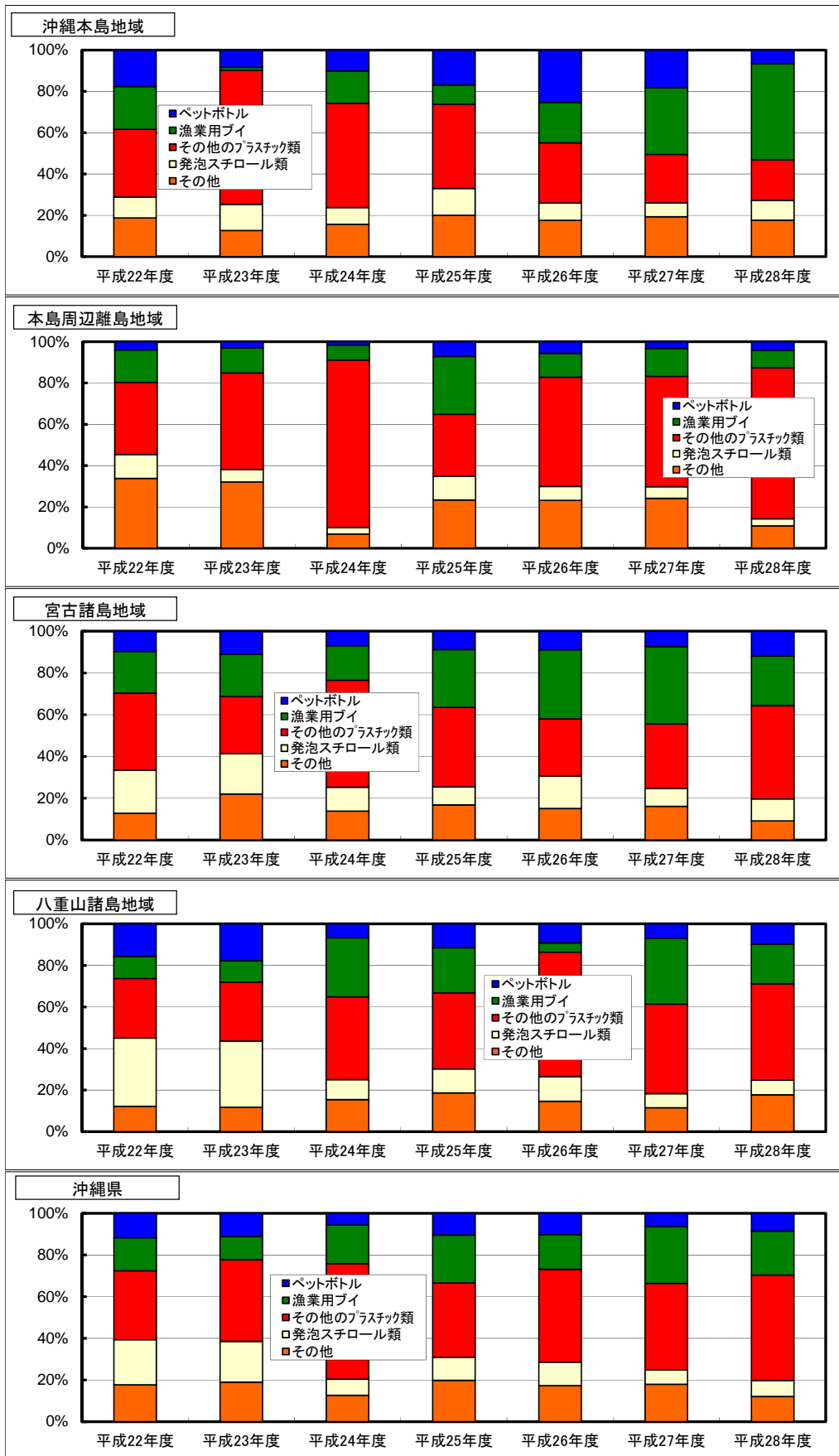


図 3.9-27 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (60日あたり)
【プラスチックに注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成28年度】

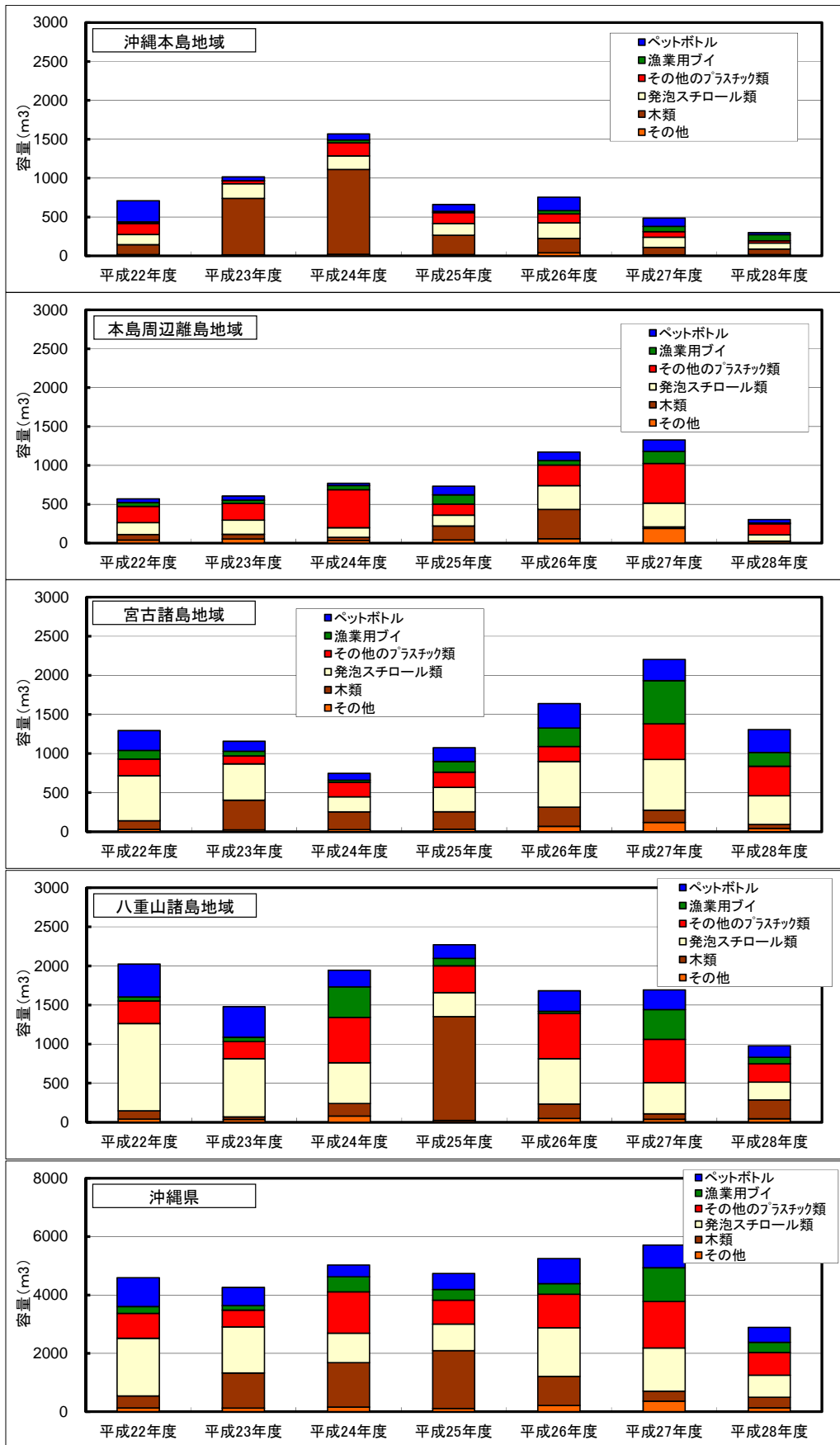


図 3.9-28 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果（60日あたり）【種類別】
【平成22年度から平成28年度】

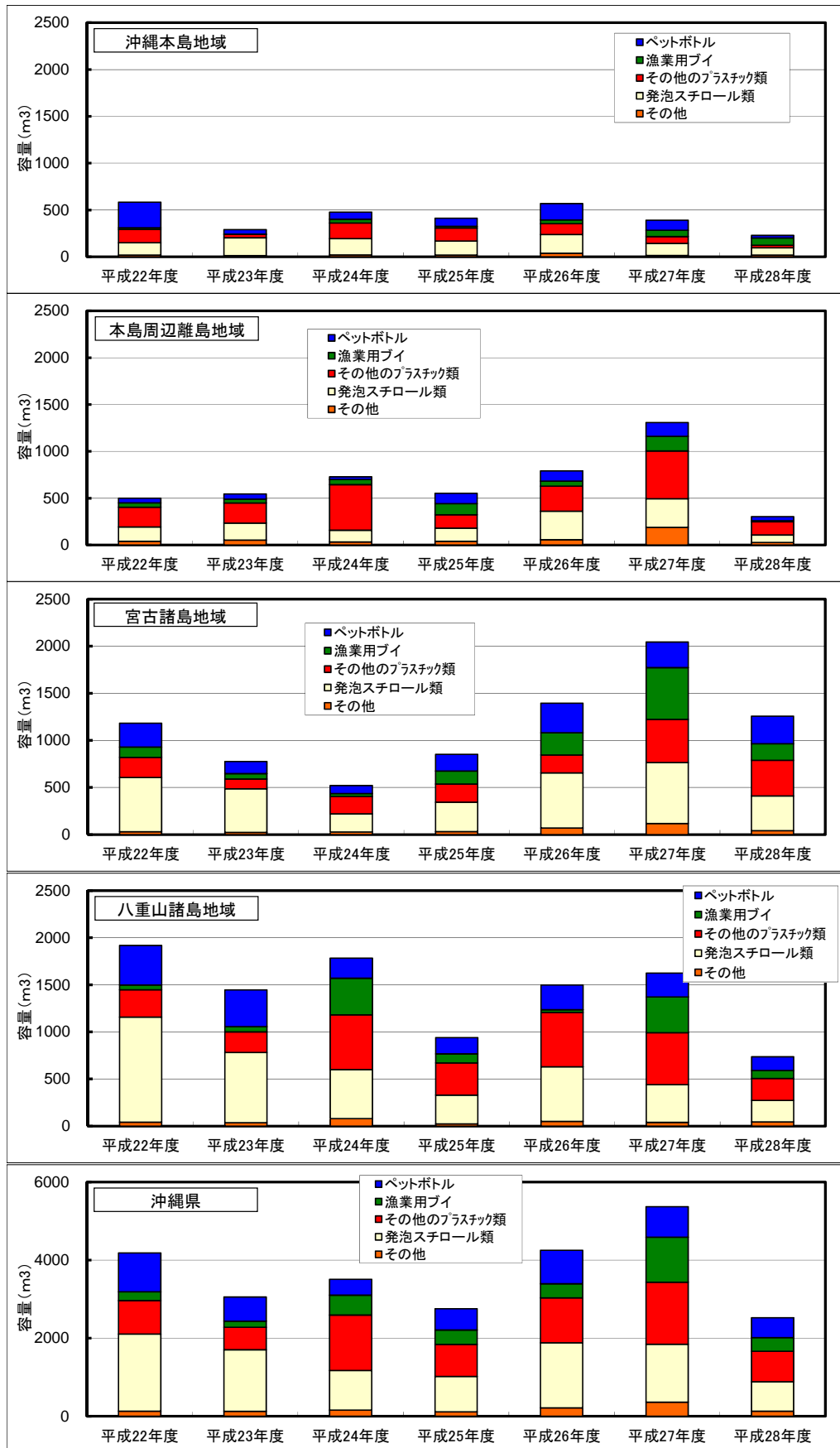


図 3.9-29 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (60日あたり)
【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】【平成22年度から平成28年度】

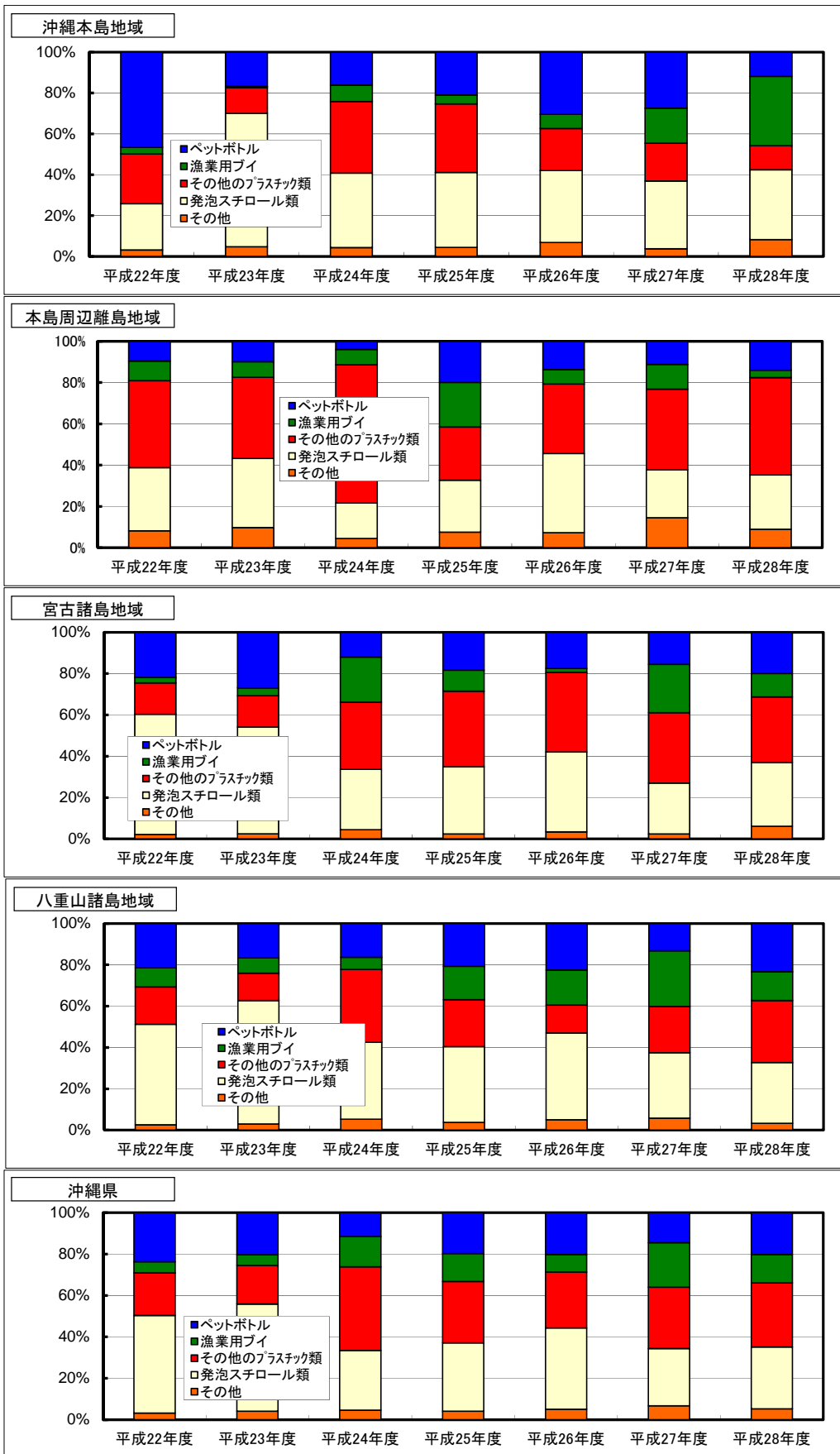


図 3.9-30 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (60日あたり)
 【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成28年度】

3.9.3 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

7品目の特徴的な海岸漂着物について、分析結果の概要を表 3.9-17、60日あたりの海岸別の漂着個数を表 3.9-18 から表 3.9-21、図 3.9-31 から図 3.9-48 に示す。

ペットボトルは生産国別にみると中国製が多く、飲料缶は日本製が多くみられた。ビニール製バルーン、電球・蛍光灯、ライターについては生産国が不明なものが多かったが、生産国が判別できたものについては、ライターは日本製が多かったが、ビニール製バルーン、電球・蛍光灯に関しては国が判別した個数が1個だったので傾向を判別することはできなかった。。

また、漂着個数は、飲料缶を除いてナーマ浜、カギンミ西、チシ西等の北から北東向きの海岸で漂着個数が多くなる傾向がみられた。このうち、ライターと漁業用ブイは宮古島のカギンミ西およびチシ西で突出して多かった。またビニール製バルーンは与那国島のツア浜、飲料缶は与那国島のナーマ浜の漂着個数が多かった。

表 3.9-17 特徴的な海岸漂着物の分析結果概要

特徴的な海岸漂着物	結果概要	図表番号
ペットボトル	<p>【容量等】</p> <p>ほとんどの調査対象海岸で容量 1000cc 未満のものが多くを占めた。</p> <p>1000cc 未満のペットボトルのラベルの有無は同じぐらいの割合でみられた。</p> <p>1000cc 未満のペットボトルはそのほとんどが 500cc 前後の飲料用であった。</p> <p>【生産国】</p> <p>ほとんどの調査対象海岸で中国製が多くを占めた。特に漂着量の多い海岸のうち、西表島の高那や宮古島のカギンミ西では約 8~9 割が中国製であり、与那国島の祖納港東では中国製は 6 割以上で、そのほかには劣化して生産国が判別できないものが多かった。また沖縄本島地域では日本製の割合がやや高くなる傾向がみられた。</p>	<p>表 3.9-18</p> <p>図 3.9-31</p> <p>図 3.9-32</p> <p>表 3.9-19</p> <p>図 3.9-33</p> <p>図 3.9-34</p>
ライター	<p>宮古島のカギンミ西（北向き）、座間味島のチシ西（北向き）で多く漂着した。これらの海岸では生産国が不明なものが多かったが、ついで日本、中国製が多かった。その他の海岸では漂着個数も少なく、また生産国も不明なものが多かった。</p>	<p>表 3.9-20</p> <p>図 3.9-35</p> <p>図 3.9-36</p>
飲料缶	<p>ほとんどが日本製で、与那国島のナーマ浜と沖縄本島の辺土名東で多かった。</p>	<p>図 3.9-37</p> <p>図 3.9-38</p>
ポリタンク	<p>4 個が確認されたが、うち 2 個が韓国製の過酸化水素用のものであった。容器は空であった。</p>	<p>表 3.9-18</p>
漁業用ブイ	<p>【直径 20cm 未満】</p> <p>カギンミ西（北向き）、チシ西（北向き）、西原海岸（北東向き）、ナーマ浜（西向き※）といった北から北東向きの海岸で多い傾向がみられた。特にカギンミ西とチシ西で突出して多かった。種類はウレタン製の白いブイが多く、次いで水色の小型のブイが多かった。</p> <p>（※ナーマ浜の海岸方位は西向きであるが、ナーマ浜は湾内に位置し、湾口は北向きであることから、ここでは北向きの海岸として扱った。）</p> <p>【直径 20cm 以上】</p> <p>宮古島の西原海岸とカギンミ西で多かった。また黒色のブイが多くを占めた。</p>	<p>図 3.9-39</p> <p>注)「その他」は、図 3.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。</p> <p>図 3.9-40</p> <p>図 3.9-41</p> <p>図 3.9-42</p>
ビニール製バルーン	<p>与那国島ノツアで多かった。</p>	<p>図 3.9-43</p> <p>図 3.9-44</p>
電球・蛍光灯	<p>東から北向きの海岸で多く確認され、西表島の高那（北東向き）、宮古島の西原海岸（北東向き）でやや多かった。生産国が判明したものでは日本製、中国製、台湾製がそれぞれ 1 個ずつと少なかった。</p>	<p>図 3.9-45</p> <p>図 3.9-46</p> <p>表 3.9-21</p> <p>図 3.9-47</p> <p>図 3.9-48</p>

表 3.9-18 特徴的な海岸漂着物の漂着個数 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

素材	種類		与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島							
			北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海北部	東シナ海中部	東シナ海南部	太平洋北部	太平洋中部	太平洋南部		
			祖納港東	ツア浜	カタブル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武南	伊江	桃原漁港北	知念南		
プラスチック類	ペットボトル	1000cc未満	ラベル有	101	21	2	30	18	71	10	1	1	199	146	5		38	6		7	1	1	3		9	6	
		ラベル無	96	19	4	70	21	67	8	5	4	207	135	9	9	32	9		4		2		4	5	5		
	1000cc以上	ラベル有	11	4		2	3	8	1			8	16	1		1	1								1		
		ラベル無	25	10	1	13	5	18	1		1	35	34	6	2	10	1							6	1		
		水色(大)	2					1		1		6	3		2	4											
		水色(小)	4	3		6		1	1			23	20	2	6	23	1				1				2	1	
	直径20cm以下	オレンジ	2	1		4	1	7				24	3	2	2	25	2				1	1		2	1		
		その他	10	3	1	25	1	17	2			43	9	5	2	21	4			1	3				5		
		漁業用バイ	直径20cm以上	黒色	1	1		5		4	3	1	4	7							3					1	
	赤・黄・橙色系						1						2	2			1				1						
	その他								2	1			2				1			1							
		ライター		2	3	2	11		1	1		1	32	9	1	2	25	2			1	2		2	1	2	
		日本製の農薬用の容器・袋類																									
		日本製の飲食用の容器・袋類				13									1						2	3	6	1	4	5	
		ポリタンク	韓国		1																1						
その他					1																						
	ビニール製バルーン	不明				1																					
中国							1																				
		台湾																									
		その他・不明		4																							
発泡スチロール類	日本製の飲食用の容器・袋類													1	1										1		
ガラス・陶磁器類	電球			1	1		2	9				6	10			5	4					2					
	電球(ラベル有)				1		1	2					1		1												
	蛍光灯			1				2					1			1											
	蛍光灯(ラベル有)																										
金属類	飲料缶(日本製)			2		6						1	3	1	2						5		1		4		
	飲料缶(海外製)			1			1																				
医療系廃棄物	バイアル			1									3	1		1	1										
	注射器・針			2	2								2	2		1											
	その他																										

注) 空欄は回収がないことを示す。

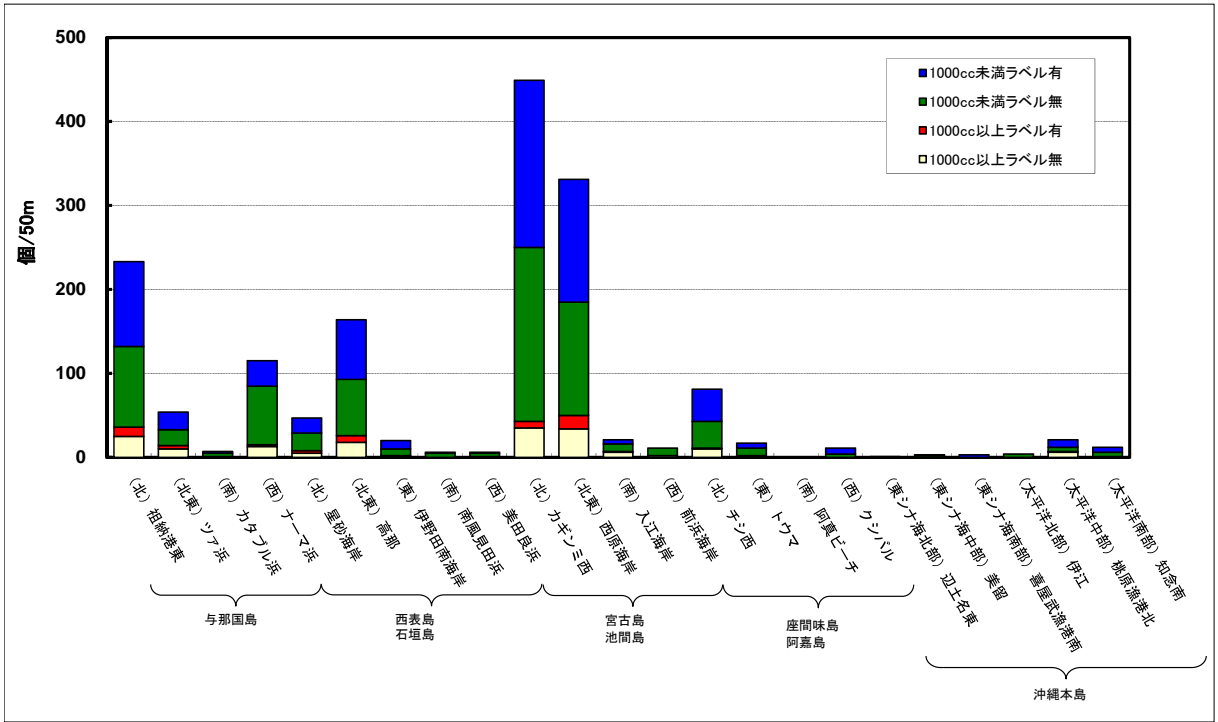


図 3.9-31 ペットボトルの容量及びラベルの有無別の漂着個数調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)

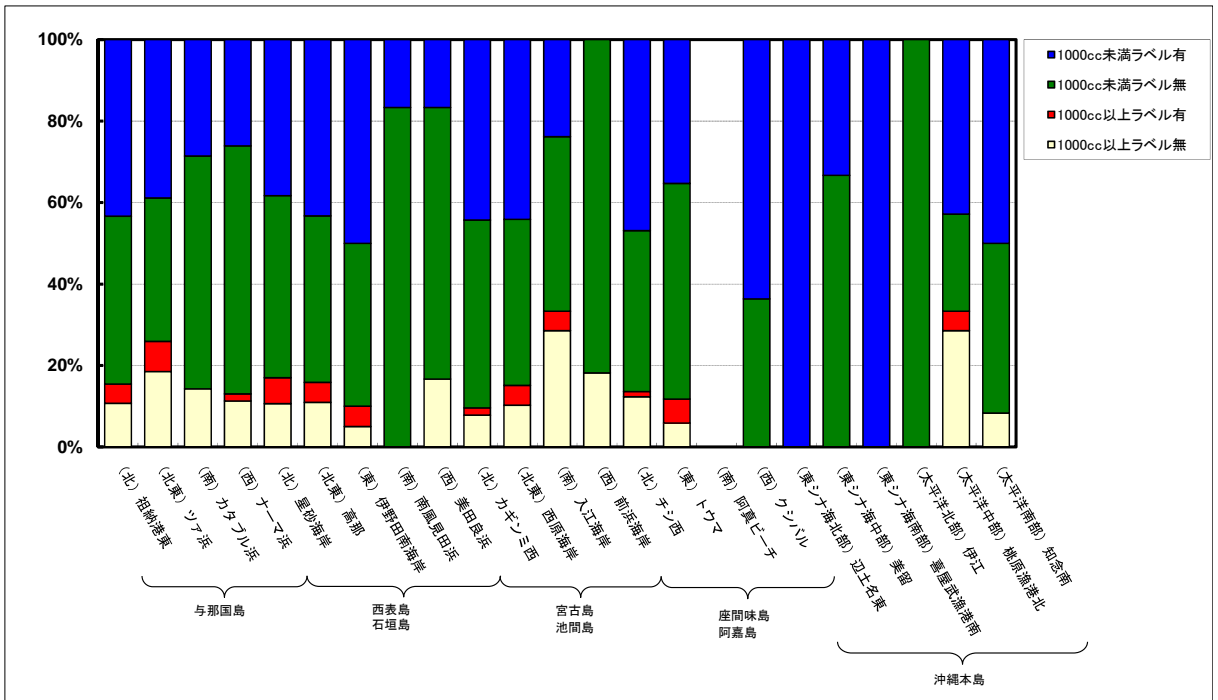


図 3.9-32 ペットボトルの容量及びラベルの有無別の漂着個数調査結果 (H28年11月～H29年1月の60日あたり)【割合】

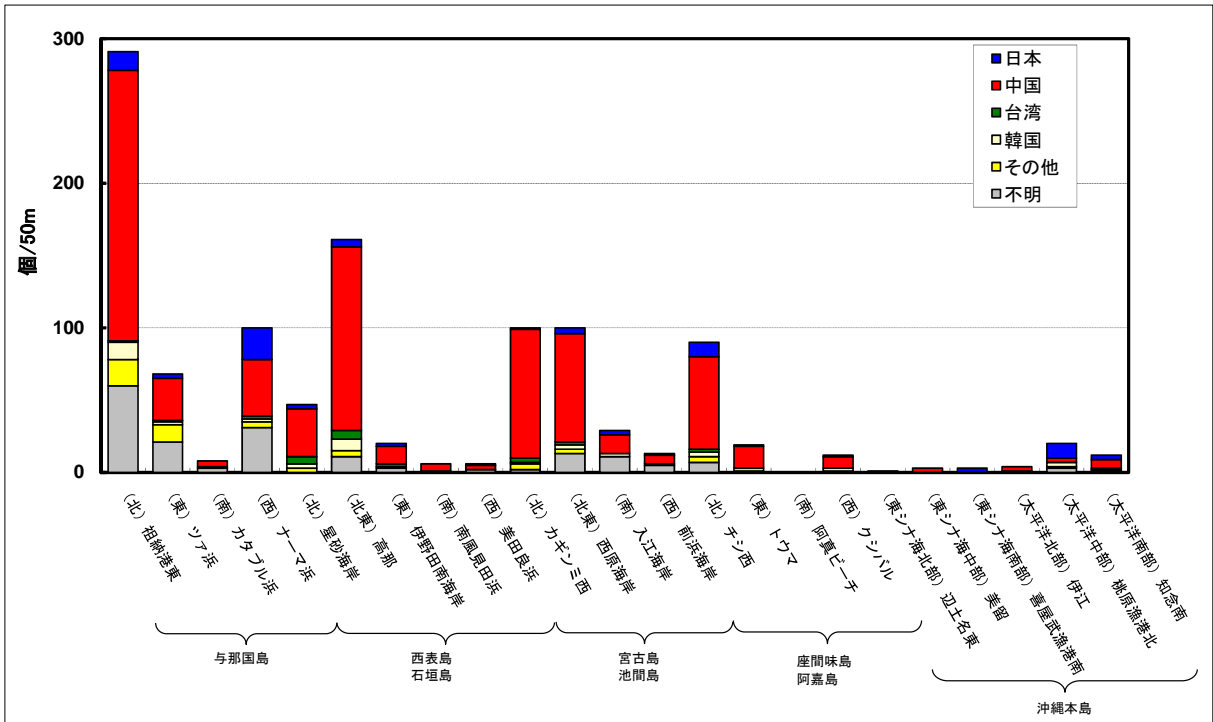
表 3.9-19 ペットボトルの生産国別の整理（H28年11月～H29年1月の60日あたり）

単位：個/50m

種類	生産国	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島						合計
		北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部	
		祖納港東	ツア浜	カタブル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺戸名東	美留	喜屋武港南	伊江	桃原漁港北	知念南	
国名	日本	13	3		22	3	5	2		1	1	4	3	1	10	1		1			3		10	3	86
	中国	187	29	4	39	33	127	12	5	3	89	75	13	6	64	15		8	1	3		3	3	6	725
	台湾	1	1		2	5	6	2			3	2			2										24
	韓国	12	2		2	3	8	1			1	3	2	1	3			2				1	3	1	45
	その他	18	12	1	4	3	4				4	3			4	2							1	1	57
	不明	60	21	3	31		11	3	1	2	2	13	11	5	7	1		1					3	1	176
	合計	291	68	8	100	47	161	20	6	6	100	100	29	13	90	19		12	1	3	3	4	20	12	1113

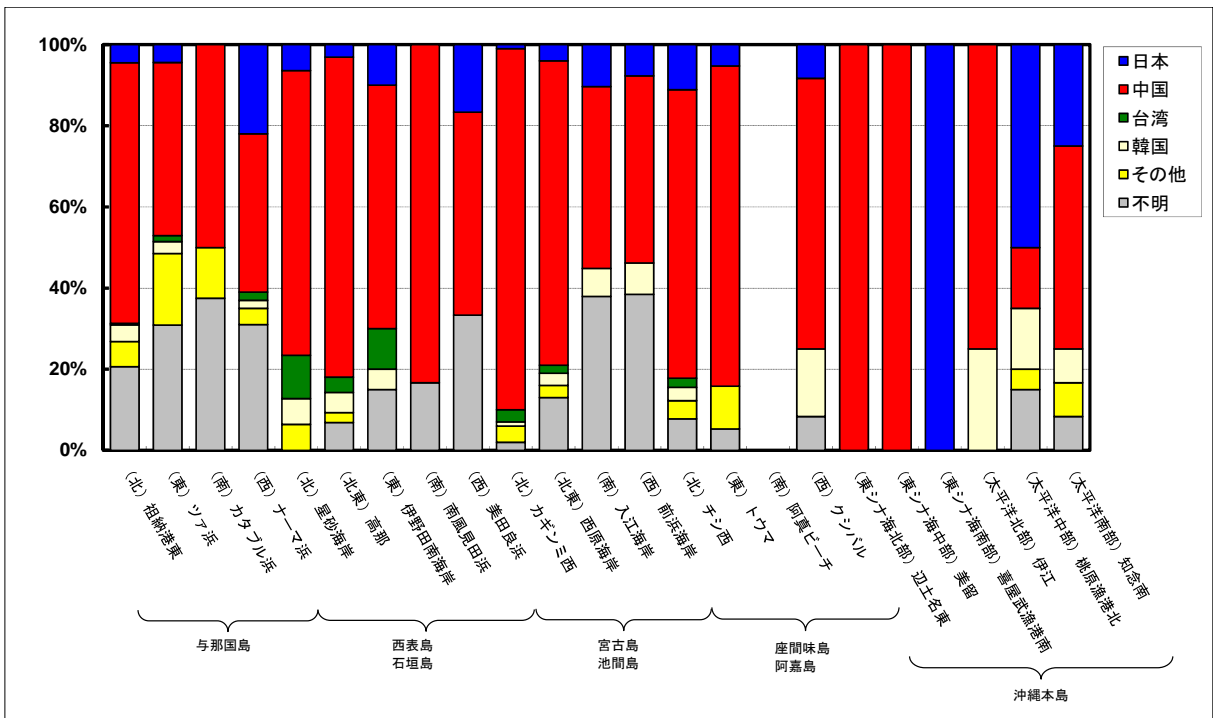
注1)「その他」には、ベトナム（38個）、マレーシア（8個）、シンガポール（5個）、オーストラリア（2個）、アメリカ（1個）、インドネシア（1個）、フィリピン（1個）、ロシア（1個）を含む。

注2)空欄は回収がないことを示す。



注)「その他」には、ベトナム (38 個)、マレーシア (8 個)、シンガポール (5 個)、オーストラリア (2 個)、アメリカ (1 個)、インドネシア (1 個)、フィリピン (1 個)、ロシア (1 個) を含む。

図 3.9-33 ペットボトルの生産国別漂着個数調査結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)



注)「その他」には、ベトナム (38 個)、マレーシア (8 個)、シンガポール (5 個)、オーストラリア (2 個)、アメリカ (1 個)、インドネシア (1 個)、フィリピン (1 個)、ロシア (1 個) を含む。

図 3.9-34 ペットボトルの生産国別漂着個数調査結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)【割合】

表 3.9-20 ライターの生産国別の漂着個数（H28年11月～H29年1月の60日あたり）

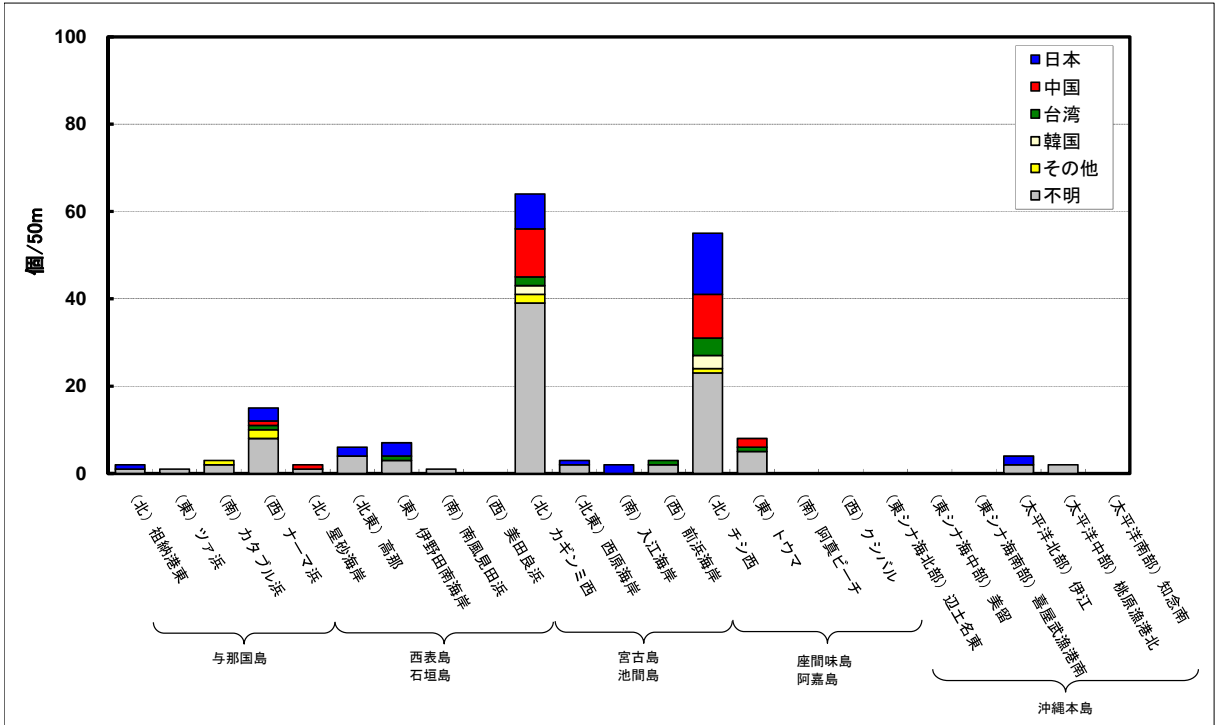
単位：個/50m

3-70

種類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島						合計	
	北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部		
	祖納港東	ツア浜	カタフル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武漁港南	伊江	桃原漁港北	知念南		
国名	日本	1			3		2	3			8	1	2		14							2			36
	中国				1	1					11				10	2									25
	台湾				1			1			2			1	4	1									10
	韓国										2				3										5
	その他				1	2					2				1										6
	不明	1	1	2	8	1	4	3	1		39	2		2	23	5						2	2		96
ライター合計		2	1	3	15	2	6	7	1		64	3	2	3	55	8						4	2		178

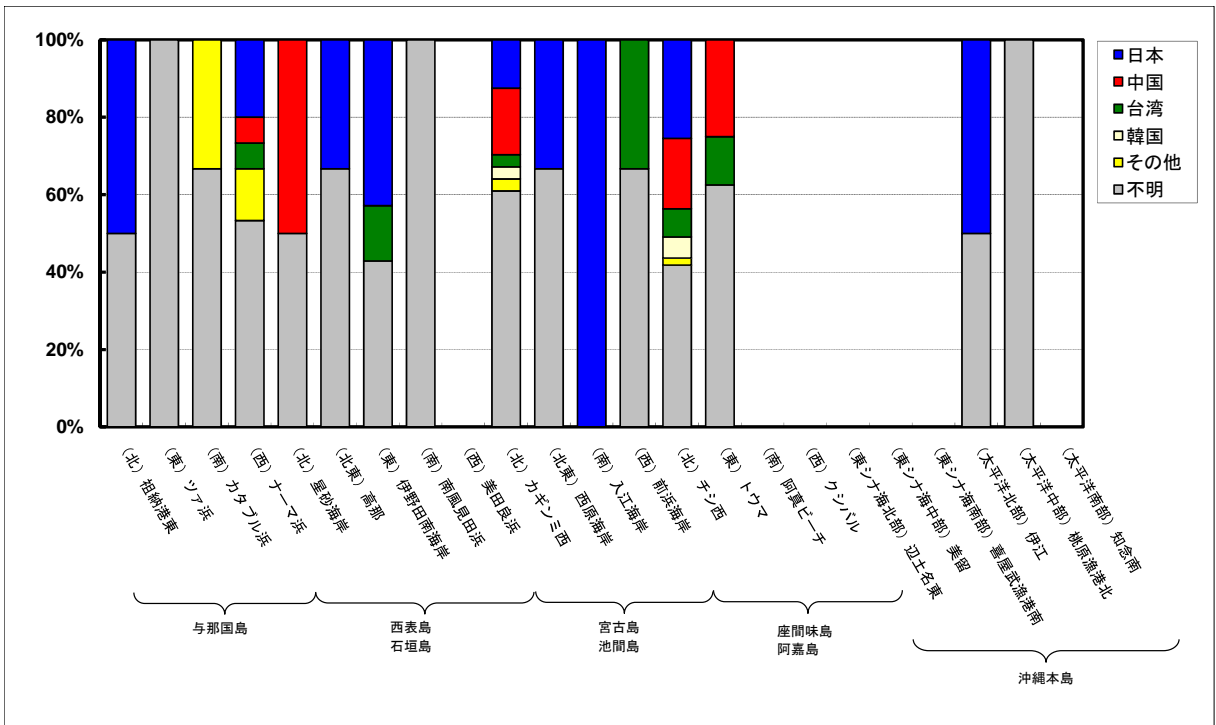
注1)「その他」はフィリピン（5個）、タイ（1個）が含まれる。

注2)空欄は回収がないことを示す。



注) 「その他」はフィリピン (5 個)、タイ (1 個) が含まれる。

図 3.9-35 ライターの生産国別漂着個数調査結果 (H28 年 11 月～H29 年 1 月の 60 日あたり)



注) 「その他」はフィリピン (5 個)、タイ (1 個) が含まれる。

図 3.9-36 ライターの生産国別漂着個数調査結果 (H28 年 11 月～H29 年 1 月の 60 日あたり) 【割合】



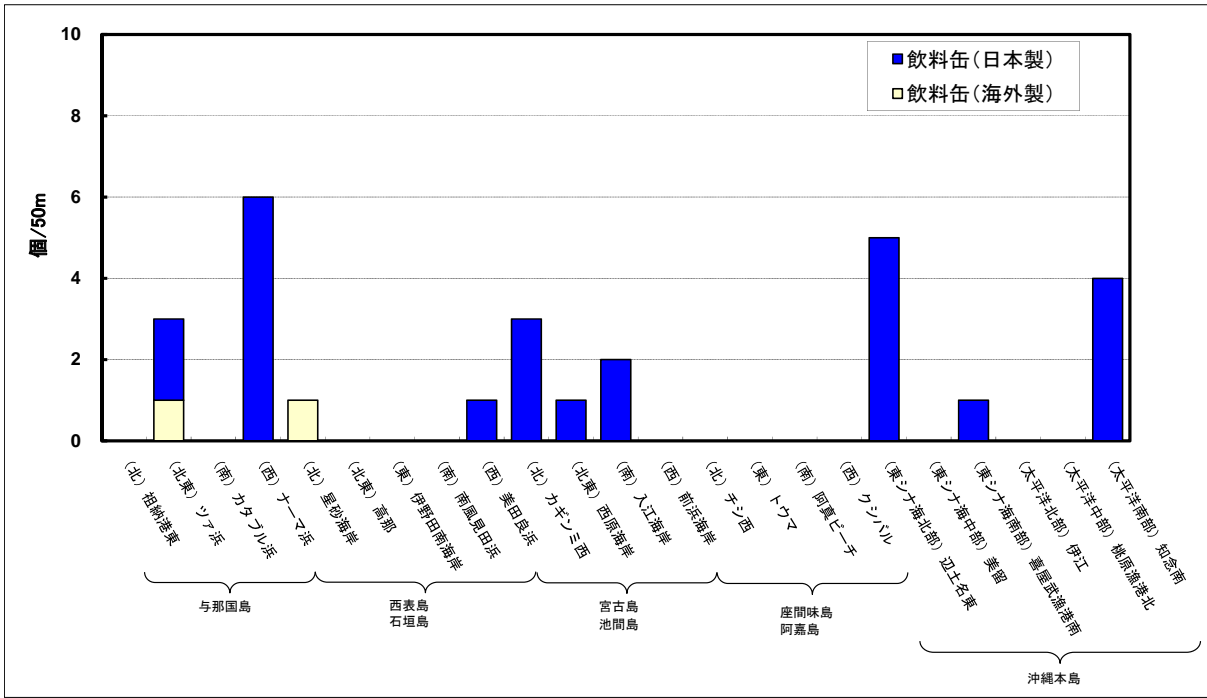


図 3.9-37 飲料缶の生産国別漂着個数調査結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)

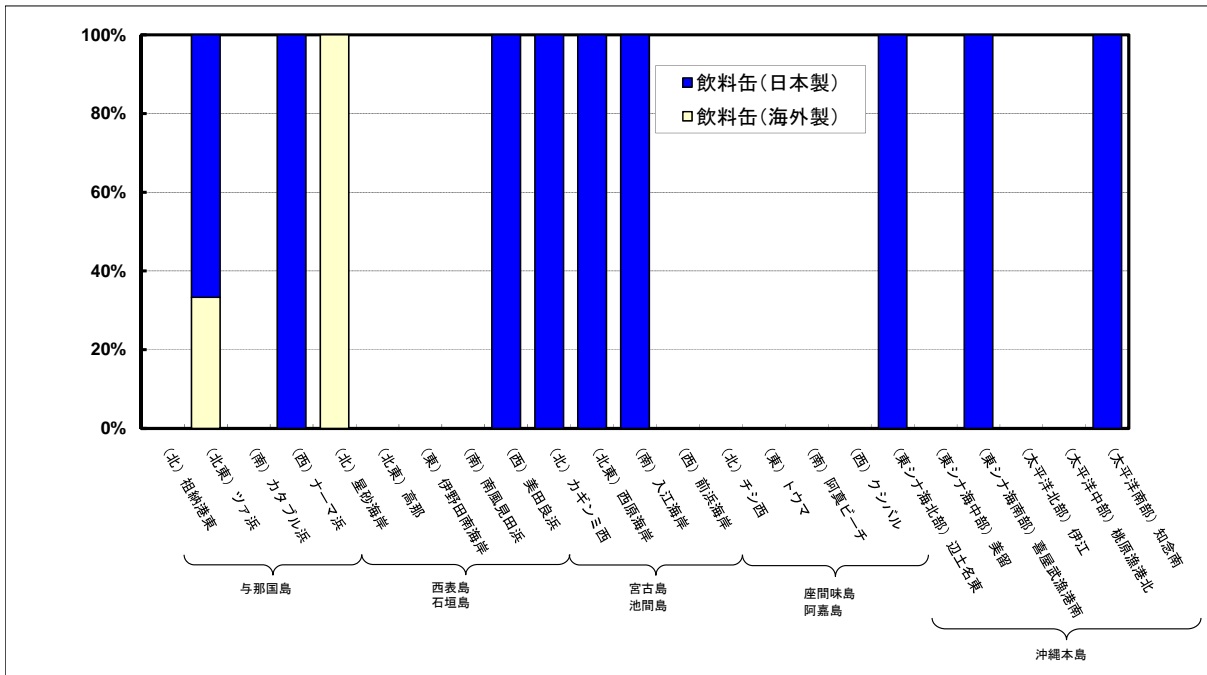
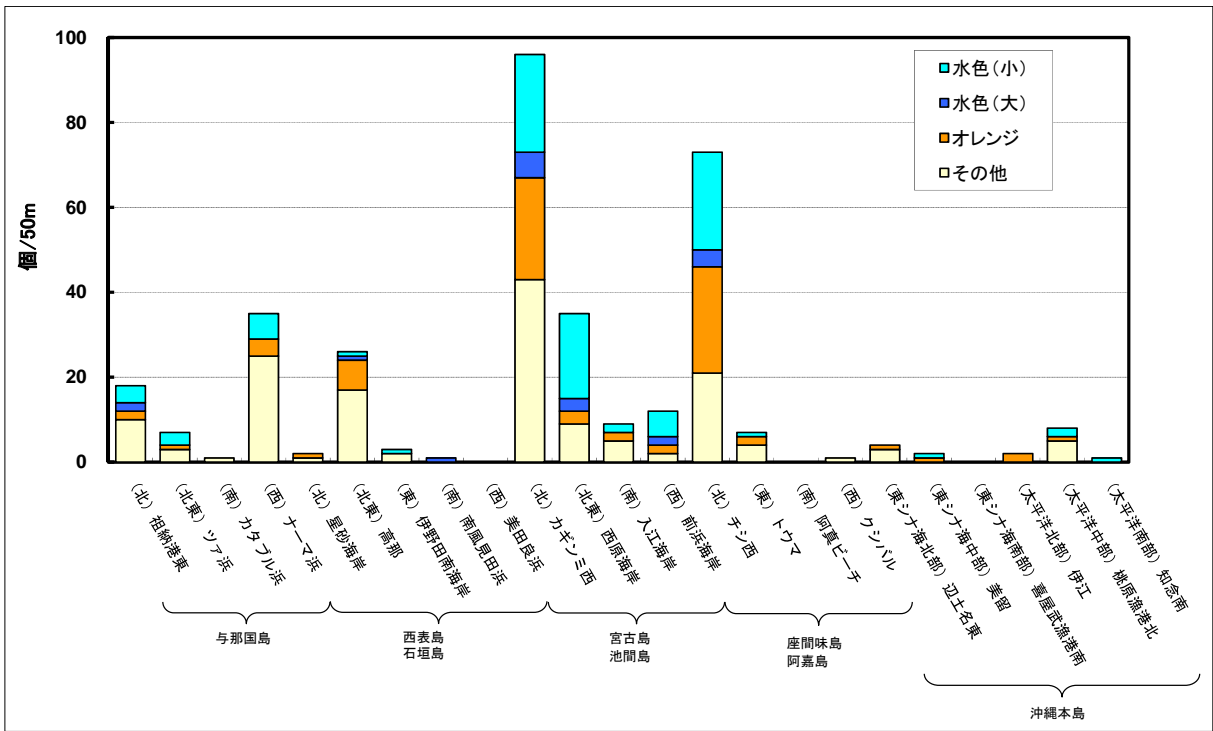


図 3.9-38 飲料缶の生産国別漂着個数調査結果 (H28年11月~H29年1月の60日あたり)

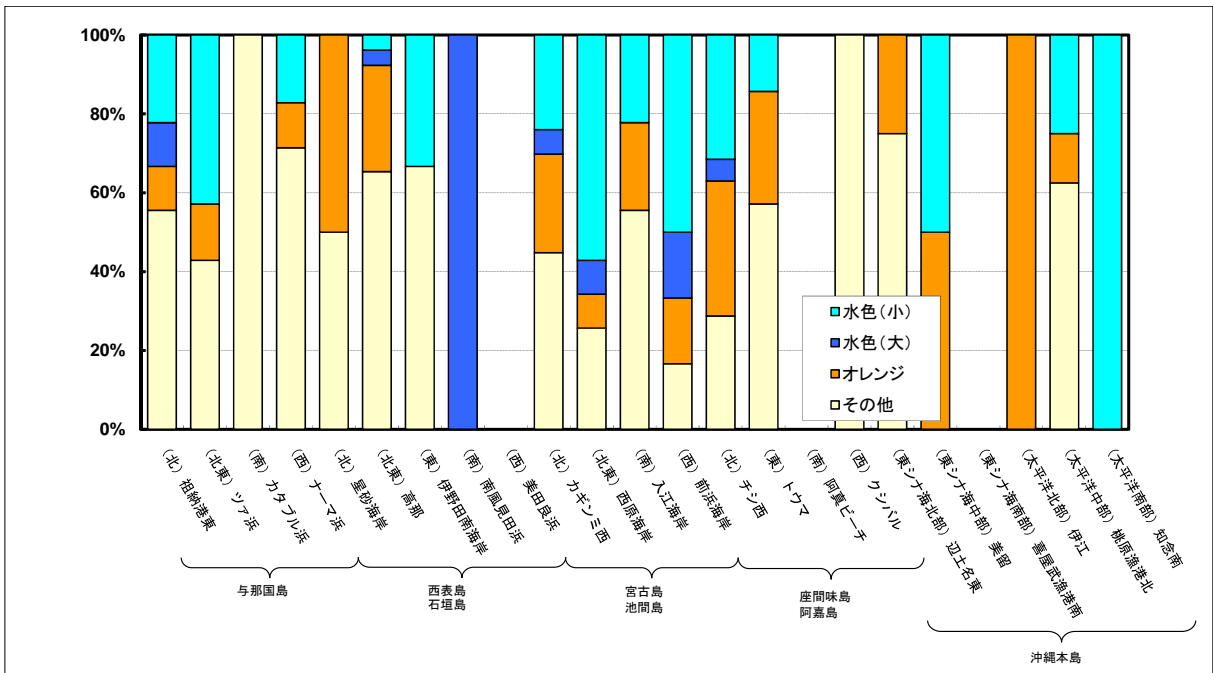
【割合】





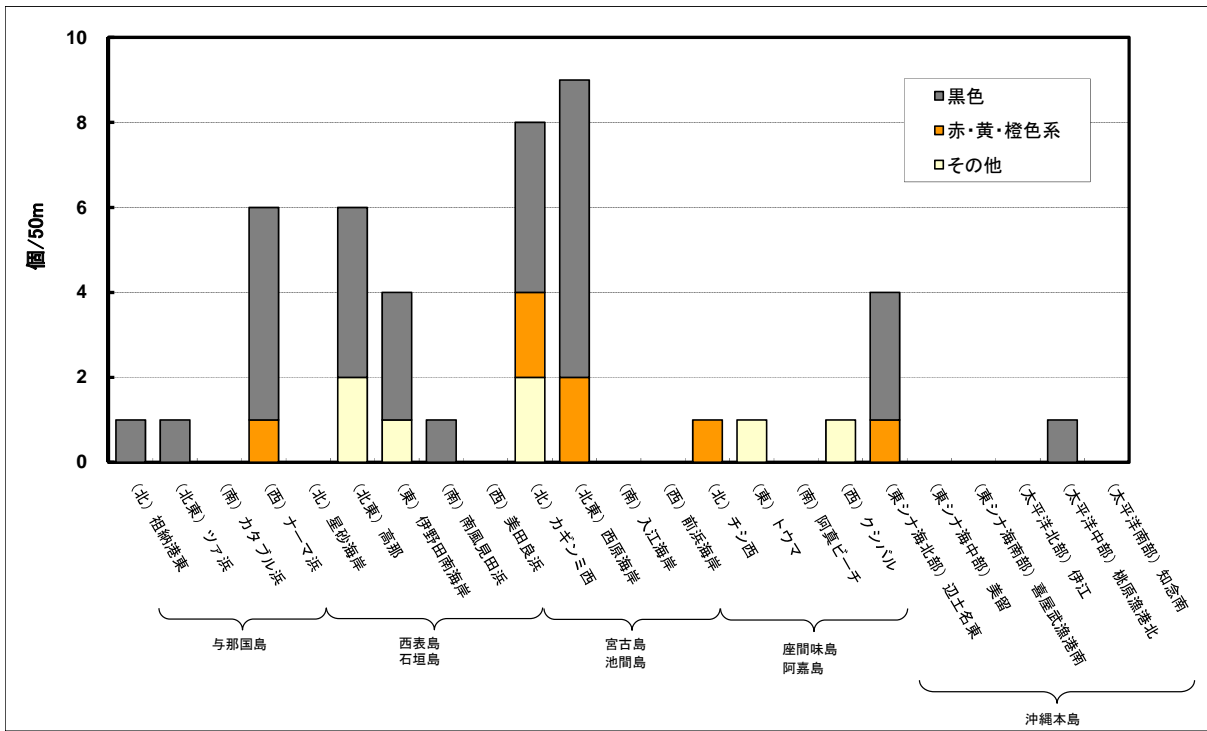
注)「その他」は、図 3.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 3.9-39 漁業用ブイ（直径 20cm 未満）の漂着個数調査結果
(H28 年 11 月～H29 年 1 月の 60 日あたり)



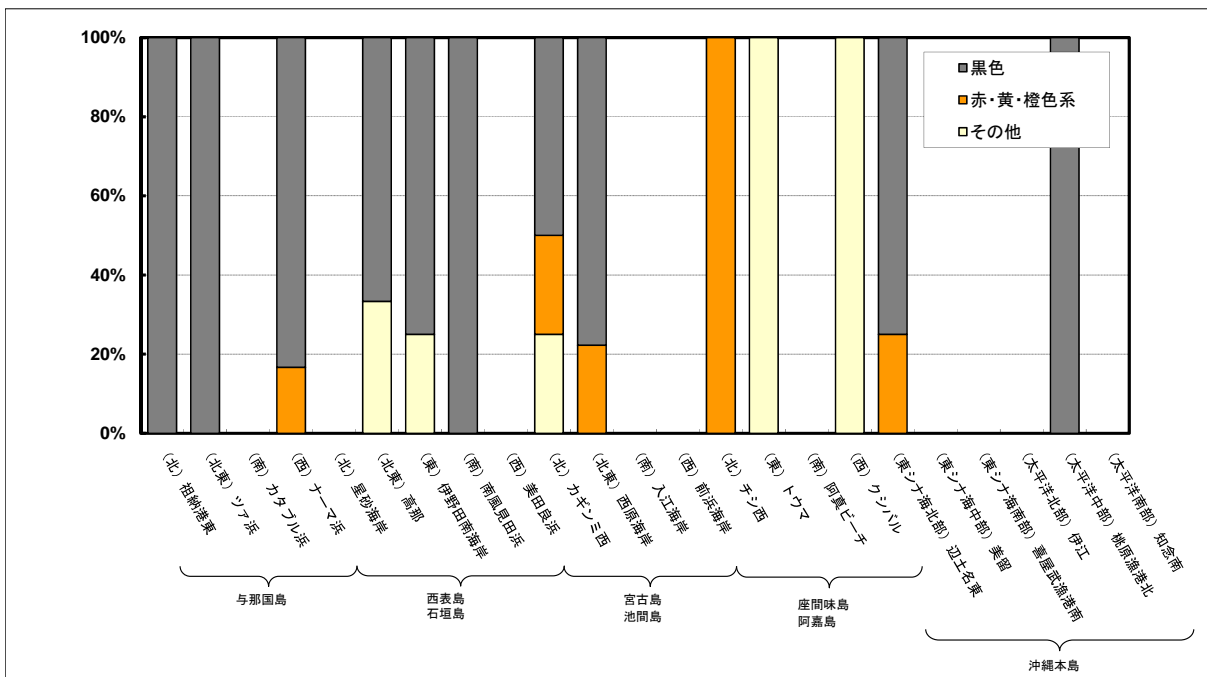
注)「その他」は、図 3.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 3.9-40 漁業用ブイ（直径 20cm 未満）の漂着個数調査結果
(H28 年 11 月～H29 年 1 月の 60 日あたり)【割合】



注) 「その他」は、図 3.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 以上の「その他」の小ブイを示す。

図 3.9-41 漁業用ブイ（直径 20cm 以上）の漂着個数調査結果
(H28 年 11 月～H29 年 11 月の 60 日あたり)



注) 「その他」は、図 3.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 以上の「その他」の小ブイを示す。

図 3.9-42 漁業用ブイ（直径 20cm 以上）の漂着個数調査結果
(H28 年 11 月～H29 年 1 月の 60 日あたり)【割合】

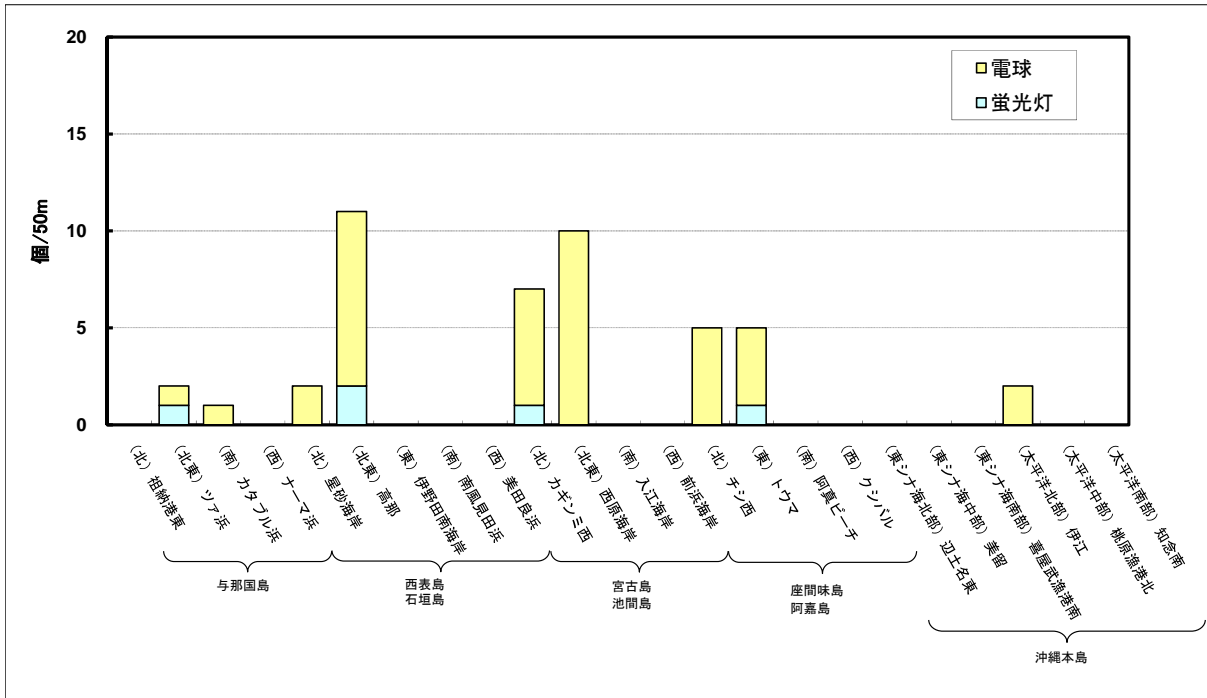


図 3.9-45 電球・蛍光灯の漂着個数調査結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり)

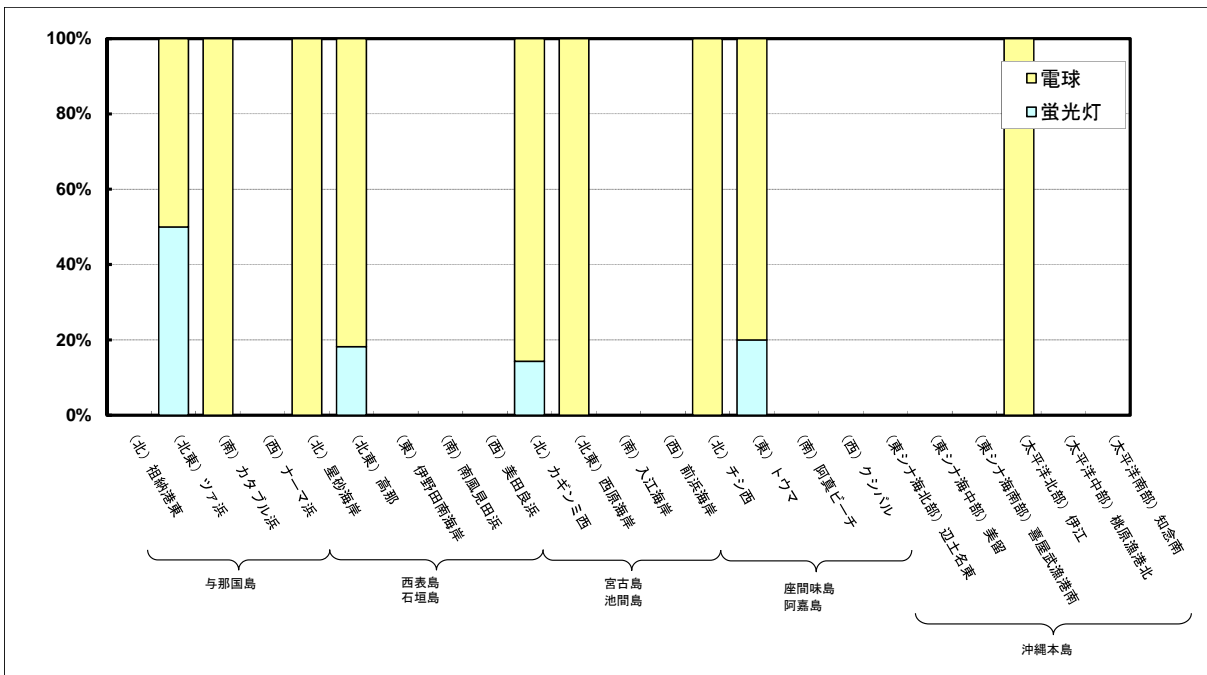


図 3.9-46 電球・蛍光灯の漂着個数調査結果
(H28年11月～H29年1月の60日あたり) 【割合】

表 3.9-21 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果
(H28年11月からH29年1月の調査期間中の実測数)

単位：個

地域名	生産国				合計
	日本	中国	台湾	不明	
沖縄本島					
座間味島・阿嘉島			1		1
宮古島・池間島				1	1
西表島・石垣島	1	1		1	3
与那国島				1	1
合計	1	1	1	3	6

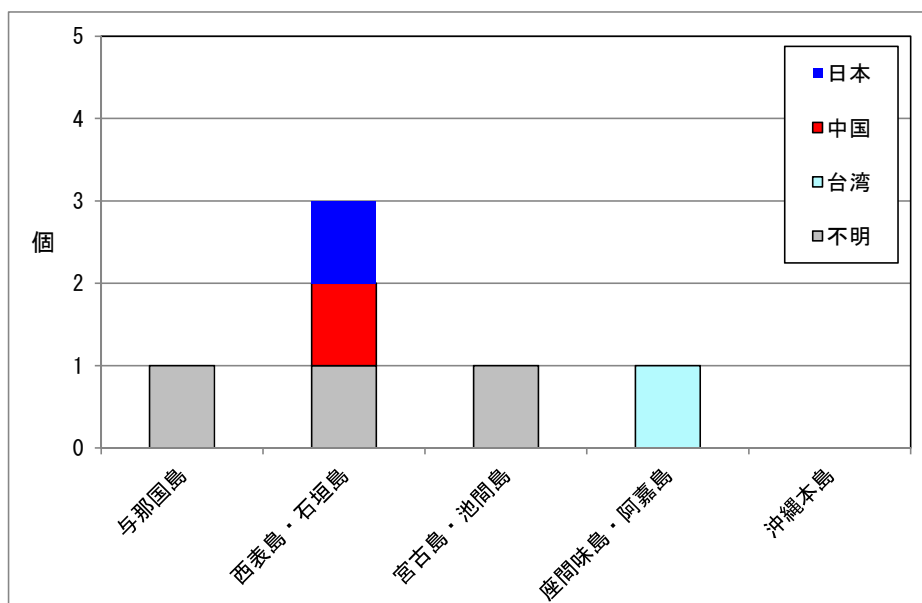


図 3.9-47 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果（個数）
(H28年11月からH29年1月の調査期間中の実測数)

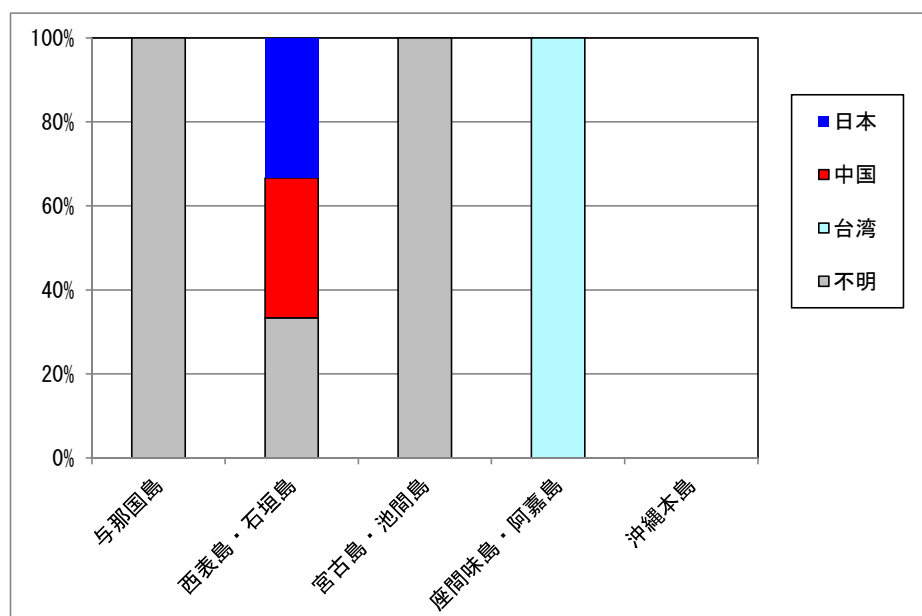


図 3.9-48 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果（割合）
(H28年11月からH29年1月の調査期間中の実測数)